

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
(項) 専門家養成確保費	(536,071) 538,630	633,020	94,390	
1. 募集登録に必要な経費	(3,476)			
(目) 募集登録諸費	3,659	3,884	2,251	1. 登録費 〈一般専門分野〉 (1) 職員旅費 地方公共団体第3種連絡旅費(大阪基準、3泊4日、3等級) $\{11,170^{\text{円}} + (7,224^{\text{円}} \times 4日) + (3,346^{\text{円}} \times 3泊)\} \times 10回$ = 241(241) (2) 交通費(関係省庁及び関係機関) (41) 43円 × 5回 × 12月 = 3(3) (280) 300円 × 3回 × 12月 = 11(10) 計 14(13) (3) 会議費 専門家登録機関関係連絡打合せ (205) 220円 × 10人 × 12月 = 26(25) 専門家登録機関等合同打合せ (349) 380円 × 50人 × 1回 = 19(18) 地方公共団体打合せ (205) 220円 × 50人 × 2回 = 22(21)

				(単位 千円)	
事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算	基礎
				関係省庁連絡打合せ	
				(137) 150円 × 10人 × 20件	= 30(27)
				選考会議費	
				(68) 70円 × 10人 × 5回	= 4(3)
				計	101(94)
				(4) 資料費	
				専門家登録要領パンフレット費	
				(34) 40円 × 2,000部	= 80(68)
				専門家登録申請書作成費	
				20円 × 2,000部	= 40(41)
				関係資料作成費	
				(68) 70円 × 50部 × 10	= 35(34)
				計	155(143)
				(5) 賃金	
				資料作成庸人賃	
				(2,112) 2,209円 × 94日 × 1人	= 208(199)
				(6) 通信運搬費	
				専門家登録要領パンフレット送料	
				(14) 20円 × 2,000部	= 40(27)
				合計 (1) ~ (6)	759(717)

事項及科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<農林部門分野>
				(1) 旅費
				登録者面接用旅費(東北農政局、中国農政局、4泊5日 2等級3人)
				$\{18,365円 + (785円 \times 5日) + (3,566円 \times 4泊)\} \times 3人 \times 2回 = 219(219)$
				(2) 会議費
				普類選考委員会
				$(312) 340円 \times 4人 \times 4回 = 5(5)$
				登録者面接会
				$(245) 260円 \times 100人 = 26(25)$
				計 31(30)
				(3) 資料作成費
				$(1,605) 原稿料 1,730円 \times 30枚 \times 2回 = 104(96)$
				$(164) 印刷製本費 177円 \times 200部 \times 2回 = 71(66)$
				計 175(162)
				(4) 資金
				$(2,112) 資料編集等補助 2,260円 \times 10日 \times 2回 = 45(42)$
				登録力-1-1取記整理分類
				$(2,112) 2,209円 \times 30日 \times 1回 = 66(64)$
				計 111(106)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(5) 借料及び預料
				登録省面接会場借料
				(1,627) 1,760円 × 3日 × 2回 × 2ヶ所 = 21(20)
				(6) 通信運搬費
				専門家登録パンフレット送料
				(29) 30円 × 150部 = 5(4)
				面接案内状送料 (29) 30円 × 150部 = 5(4)
				資料送送料 (29) 30円 × 150部 × 2回 = 9(9)
				電話連絡料等 (112) 120円 × 150人 × 2回 = 36(34)
				登録通知書送付 (29) 30円 × 100人 = 3(3)
				計 58(54)
				合計(1)~(6) 615(591)
				2. 公募費
				(1) 諸謝金
				面接試験委員謝金
				(15,500) 16,213円 × 5分野 × 2人 × 1回 = 162(155)
				(2) 国内旅費
				内定者身元調査旅費(大阪基準 3泊4日 2等級)
				{ 34,250円 + (1,600円 × 4日) + (8,100円 × 3泊) }
				× (5件 × 1/2) × 2/5 × 2人 = 130(130)

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎
				(3) 会議費
				公募実施事前打合わせ
				(520) 560円 × 5分野 × 10人 × 2回 = 56(52)
				書類選考委員会 (520) 560円 × 20人 × 1回 = 11(11)
				2次選考委員会 (520) 560円 × 20人 × 1回 = 11(11)
				最終選考委員会 (520) 560円 × 20人 × 1回 = 11(11)
				計 89(85)
				(4) 資料作成費
				パンフレット (520) 560円 × 200部 × 5分野 = 560(520)
				申請書 30円 × 200部 × 5 = 30(30)
				計 590(550)
				(5) 通信運搬費
				公募要領パンフレット (160) 170円 × 200人 × 5分野 = 170(160)
				合否通知送料
				(60円 × 5分野 × 5人) + (60円 × 5分野 × 1人) = 2(2)
				計 172(162)
				(6) 広報費
				新聞広告料 (1,269,450) 1,367,198円 × 1紙 × 1回 = 1,367(1,269)
				合計 (1) ~ (6) 2,510(2,351)
				総計 (1 ~ 2) 3,884(3,659)

(單位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基
2. 専門家確保に必要経費	(145,020) 145,051	154,241	9,190	
(甲) 専門家確保諸費	(144,434) 144,434	153,598	9,164	<p>1. 専門家ノル経費</p> <p>(1) 嘱託手当 $\frac{(333,000)}{355,000\text{円}} \times 0.8 \times 12\text{月} \times 35\text{人} = 119,280 (111,888)$</p> <p>(2) 社会保険料金 $\frac{(333,000)}{355,000\text{円}} \times 0.8 \times 12\text{月} \times 35\text{人} \times \frac{126.5}{1,000}$ $= 15,089 (12,154)$</p> <p>計 (1) ~ (2) 134,369 (126,042)</p> <p>2. 専門家技術嘱託確保謝金 $\frac{(510,900)}{534,138\text{円}} \times 12\text{月} \times 3\text{人} = 19,229 (18,392)$</p> <p>合計 (1~2) 153,598 (144,434)</p>
(乙) 選考委員会経費	(586) 617	643	26	<p>(1) 諸謝金 委員謝金 $\frac{(8,075)}{8,693\text{円}} \times 6\text{回} \times 6\text{人} = 313 (291)$</p> <p>(2) 委員旅費 (大阪基準 1泊2日 /等級) $\left\{ 12,138\text{円} + (839\text{円} \times 2\text{日}) + (545\text{円} \times 1\text{泊}) \right\}$ $\times 6\text{回} \times 6\text{人} \times \frac{2}{5} = 277 (277)$</p> <p>(3) 会議費 $\frac{(817)}{880\text{円}} \times 6\text{回} \times 10\text{人} = 53 (49)$</p> <p>計 (1) ~ (3) 643 (617)</p>

(352)

(單位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比 増△減額	積算 基礎
3. 専門系派遣前研修に必要な経費	(387,575) 387,920	474,875	84,975	
(目) 派遣前研修諸費	(91,214) 92,055	104,787	12,432	<p>1. 旅費</p> <p>(1) 上京旅費及び滞在費(大阪基準)</p> <p>(イ) 専門家</p> $\left\{ 17,360円 + (1,080円 \times 22日) + (5,520円 \times 22日) \right\}$ $\times \left\{ 1,336人 \times \frac{1}{3} \times \frac{2}{5} + (646) \times \frac{1}{3} \times \frac{2}{5} \right\} = 43,935 (41,702)$ <p>(ロ) 配偶者</p> $\left\{ 17,360円 + (1,600円 \times 7日) + (8,200円 \times 6泊) \right\}$ $\times \left\{ 1,336人 \times \frac{1}{3} \times \frac{2}{5} \times \frac{1}{2} \times \frac{2}{5} \right\} = 4,617 (0)$ <p>(イ) + (ロ) = 48,552</p> <p>(2) 研修旅費</p> $\left\{ 17,360円 + (1,080円 \times 2日) + (5,520円 \times 1泊) \right\}$ $\times \frac{(1,924)}{2,027人} \times \frac{1}{12} = 4,230 (4,015)$ <p>(3) 研修訂合世連結旅費(大阪基準3泊4日 3等級)</p> $\left\{ 11,166円 + (722円 \times 4日) + (3,345円 \times 3泊) \right\} \times 2人 \times 12回$ $= 578 (578)$ <p>計 (1) ~ (3) 53,360 (46,295)</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比 増△減額	積算基礎 (単位:千円)
				<p>2. 諸謝金</p> <p>(1) 一般講師謝金 $(4,200)$ $4,394円 \times 4時間 \times 6日 \times 3.5週 \times 38コース = 14,026(13,406)$</p> <p>(2) 特別講師謝金 $(5,690)$ $5,951円 \times 2時間 \times 6日 \times 3.5週 \times 28コース = 6,998(6,691)$</p> <p>(3) 研修委託費 $(95,091)$ $99,470円 \times \left\{ 35 + \frac{(1,924)}{2,027人} \times \frac{1}{3} \times \frac{1}{10} \right\} = 10,202(9,426)$</p> <p>(4) 既婚者研修講師謝金 $4,950円 \times 4時間 \times 5日 \times 9コース = 891(0)$</p> <p>計 (1) ~ (4) 32,119(29,523)</p> <p>3. 資料作成費</p> <p>(1) 語学研修資料 (698) $750円 \times \left(\frac{(1,924)}{2,027人} \times \frac{1}{3} \right) \times 6種 = 3,041(2,686)$</p> <p>(2) 一般オリエンテーション $(1,387)$ $1,580円 \times \frac{(1,924)}{2,027人} \times \frac{1}{3} \times 10種 = 10,676(8,895)$</p> <p>(3) 技術関係資料 $(1,387)$ $1,500円 \times \frac{(1,924)}{2,027人} \times \frac{1}{3} \times 5種 = 5,068(4,447)$</p> <p>計 (1) ~ (3) 18,785(16,028)</p>

(352)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増減額	積算 基礎
(目) 中期研修諸費	(106,384) 106,642	110,384	3,742	<p>4. 図書購入費</p> <p>研修図書購入費 $\frac{(697)}{750円} \times 300部 = 225(209)$</p> <p>合計(1~4) 104,487(92,055)</p> <p>1. 国内研修費</p> <p>(1) 国内旅費</p> <p>(イ) 一般分野研修</p> <p>一般上京旅費(大阪基準)</p> $\{17,360円 + (1,080円 + 5,520円) \times 85日\} \times 60人 \times \frac{2}{3}$ $= 13,881(13,881)$ <p>農林上京旅費</p> <p>上級 $\{17,360円 + (1,080円 + 5,520円) \times 85日\} \times (9 + \frac{2}{3})$</p> $\times \frac{1}{3} = 1,639(1,639)$ <p>中級 $\{17,360円 + (1,080円 + 5,520円) \times 85日\}$</p> $\times (10 + \frac{10}{2}) \times \frac{1}{3} = 2,892(2,892)$ <p>一般研修旅費(広島基準5泊6日 3等級相当)</p> $\{18,770円 + (1,080円 \times 6日) + (5,520円 \times 5泊)\} \times 60人$ $= 3,171(3,171)$ <p>計 21,583(21,583)</p>

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基 礎
				<p>(b) 農林水産分野研修 上京旅費(大阪基準)</p> <p>上級 $\{17,360円 + (1,080円 + 5,520円) \times 85日\} \times (7 + \frac{2}{2})$ $\times \frac{1}{3} = 1,639(1,639)$</p> <p>中級 $\{17,360円 + (1,080円 + 5,520円) \times 85日\}$ $\times (10 + \frac{10}{2}) \times \frac{1}{3} = 2,892(2,892)$</p> <p>研修旅費(広島基準 5泊6日 3等級相当)</p> <p>上級 $\{18,770円 + (1,080円 \times 6日) + (5,520円 \times 5泊)\}$ $\times (7 + \frac{2}{2}) = 449(449)$</p> <p>中級 $\{18,770円 + (1,080円 \times 6日) + (5,520円 \times 5泊)\}$ $\times (10 + \frac{10}{2}) = 793(793)$</p> <p>研修指導旅費 $\{(18,770円) + (1,080円 \times 6日) + (5,520円 \times 5泊)\}$ $\times (\frac{1}{1人} + \frac{1}{3人}) = 211(211)$</p> <p>計 5,984(5,984)</p> <p>(c) 研修打合せ連絡旅費(広島基準 3泊4日 3等級相当)</p> <p>一般分野 $\{13,815円 + (810円 \times 4日) + (2,386円 \times 3泊)\} \times 2人 \times 3回$ $= 163(163)$</p>

(單位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎
				農林分野 $\{13,815円 + (810円 \times 4日) + (3,386円 \times 3泊)\}$ $\times 2人 \times 3回 = 163(163)$ 計 327(327)
				(三) 講師旅費(大阪基準6泊7日 2等級相当) 一般講師 $\{14,470円 + (1,100円 \times 7日) + (5,600円 \times 6泊)\}$ $\times 11週 \times 9コ-ス = 5,521(5,521)$ 特別講師 $\{14,470円 + (1,100円 \times 7日) + (5,600円 \times 6泊)\}$ $\times 11週 \times 7コ-ス = 4,274(4,274)$ 特別(農林)講師 $\{14,470円 + (1,100円 \times 7日) + (5,600円 \times 6泊)\}$ $\times 6週 \times 2コ-ス = 669(669)$ 計 10,484(10,484) 合計(イ)～(三) 38,378(38,378)
				(2) 諸謝金 (イ) 一般講師謝金 $(4,200)$ $4,390円 \times 6時間 \times 6日 \times 11週 \times 10コ-ス = 17,384(16,632)$

事項及科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎 (単位:千円)
				(ロ) 特別講師謝金
				一般分野
				(5,690) 5,952円 × 3時間 × 5日 × 11週 × 8コース = 7,857 (7,511)
				農林上級分野
				(5,690) 5,952円 × 3時間 × 60日 = 1,071 (1,024)
				農林水産中級分野
				(5,690) 5,952円 × 3時間 × 70日 = 1,250 (1,175)
				計 10,178 (9,730)
				(ハ) 人営研修費 (54,710) 57,230円 × 110人 = 6,295 (6,018)
				合計 (ロ) ~ (ハ) 33,857 (32,380)
				(3) 印刷製本費
				語学研修資料 (869) 936円 × 120人 × 6種 = 674 (626)
				経済社会開発一般資料
				(869) 936円 × 120人 × 6種 = 674 (626)
				技術関係資料
				一般分野 (1,731) 1,864円 × 55人 × 6種 = 615 (571)
				農林分野(上級) (869) 936円 × 20人 × 12種 = 225 (208)
				農林水産分野(中級)
				(869) 936円 × 30人 × 12種 = 337 (312)
				計 2,525 (2,343)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎			
				(4) 通信運搬費 一般分野 $\frac{(8,127)}{8,750円} \times 6月 \times \frac{2}{3} = 35(33)$ 農林分野 $\frac{(8,127)}{8,750円} \times 6月 \times \frac{1}{3} = 18(16)$ 計 53(49) 合計 (1) ~ (4) 74813(73,150)			
				2. 海外研修 農林水産分野 11人 + ^(?) 5人 (添付農林水産省計上分) フィリピン、インドネシア、オーストラリア 一般分野 21人 マレーシア、パキスタン、イラン (1) 外国旅費 33,029(31,050)			
区分	航空賃	支度料	日当・宿泊料	雑費	小計	人数	合計
農林水産分野	東京~ムルボルン (515,100) 576,919円	65,450円	$(3,200円 \times 20日) + (3,500円 \times 10日) + (9800円 \times 20日) + (6,900円 \times 9泊) = 393,100円$	5,000円	(978,650) 1,040,460円	11	(10,765,150) 11,745,060円
一般分野	東京~テヘラン (515,310) 577,150円	65,450円	$(3,200円 \times 30日) + (9800円 \times 29泊) = 380,200円$	5,000円	(965,960) 1,027,800円	21	(20,285,160) 21,583,800円
計						32	(31,050,310) 33,028,860円

				(単位: 千円)	
事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算	基礎
				(2) 現地調査費 $\frac{(488,387)}{527,200 \text{円}} \times 5 \text{班} \times \frac{217}{2.25} \text{円} = 2,542 (2,422)$	
				単価内訳	
				車輛借上料 $\frac{(4,226)}{4,560 \text{円}} \times 15 \text{日} \times 4 \text{台} = 273,600 (253,545)$	
				運転手備上料 $\frac{(1,762)}{1,900 \text{円}} \times 15 \text{日} \times 4 \text{人} = 114,000 (105,708)$	
				通信運搬費 $\frac{(107)}{120 \text{円}} \times 50 \text{話} \times 3 \text{回} = 18,000 (16,277)$	
				資料購入費 $\frac{(1,411)}{1,520 \text{円}} \times 20 \text{種} = 30,400 (28,214)$	
				会議費 $\frac{(1,411)}{1,520 \text{円}} \times 20 \text{人} \times 3 \text{回} = 91,200 (84,643)$	
				計	527,200 (488,387)
				合計 (1) + (2)	35,571 (33,492)
				総計 (1 + 2)	110,384 (106,642)
(目) 長期研修諸費	$\frac{(143,595)}{143,595}$	179,484	35,889	1. 海外研修費	139,189 (113,198)

(単位 千円)

事項及び科目			前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎					
区分	研修基準地	期間 月	航空賃	支度料	移転料	滞在費	着後手当	雑費	計	人数	合計
新規	アメリカ	9	(215,710) 241,600円	120,000円	182,500円	173,300円×9月 = 1,559,700円	(2,500円 + 7,900円)×10日 = 104,000円	2,500円	(2,184,410) 2,210,300円	(26) 28	(56,794,660) 61,888,400円
継続	アメリカ	12				173,300円×12月 = 2,079,600円			2,079,600円	(18) 26	(37,432,800) 54,069,600円
帰国	アメリカ	5	(215,710) 241,600円		182,500円	173,300円×5月 = 866,500円			(1,264,710) 1,290,600円	(15) 18	(18,970,650) 23,230,800円
計										(59) 72	(113,198,110) 139,188,800円
						2. 域外研修費(アメリカ～メキシコ基準30日) $\left\{ \begin{array}{l} (114,490) \\ 126,168円 + (3,200円 \times 30日) + (9,800円 \times 29日) \end{array} \right\}$ $\times \frac{(59)}{72} \times \frac{1}{7} = 9,115(9,297)$					

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	概算基礎
				<p>3. 研修諸費 (受講料、現地活動費、教材費等)</p> <p>新規 継続 帰国</p> <p>一般分野 $32,310 \text{円} \times \left\{ \begin{matrix} (18) \\ (20) \times 9 \text{月} \end{matrix} \right\} + \left\{ \begin{matrix} (12) \\ (18) \times 12 \text{月} \end{matrix} \right\} + \left\{ \begin{matrix} (10) \\ (13) \times 5 \text{月} \end{matrix} \right\}$ $= 14,895 (11,040)$</p> <p>農林分野 $64,620 \text{円} \times \left\{ \begin{matrix} (8) \times 9 \text{月} \end{matrix} \right\} + \left\{ \begin{matrix} (5) \\ (8) \times 12 \text{月} \end{matrix} \right\} + \left\{ \begin{matrix} (5) \\ (5) \times 5 \text{月} \end{matrix} \right\}$ $= 12,472 (9,420)$</p> <p>農林分野 (農林水産省計上分)</p> $64,620 \text{円} \times \left\{ \begin{matrix} (3) \\ (2) \times 9 \text{月} \end{matrix} \right\} + \left\{ \begin{matrix} (1) \\ (3) \times 12 \text{月} \end{matrix} \right\} + \left\{ \begin{matrix} (1) \\ (1) \times 5 \text{月} \end{matrix} \right\}$ $= 3,813 (2,640)$ <p>計 31,180 (23,100)</p> <p>合計 (1~3) 179,484 (143,595)</p>
(用) 研修用映画製作経費	(23,679) 24,925	27,186	2,261	<p>映画製作 2本</p> <p>(16ミリ、カラー、30分)</p> <p>(1) 外国旅費 (2等級相当、1人、40日)</p> <p>(航空賃) (支度料) (日当)</p> $55,731 \text{円} + 85,090 \text{円} + (3,800 \text{円} \times 40 \text{日})$ $+ (11,400 \text{円} \times 39 \text{泊}) + 5,000 \text{円}$ (旅行雑費) $= 1,244 (967)$ <p>(2) 製作直接経費</p> <p>企画脚本費 553 (538)</p> <p>人件費 3,375 (3,121)</p> <p>フィルム関係費 798 (794)</p> <p>撮影関係費 973 (892)</p> <p>ロケーション関係費 3,741 (4,052)</p>

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	(単位:千円)	
				積算	従
				特殊撮影費	= 347 (335)
				音楽費	= 106 (110)
				録音費	= 374 (370)
				仕上費	= 64 (64)
				計	1031 (1027)
				(3) 営業管理費(製作直接経費の10%)	
				$1031 \text{千円} \times 10\%$	= 103 (102.8)
				(4) 焼増プリント代 $57,940 \text{円} \times \frac{(4)}{17 \text{本}}$	= 985 (192)
				(1) ~ (4)	13,593 (12,463)
				$\frac{(12,463)}{13,593} \times 2$	= 2,718.6 (2,472.5)
(目) 帰国専門家等 長期技術研修	(22,703) 22,703	22,952	249	1. 研修旅費(広島基準5等級相当)	
				$\{ 31,647 \text{円} + (7,200 \text{円} \times 14 \text{日}) + (6,500 \text{円} \times 15 \text{日})$	
				$+ (5,800 \text{円} \times 240 \text{冊}) \times 12 \text{人}$	= 19,463 (19,463)
				2. 研修諸費 $\frac{(30,000)}{32,310 \text{円}} \times 9 \text{月} \times 12 \text{人}$	= 3,489 (3,240)
				計 (1) + (2)	22,952 (22,703)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増減額	積算 基 礎																																										
(目) 技術協力総合研修費	0	30,402	30,402	I. 技術協力人材育成強化費 1. 留学生派遣費 ウ) 前年度よりの継続 7名分 ① 54年度より2年間の者2名及び55年度より1年間の者3名 ＜ ＞内は前年度外務省経済開発計画実施設計等委託費単価																																										
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>米 国 (ニューヨーク基準 6ヵ月) (ニューヨーク～東京、江戸～片道)</th> <th>欧 州 (パリ基準 6ヵ月) (パリ～東京、エゴノミ～片道)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>航 空 賃</td> <td>< 207,200 > 226,800円</td> <td>< 321,800 > 350,000円</td> </tr> <tr> <td>移 転 料</td> <td>< 121,600 > 121,600円</td> <td>< 121,600 > 121,600円</td> </tr> <tr> <td>日 当</td> <td>< 2,400 > 2,400円</td> <td>< 2,400 > 2,400円</td> </tr> <tr> <td>着 後 手 当</td> <td>< 27,500 > 27,500円</td> <td>< 27,500 > 27,500円</td> </tr> <tr> <td>国 内 旅 費</td> <td>< 15,104 > 15,104円</td> <td>< 15,104 > 15,104円</td> </tr> <tr> <td>滞 在 費</td> <td>< 164,230 > 190,630 × 6ヵ月 = 1,143,780円</td> <td>< 985,380 > 243,430 × 6ヵ月 = 1,460,580円</td> </tr> <tr> <td>支 度 料</td> <td>0円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>資 料 購 入 費</td> <td>0円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>旅 行 雑 費</td> <td>< 2,500 > 2,500円</td> <td>< 2,500 > 2,500円</td> </tr> <tr> <td>小 計</td> <td>< 1,361,684 > 1,539,684円</td> <td>< 1,193,084 > 1,979,684円</td> </tr> <tr> <td>人 員</td> <td>< 2 > 3人</td> <td>< 1 > 2人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>< 2,723,368 > 4,679,052円</td> <td>< 1,193,084 > 3,959,368円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>< 4,516,452 > 8,578,420円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区 分	米 国 (ニューヨーク基準 6ヵ月) (ニューヨーク～東京、江戸～片道)	欧 州 (パリ基準 6ヵ月) (パリ～東京、エゴノミ～片道)	航 空 賃	< 207,200 > 226,800円	< 321,800 > 350,000円	移 転 料	< 121,600 > 121,600円	< 121,600 > 121,600円	日 当	< 2,400 > 2,400円	< 2,400 > 2,400円	着 後 手 当	< 27,500 > 27,500円	< 27,500 > 27,500円	国 内 旅 費	< 15,104 > 15,104円	< 15,104 > 15,104円	滞 在 費	< 164,230 > 190,630 × 6ヵ月 = 1,143,780円	< 985,380 > 243,430 × 6ヵ月 = 1,460,580円	支 度 料	0円	0円	資 料 購 入 費	0円	0円	旅 行 雑 費	< 2,500 > 2,500円	< 2,500 > 2,500円	小 計	< 1,361,684 > 1,539,684円	< 1,193,084 > 1,979,684円	人 員	< 2 > 3人	< 1 > 2人	計	< 2,723,368 > 4,679,052円	< 1,193,084 > 3,959,368円	合 計	< 4,516,452 > 8,578,420円	
区 分	米 国 (ニューヨーク基準 6ヵ月) (ニューヨーク～東京、江戸～片道)	欧 州 (パリ基準 6ヵ月) (パリ～東京、エゴノミ～片道)																																												
航 空 賃	< 207,200 > 226,800円	< 321,800 > 350,000円																																												
移 転 料	< 121,600 > 121,600円	< 121,600 > 121,600円																																												
日 当	< 2,400 > 2,400円	< 2,400 > 2,400円																																												
着 後 手 当	< 27,500 > 27,500円	< 27,500 > 27,500円																																												
国 内 旅 費	< 15,104 > 15,104円	< 15,104 > 15,104円																																												
滞 在 費	< 164,230 > 190,630 × 6ヵ月 = 1,143,780円	< 985,380 > 243,430 × 6ヵ月 = 1,460,580円																																												
支 度 料	0円	0円																																												
資 料 購 入 費	0円	0円																																												
旅 行 雑 費	< 2,500 > 2,500円	< 2,500 > 2,500円																																												
小 計	< 1,361,684 > 1,539,684円	< 1,193,084 > 1,979,684円																																												
人 員	< 2 > 3人	< 1 > 2人																																												
計	< 2,723,368 > 4,679,052円	< 1,193,084 > 3,959,368円																																												
合 計	< 4,516,452 > 8,578,420円																																													

(344)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎	
② 55年度より2年間の者2名					
区 分					
米岡(ニューヨーク基準12ヵ月)					
滞 在 費					
$\langle 164,230 \rangle$ $190,630 \text{円} \times 12 \text{ヵ月} =$ $\langle 1,970,760 \rangle$ $2,287,500 \text{円}$					
$\langle 2,17,030 \rangle$ $243,430 \text{円} \times 12 \text{ヵ月} =$ $\langle 2,608,360 \rangle$ $2,921,160 \text{円}$					
資料購入費					
$160,000 \text{円} \times 0.63307 \times 1.1538 \times$ $\langle 116,870 \rangle$ $0.9644 = 112,709 \text{円}$					
$\langle 116,870 \rangle$ $112,709 \text{円}$					
小 計					
$\langle 2,087,630 \rangle$ $2,400,269 \text{円}$					
$\langle 2,721,230 \rangle$ $3,033,869 \text{円}$					
人 員					
1人					
1人					
計					
$\langle 2,087,630 \rangle$ $2,400,269 \text{円}$					
$\langle 2,721,230 \rangle$ $3,033,869 \text{円}$					
合 計					
$\langle 4,808,860 \rangle$ $5,434,138 \text{円}$					
$\langle 9,325,312 \rangle$ $14,012,558$					
計 ① + ② =					

(単位千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎		
(2) 新規派遣5名分						
				区 分	米 国 (ニューヨーク基準 6ヵ月) (東京～ニューヨーク、エコノミー片道)	欧 州 (パリ基準 6ヵ月) (東京～パリ、エコノミー片道)
航空賃					< 207,200 > 226,800円	< 321,800 > 350,000円
支度料					< 120,000 > 120,000円	< 120,000 > 120,000円
移転料					< 121,600 > (17,993km) 121,600円	< 121,600 > (18,257km) 121,600円
日 当					< 2,400 > 2,400円	< 2,400 > 2,400円
着後手当					< 120,000 > 120,000円	< 120,000 > 120,000円
国内旅費					< 15,104 > 15,104円	< 15,104 > 15,104円
滞在費					(注) (新修員 12号) < 164,230 > 190,630円×6ヵ月 = < 985,380 > 1,143,780円	(新修員 8号) < 1,302,180 > 243,430×6ヵ月 = 1,460,580円
旅行雑費					< 2,500 > 2,500円	< 2,500 > 2,500円
資料購入費					160,000円×0.6330×1.1538× 0.9644 = < 116,840 > 112,709円	< 116,840 > 112,709円
小 計					< 1,691,054 > 1,864,893円	< 2,122,454 > 2,304,893円
人 員					< 3 > 2人	< 2 > 3人
計					< 5,073,162 > 3,729,786円	< 4,244,908 > 6,914,679円
合 計					< 9,318,070 > 10,644,465円	

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	種 算 基 礎						
				(1) + (2)	< 18,643 > 24,657					
				2. 海外関係専門家招聘費						
				被招聘者 年間 5名						
				招聘期間 1名 10日間						
				1. 招聘旅費						
				ファーストクラス						
				発地基準	航空賃	日当・宿泊費	雑費	小計	人数	計
				インドネシア	<394,600> 419,600円	12,320円 × 10日 = 123,200円	10,000円	<527,800> 552,800円	1人	<527,800> 552,800円
				ナイジェリア	<1,111,100> 1,106,800円	123,200円	10,000円	<1,244,300> 1,240,000円	1人	<1,244,300> 1,240,000円
				ブラジル	<905,800> 1,075,500円	123,200円	10,000円	<1,039,000> 1,208,700円	1人	<1,039,000> 1,208,700円
				ワシントン	<642,400> 655,800円	123,200円	10,000円	<775,600> 789,000円	2人	<1,551,200> 1,578,000円
								計	5人	<4,362,300> 4,579,500円
				ロ、国内視察旅費						
				(イ) 被招聘者旅費						
				基準	乗車賃	特別見行料金	グリーン券	計	人数	合計
				東京～広島	2,200円 × 2 19,400円	5,700円 × 2 <11,400> 11,400円	6,000円 × 2 <12,000> 12,000円	37,800円	5人	189,000円

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎					
				(ロ) 随行通訳者旅費					
	基 準	乗 車 賃	特別急行料金	グリーン券	日当・宿泊料	通訳手当	計	人数	合 計
		7,200円×2	5,700円×2	6,000円×2		15,500円×3			
	東京～広島	14,400円	<11,400> 11,400円	<12,000> 12,000円	<21,200> 21,200円	<45,000> 46,500円	<104,000> 105,500円	5人	<520,000> 527,500
									計 (イ) + (ロ) = <709,000> 716,500円
									ハ. 車借上料 <7,200> 7,747円 × 5人 × 4日 × 0.85 = 131,699円
									ニ. 講演会開催費 (イ) 会場借上料 <35,000> 37,660円 / 3時間 × 5回 = 188,300円
									(ロ) 同時通訳謝金 <25,000> 25,850円 × 5人 = 129,250円
									計 (イ) + (ロ) = <300,000> 317,550円
									合 計 (イ ~ ニ) <5,493> 5,745
									総 計 (1 + 2) <24,136> 30,402

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎						
(項)開発協力費	(654,001) 680,384	706,299	25,915							
1. 基礎調査等の調査に必要経費	(465,112) 489,591	507,683	18,092							
(1) 調査団派遣経費	(407,169) 428,598	494,753	66,155							
(調査予定件数及び所要経費)										
区分	件数	調査旅費	現地調査費	資機材 購送費	技術費		報告書 作成費	国内旅費	調査業務 実施費	計
					印刷費	測量費				
開発基礎調査										
(1) 試験的事業関連										
(1) 基礎一次調査	4	(9436) 10,044	(1,700) 1,764	(156) 168			(1,684) 1,776	240	(105) 112	(13,320) 14,104
(2) 基礎二次調査	3	(8,808) 9,171	(1,776) 1,834	(372) 402			(1,394) 1,462	360	(51,298) 55,036	(63,999) 68,265
(3) 開発計画調査	(2) 3	(2,198) 2,720	(1,031) 1,596	(186) 302			(670) 1,055	(360) 540	(5,663) 94,063	(65,088) 107,276
(4) 計画打合せ	3	(3,561) 3,879	(414) 432	(36) 39				120		(4,131) 4,470
(5) 作業監理	1	(1,134) 1,205	(192) 199	(36) 39			(507) 530			(1,867) 1,973
(1) 関連インフラ										
(1) 社会開路	1	(1,329) 1,419	(149) 155	(99) 107			(348) 367	45	(4,150) 4,423	(6,120) 6,516
(2) 鉱工業	3							420	(343,873) 260,349	(244,276) 260,769
投融資審査等調査	15	(24,840) 26,235	(3,045) 3,120				(1,890) 2,025			(29,775) 31,380
合計	(32) 33	(35,306) 61,673	(8,307) 9,100	(885) 1,057	0	0	(6,493) 7,215	(1,548) 1,725	(256,059) 413,983	(428,598) 494,753

(単位:千円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎									
(甲)調査旅費		(52,541) 55,306	61,673	6,367	※(甲)調査業務実施費へ組替減									
区分	等級	日数	航空賃	支度料	日当	宿泊料	国内旅費	旅行雑費	小計	人数	構成比	計	件数	金額
			円	円	円	円	円	円	円	人	%	円	件	円
(イ) 調査基礎調査														
(1) 調査の事業関連														
(1) 基礎一次調査	3	30	(316,296) 354,230	56,062	1,678 ^円 ×30日 =50,340	5,244 ^円 ×29泊 =152,076	13,359	1,748	(587,861) 627,820	4	4/4	(2,359) 2,511	4	(2436) 10,044
(2) 基礎二次調査	3	60	(252,684) 283,010	56,062	1,678×60 =100,680	5,244×59 =309,396	13,359	1,748	(733,929) 764,260	6	4/6	(2,336) 3,057	3	(8808) 8,171
(3) 開発計画調査	3	60	(293,496) 328,720	56,062	1,678×60 =100,680	5,244×59 =309,396	13,359	1,748	(774,741) 807,770	8	2/8	(4,468) 1,527	3	(4404) 4,587
(4) 計画打合せ	3	10	(293,496) 328,720	23,084	1,678×10 =16,780	5,244×9 =47,196	13,359	1,748	(385,663) 430,890	3	4/8	(3,079) 3,240	(2)	(6198) 9,720
(5) 作業監理	3	30	(293,496) 328,720	56,062	1,678×30 =50,340	5,244×29 =152,076	13,359	1,748	(567,081) 602,310	2	4/8	(3,078) 3,240	3	(6198) 9,720
小計														(29,137) 34,019
(ロ) 関連イフラ													15	(10,600) 14,307
(1) 社会開発	3	30	(378,862) 425,450	56,062	1,748×30 =52,440	5,524×29 =160,196	13,359	1,748	(663,667) 709,260	3	2/3	(1,329) 1,419	1	(664) 709
(2) 鉱工業	3	60	(352,411) 394,700	56,062	1,678×60 =100,680	5,244×59 =309,396	13,359	1,748	(833,656) 875,850	9	0/9	(0) 0	3	(22,509) 23,652
小計														(1,329) 1,419
技術調査等調査	3	35	(257,166) 288,030	56,062	1,678×35 =58,730	5,244×34 =178,296	0	1,748	(552,002) 582,870	3	3/3	(1,656) 1,749	15	(24,840) 26,235
合計													(30)	(55,306) 61,673
													31	(33,773) 38,668

事項及び科目		前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎									
(甲) 現地調査費		(2,872) 8,307	9,100	1,228	※ (甲) 調査業務実施費へ組替減									
区分	通訳備上料	人件備上料	車輦等備上	電報等費	資料等費	賃機材等費	会議費	小計	外貨交換手数料	合計 (×2.25)	件数	割合	金額	
	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	件	%	円	
(イ) 調査業務関連														
(1) 基礎一次調査	(2,963) 3,100円×30%×2 (35,556) ×1% = 37,200	(412) 430円×60%×2 (24,220) = 25,800	(3,240) 3,450円×2×60 (192,240) = 207,000	(35,622) 38,360円×3月 (106,866) = 115,080	(71) 80円×30%×5 (1,200)	(1,188) 1,280円×20 (23,760) = 25,600	(402) 450円×10 (4,500)	(1,188) 1,280円×8×5 (47,520) = 51,200	(420,612)	(4,206)	(425)	4/4	(1,700) 1,760	
(2) 基礎二次調査	(2,963) 3,100円×60%×2 (177,780) = 186,000	(412) 430円×60%×2 (24,220) = 25,800	(3,240) 3,450円×2×60 (384,480) = 414,000	(35,622) 38,360円×5 (178,110) = 191,800	(71) 80円×30%×5 (1,200)	(1,188) 1,280円×20 (23,760) = 25,600	(402) 450円×20 (9,000)	(1,188) 1,280円×12×5 (71,280) = 76,800	(878,820)	(8,788)	(888)	3/6	(1,776) 1,834	
(3) 開発計画調査	(2,963) 3,100円×60%×2 (237,040) = 248,000	(412) 430円×60%×2 (24,220) = 25,800	(3,240) 3,450円×3×60 (608,760) = 655,200	(35,622) 38,360円×3 (113,732) = 121,800	(71) 80円×30%×10 (2,400)	(1,188) 1,280円×20 (23,760) = 25,600	(402) 450円×20 (9,000)	(1,188) 1,280円×25×3 (89,100) = 96,000	(1,020,920)	(10,209)	(1,031)	4/8	(1,031) 1,096	
(4) 計画打合せ	(2,963) 3,100円×7%×1 (20,741) = 21,700	(412) 430円×7%×1 (24,220) = 25,800	(3,240) 3,450円×1×7 (24,220) = 26,810	(35,622) 38,360円×1 (4,260) = 4,800	(71) 80円×30%×2 (4,260)	(1,188) 1,280円×20 (23,760) = 25,600	(402) 450円×10 (4,500)	(1,188) 1,280円×25×2 (59,400) = 64,000	(137,101)	(1,371)	(138)	3/3	(414) 432	
(5) 作業監理	(2,963) 3,100円×20%×1 (59,260) = 62,000	(412) 430円×20%×1 (24,220) = 25,800	(3,240) 3,450円×1×20 (71,200) = 76,600	(35,622) 38,360円×1 (4,260) = 4,800	(71) 80円×30%×2 (4,260)	(1,188) 1,280円×10 (11,880) = 12,800	(402) 450円×50 (20,100)	(1,188) 1,280円×20×1 (23,760) = 25,600	(194,460)	(1,904)	(192)	2/2	(192) 204	
小計													(5,113) 5,825 (1,917) ※2,513	
(ロ) 関連インフラ	(2,963) 3,100円×30%×1 (35,556) = 37,200	(412) 430円×20%×1 (8,240) = 8,600	(3,240) 3,450円×1×20 (71,200) = 76,600	(35,622) 38,360円×1 (4,260) = 4,800	(71) 80円×30%×2 (4,260)	(1,188) 1,280円×20 (23,760) = 25,600	(402) 450円×50 (20,100)	(1,188) 1,280円×10×4 (47,520) = 51,200	(220,936)	(2,209)	(223)	2/3	(149) 155	
鉱工業	(2,963) 3,100円×55%×1% (162,965) = 170,500	(412) 430円×55%×3% (67,980) = 70,250	(3,240) 3,450円×55% (391,600) = 421,300	(35,622) 38,360円×6 (213,732) = 230,160	(71) 80円×30%×6 (12,780)	(1,188) 1,280円×15 (17,820) = 19,200	(402) 450円×39 (15,678)	(1,188) 1,280円×10×3 (35,640) = 38,400	(918,185)	(9,181)	(927)	0/9	(248) 257	
小計													(149) 155 (2,855) ※2,748	
投資調査費調査	(3,554) 3,720円×28%×1 (99,512) = 104,160	(412) 430円×28%×1 (24,220) = 25,800	(3,240) 3,450円×1×10 (35,600) = 38,300	(35,622) 38,360円×1 (4,260) = 4,800	(71) 80円×30%×3 (6,390)	(1,188) 1,280円×20 (23,760) = 25,600	(402) 450円×0 (0)	(1,188) 1,280円×6×5 (35,640) = 38,400	(200,902)	(2,009)	(203)		(3045) 3,120 (0) ※0	
合計													(8,309) 9,100 (4,774) ※5,461	

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎		
(甲) 資機材購送費	(841) 885	1,057	172	※(甲)調査業務実施費の組替減		
区分	購入料・借料	送料 × $\frac{217}{225}$	計	件数	積成比	金額
開発基礎調査						
(イ) 試験的標準調査						(156) 168
(1) 基礎一次調査	(24,367) 26,240	(472) $530 \times 3018 = 15,335$	(14,160) 42	(39) 4	4/4 0/4	※ (0) 0
(2) 基礎二次調査	(162,547) 175,060	(472) $530 \times 50 = 25,558$	(23,600) 201	(186) 3	4/6 2/6	※ (372) 402 (186) 201
(3) 開発計画調査	(162,547) 175,060	(472) $530 \times 50 = 25,558$	(23,600) 201	(186) 3	4/8 4/8	※ (186) 302 (186) 301
(4) 計画打合せ	(12,184) 13,120		0	(12) 13	3/3 0/3	※ (36) 39 (0) 0
(5) 作業整理	(12,184) 13,120	(472) $530 \times 50 = 25,558$	(23,600) 39	(36) 1	2/2 0/2	※ (36) 39 (0) 0
小計				(13) 14		※ (786) 950 (372) 502
(ロ) 関連インフラ 社会開発	(48,734) 52,490	(1,778) $2,220 \times 50 = 107,053$	(98,900) 160	(148) 1	3/3 1/3	※ (99) 107 (42) 53
鉱工業	(24,367) (146,202) $26,240 \times 6 = 157,440$	(472) $530 \times 50 = 25,558$	(23,600) 183	(170) 3	0/7 9/9	※ (0) (510) 549
小計				4		※ (99) 107 (557) 602
合計				(17) 18		※ (1,883) 1,057 (1,931) 1,104
(甲) 技術費	0	0	0	(甲)調査業務実施費の組替減		

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎						
(目) 報告書作成費	(6,168) 6,493	7,215	722	※(目)調査業務委託費への制約入減						
区分	原稿料	翻訳料	印刷製本費	報告書作成費	謝礼金	計	件数	構成比	金額	
	円	円	円	円	円	千円	件		千円	
研究基礎調査										
4) 試験的単果調査										
(1) 基礎一次調査	(1,605) (80,250) 1,660円×50% = 83,000	(2,088) (802) (144,500) (2,160+830)×50% = 147,500	(1,854) (136,780) 2,100×70%×1 = 147,000	(44,656) (4034) 48,990	(16,136) (16,880) 4,220×2×2 = 16,880	(421) (444) 444	4	4/4 0/4	(1,684) 1,776 0	
(2) 基礎二次調査	(1,605) (160,500) 1,660×100 = 166,000	(2,088) (802) (289,000) (2,160+830)×100 = 299,000	(1,709) (170,700) 2,100×100×1 = 184,000	(52,404) (4034) 56,440	(24,204) (24,204) 4,220×2×3 = 25,320	(697) (731) 731	3	4/6 2/6	(1,394) 1,462 (697) 731	
(3) 開発計画調査	(1,605) (160,500) 1,660×100 = 166,000	(2,088) (802) (289,000) (2,160+830)×100 = 299,000	(1,854) (185,780) 2,100×70×1 = 147,000	(60,855) (4034) 65,650	(24,204) (24,204) 4,220×2×3 = 25,320	(670) (703) 703	(2)	4/8 4/8	(670) 1,055 (670) 1,054	
(4) 作業整理	(884) (884) 910×400 = 364,000	0	580×50×4 = 116,000	(46,790) (46,790) 49,850	0	(507) (530) 530	1	2/2 0/2	(507) 530 0	
小計							11		(4,235) 4,823 (1,367) 1,785	
4) 関連インフラ										
社会開発	(1,605) (98,150) 1,660×30 = 49,800	(2,409) (240,700) 2,490×100 = 249,000	(1,627) (162,700) 1,750×50×2 = 175,000	(70,719) (70,719) 76,160	0	(520) (550) 550	1	2/3 1/3	(348) 367 (174) 181	
飯工業	(1,605) (321,000) 1,660×200 = 332,000	(2,409) (481,400) 2,490×200 = 498,000	15,190×100×2 = 3,038,000	(89,409) (89,409) 76,290		(3,704) (3,764) 3,764	3	0/9 9/9	(0) 0 (11,112) 11,892	
小計							4		(348) 367 (11,286) 12,025	
投資調査等調査	0	0	(810) (810) 870×50×2 = 87,000	(44,708) (44,708) 48,150	0	(126) (135) 135	15	3/3 0/3	(1,890) 2,025 (0) 0	
合計							(29) 30		(6,493) 7,215 (12,853) 13,860	

(單位：千円)

事項及科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎				
(甲) 国内旅費	(1,471) 1,548	1,725	177	1,725 (1,548)				
				区 分	国内旅費	計	件数	金額
				開発基礎調査	円	千円	件	千円
				(1) 試験的事業関連				
				(1) 基礎一次調査	$16.698円 \times 6名 \times 0.15 \times 4回 = 60.113$	60	4	240
				(2) 基礎二次調査	$16.698 \times 8 \times 0.15 \times 6 = 120.226$	120	3	360
				(3) 開発計画調査	$16.698 \times 12 \times 0.15 \times 6 = 180.338$	180	(2) 3	(360) 540
				(4) 計画打合せ	$16.698 \times 3 \times 0.4 \times 2 = 40.075$	40	3	(123) 120
				小 計			(12) 13	(1,083) 1,260
				(ii) 関連インフラ				
				(1) 社会開発	$16.698 \times 3 \times 0.15 \times 6 = 45.085$	45	1	45
				(2) 鉱工業	$16.698 \times 7 \times 0.4 \times 3 = 140.263$	140	3	420
				合 計			(16) 17	(1,548) 1,725
				⑤ 国内旅費内訳 (次頁基準)				
				鉄道貨 $5.511円 + 629円 \times 3 + 2,868円 \times 1泊 + 3,216円 \times 2泊 = 16,698円$				

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎						
				(甲)調査旅費	(乙)現地調査費	(丙)資料購送費	(丁)技術費	(戊)報告書作成費	計	
(甲)調査業務実施費	(338,256) 356,059	413,983	57,924	(甲)調査旅費 (乙)現地調査費 (丙)資料購送費 (丁)技術費 (戊)報告書作成費 より組替増						
				調査旅費	現地調査費	資料購送費	技術費 コンピュータ 費	測量費	報告書作成費	計
簡易基礎調査										
基礎一次	0	0	0	0				(105) 112	0	(105) 112
基礎二次	(4,404) 4,587	(888) 977	(186) 201	(22,968) 24,483	(22,155) 24,177	(697) 731				(51,298) 55,036
簡易計画	(6,196) 2,720	(1,031) 1,596	(186) 301	(40,830) 65,292	(2,720) 16,100	(670) 1,054				(56,633) 94,063
関連インフラ 社会簡易	(664) 709	(74) 77	(49) 53	(3,189) 3,401		(174) 183				(4,150) 4,423
桜工業	(22,509) 23,652	(2,781) 2,871	(510) 549	(142,547) 153,024	(63,414) 68,361	(11,112) 11,892				(243,873) 260,349
合計	(33,773) 38,668	(4,774) 5,461	(731) 1,104	(210,534) 246,200	(92,394) 108,670	(12,653) 13,860				(356,059) 413,983

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	種 算 基 礎																										
				〈技術費内訳〉 (1) コンサルタント報酬																										
				246,200 (210,534)																										
				<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th rowspan="2">等級</th> <th colspan="4">作 業 期 間</th> <th rowspan="2">コンサルタント報酬</th> <th rowspan="2">件数</th> <th rowspan="2">金 額</th> </tr> <tr> <th>準備</th> <th>現地</th> <th>帰国後</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>月</td> <td>月</td> <td>月</td> <td>月</td> <td>千円</td> <td>件</td> <td>千円</td> </tr> </thead> </table>					区 分	等級	作 業 期 間				コンサルタント報酬	件数	金 額	準備	現地	帰国後	計			月	月	月	月	千円	件	千円
区 分	等級	作 業 期 間				コンサルタント報酬	件数	金 額																						
		準備	現地	帰国後	計																									
		月	月	月	月	千円	件	千円																						
開発基礎調査																														
(1) 試験的事業関連																														
(1) 基礎二次調査	3	0	2.0	1.0	3.0	$(434,014) \times 3.0 \times 2 \times 294 = 7656$ $462,660 \times 3.0 \times 2 \times 294 = 8,161$	3	(22,968) 24,483																						
(2) 開発計画調査	3	$\frac{1.0}{3.0}$	2.0	$\frac{5.0}{3.0}$	4.0	$(434,014) \times 4.0 \times 2 \times 294 = 20,413$ $462,660 \times 4.0 \times 2 \times 294 = 21,764$	(2) 3	(40,830) 65,292																						
小 計							(5) 6	(63,798) 89,775																						
(2) 関連インフラ																														
(1) 社会開発	3	0.5	1.0	1.0	2.5	$(434,014) \times 2.5 \times 3 \times 294 = 3,401$ $462,660 \times 2.5 \times 3 \times 294 = 3,401$	1	(3,189) 3,401																						
(2) 鉱工業	3	$(\frac{5}{30})$ $\frac{1.0}{3.0}$	2.0	2.0	$(\frac{5}{30})$ 10	$(434,014) \times 10 \times 2 \times 294 = 2,570$ $462,660 \times 10 \times 2 \times 294 = 5,108$	3	(143,547) 153,024																						
小 計							4	(146,736) 156,425																						
合 計							(9) 10	(210,534) 246,200																						

事項及び科目		前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比 増△減額	積算		基礎			
					(2) 測量費		108,690 (93,394)			
区分	対象面積	現地調査費 円	撮影費 円	成果品費 円	現地刺針 及び測量 円	図化 円	アーツ写真購入及び解析 円	小計 千円	件数 件	金額 千円
開発基礎調査										
(1) 試験的事業関連										
(1) 基礎一次調査		0	0	0	0	0	購入 (930) 1,000円×4枚×3種 = 11,600 12,000 解析 (7742) (23,226) 8,340×3 = 25,020 赤外線写真 (11,612) (62,672) 12,510×2×3 = 75,060	(105) 112	1	(105) 112
(2) 基礎二次調査										
農業	7,000	(1,003) 1080×7000× (8,425,200) 1.2 = 9,072,000	(119) 130×7000×1.2 (999,600) = 1,092,000	0	0	0	0	(9,425) 10,164	1	(9,425) 10,164
林業	70,000	0	(119) 130×70,000×1.2 (9,996,000) = 10,920,000	(22) 25×70,000×1.2 (1,848,000) = 2,100,000	0	0	森林解析 (38) 40×70,000× 1/3 = 933,333 (886,666)	(12,730) 13,953	1	(12,730) 13,953
(3) 開発計画調査										
農業	10,000	0	0	0	0	(386) 420円×10,000 (3,860,000) = 4,200,000	0	(3,860) 4,200	2	(7,720) 8,400
林業	70,000	0	0	0	(10) 70円×70,000 (7,000,000) = 4,700,000	(10) 80×70,000× 1/2 (2,800,000)	0	(0) 7,700	(0) 1	(0) 7,700
小計									(5) 6	(29,980) 40,329
(II) 関連インフラ										
鉱工業	50,000	0	(117) 130×50,000×1.2 (2,380,000) (3) = 2,600,000	0	(17,583,000) 18,936,870	(141) (4) 150×50,000× 3/5 (1,175,000)	0	(21,138) 22,787	3	(63,418) 68,361
合計									(8) 7	(93,394) 108,690

				(単位 千円)	
事業及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	概算	基礎
(2) 現地調査に必要経費	(54,505) 57,374	9,091	△ 48,283		
(E) 現地調査費	(54,505) 57,374	9,091	△ 48,283	9,426 × $\frac{217}{225}$ =	9,091 (57,374)
				1. 現地調査費	
				(1) 車賃等	$\frac{(300,000)}{23,100 \text{円/月}} \times 12 \text{月} \times \frac{(9)}{12}$ = 3,877 (2,700)
				(2) 燃料費	$\frac{(2,910)}{3,040 \text{円/月}} \times 23 \text{円/月} \times 12 \text{月} \times \frac{(9)}{12}$ = 839 (602)
				(3) 事務費	$\frac{(1,000)}{1,050 \text{円/月}} \times 23 \text{円/月} \times 12 \text{月} \times \frac{(9)}{12}$ = 290 (207)
				(4) 光熱費等	$\frac{(100,000)}{150,000 \text{円/月}} \times 12 \text{月} \times \frac{(9)}{12}$ = 1,800 (900)
				2. 合同調査費	
					$2,620,000 \text{円} \times \frac{(9)}{12} \times \frac{12}{12}$ = 2,620 (1,965)
				合計 1~2	9,426

(328)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	種 類 基 礎
(3) プロジェクト実施に必要な経費	(3,438) 3,617	3,839	220	
(目) 実施計画費	(3,438) 3,617	3,839	220	<p>△</p> <p>3,839(3,617)</p> <p>1. 基礎調査等準備計画費 3,412(3,217)</p> <p>(1) 諸謝金 (72,540) 76,720円 × 8件 = 615,360(588,320) 円</p> <p>(2) 国内旅費 (広島基準 2泊3日 3等級)</p> <p>(7,882円 × 2 + 900円 × 3日 + 4,600円 × 2泊)</p> <p>× 2名 × 8件 = 442,624(442,624)</p> <p>(3) 庁 費</p> <p>(1) 会議費 (17,510) 18,880円 × 8件 = 150,880(140,080) 円</p> <p>(2) 資料作成費 (255,700) 275,390円 × 8件 = 2,203,120(2,045,600) 円</p> <p>小 計 (1)+(2)+(3) 3,411,984円</p>

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基 礎
エ. アマゾン現地実証調査推進委員会運営費				9.27(402)
(1) 謝礼金		(73,540)		円
		76,920円 × 1回		= 76,920(73,540)
(2) 国内旅費(広島基準2泊3日 3等級)				
		(7,882円 × 2 + 900円 × 3日 + 4,600円 × 2泊)		円
		× 2名 × 1回		= 55,328(55,328)
(3) 方 費				
(イ) 会議費		(17,510)		円
		18,860円 × 1回		= 18,860(17,510)
(ロ) 資料作成費		(255,700)		円
		275,390円 × 1件		= 275,390(255,700)
				小 計 (1)+(2)+(3)
				426,998円

事項及科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増減額	積算基礎											
2. 技術指導(必要経費)	(188,889) 190,793	198,616	7,823												
(H) 派遣諸費	(92,387) 92,387	92,516	129	1. 赴任(出張)旅費 32,921(36,866)											
区分	等級	期間	航空賃	支度料	移転料	着後手当	日当宿泊料	国内旅費	旅行雑費	計	人数	合計	件数	金額	
		月	円	円	円	円	円	円	円	円	人	千円	件	円	
1. 長期調査員															
試験の事業関連	赴任	3	6	(180,690) 202,370 × 2.5 (451,730) = 505,930	165,000 × (1 $\frac{2}{3}$) = 275,000	274,800 × (1 $\frac{15}{100}$) = 316,020	(2,400 + 7,500) × 10 $\frac{1}{2}$ × (1 $\frac{2}{3}$ + $\frac{1}{3}$) = 198,000	0	21,077	2,500 × 3 = 7,500	2	(1,269,327) 1,323,527	2	(2,539) 2,647	(5,078) 5,294
	継続	3	12	0	0	0	0	0	0	0	2	0	(9)	0	
	帰任	3	6	(207,860) 235,040 × 2.5 (524,650) = 587,600	0	286,450 × (1 $\frac{15}{100}$) = 329,418	0	0	21,077	2,500 × 3 = 7,500	2	(882,644) 995,595	2	(1,765) 1,891	(3,530) 0
2. 民間企業技術指導															
長期技術指導	赴任	3	6	(180,690) 202,370 × 2.5 (451,730) = 505,930	165,000 × (1 $\frac{2}{3}$) = 275,000	274,800 × (1 $\frac{15}{100}$) = 316,020	(2,400 + 7,500) × 10 $\frac{1}{2}$ × (1 $\frac{2}{3}$ + $\frac{1}{3}$) = 198,000	0	21,077	2,500 × 3 = 7,500	2	(1,269,329) 1,323,529	2	(2,539) 2,647	(2,539) 2,647
	継続	3	12	0	0	0	0	0	0	0	2	0	(9)	0	
	帰任	3	6	(180,690) 202,370 × 2.5 (451,730) = 505,930	0	286,450 × (1 $\frac{15}{100}$) = 329,418	0	0	21,077	2,500 × 3 = 7,500	2	(809,726) 863,927	2	(1,619) 1,728	(1,619) 0
短期技術指導	無償	3	2.5	(367,810) 411,950	80,180	0	0	(2,400 × 75) + (7,500 × 74) = 735,000	19,586	2,500	2	(1,205,076) 1,297,216	2	(2,410) 2,498	(4,460) 14,988
	有償	3	2.5	(367,810) 411,950 × $\frac{1}{2}$ (183,905) = 205,980	80,180 × $\frac{1}{2}$ = 40,090	0	0	735,000 × $\frac{1}{2}$ = 367,500	19,586 × $\frac{1}{2}$ = 9,793	2,500 × $\frac{1}{2}$ = 1,250	2	(602,533) 624,613	2	(1,205) 1,249	9,992 (9,040)
計													20	(36,866) 32,921	

(單位:千円)

事項及科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	概 算 基 礎
				国内旅費(広島基準3泊3日、3等級適用率4/10) 本人 $(8,277円 + 900円 \times 3日 + 4,100円 \times 1泊 + 4,600円 \times 2泊) \times \frac{4}{10}$ = 9,711 (9,711) 家族 $(8,277円 \times (1 + \frac{1}{2}) + 16,000円 \times (\frac{1}{3} + \frac{2}{3})) \times \frac{4}{10} = 11,368 (11,368)$ (本人 + 家族) 9,876円 + 11,614円 = 21,077 (21,077)
				2. 滞在費 46,218 (43,092) $\frac{(280,000)}{317,000円} \times 1.35 \times \frac{(114)}{108人月} = 46,218 (43,092)$
				3. 住居手当 8,910 (8,151) $\frac{(143,000)}{165,000円} \times \frac{(114)}{108} \times \frac{50}{100} = 8,910 (8,151)$
				4. 語学手当 1,712 (1,596) $\frac{(280,000)}{317,000円} \times \frac{(114)}{108} \times \frac{15}{100} \times \frac{1}{3} = 1,712 (1,596)$
				5. 旅費地手当 1,848 (1,724) A. $\frac{(280,000)}{317,000円} \times \frac{20}{100} \times 1.35 \times \frac{(114)}{108} \times \frac{10}{100} = 924 (862)$ B. $\frac{(280,000)}{317,000円} \times \frac{10}{100} \times 1.35 \times \frac{(114)}{108} \times \frac{20}{100} = 924 (862)$
				6. 子女教育手当 907 (958) $18,000円 / 人月 \times 108 \times \frac{1}{3} \times (1 + \frac{2}{5}) = 907 (958)$
				合 計 1 ~ 6 92,516 (92,387)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基 礎
(目) 技術費	(22,452) 31,002	31,308	306	31,308 (31,002) 長期調査員 (赴任24人月、継続48人月 帰任0) 長期技術指導 (赴任24人月、継続24人月 帰任0) $\frac{(554,990)}{591,620 \text{円/人月}} \times 2.94 \times \frac{(114)}{108 \text{人月}} \times \frac{1}{8} = 31,308 (31,002)$
(目) 携行機材費	(2,540) 2,674	2,674	0	2,674 (2,674) 長期調査員 $891,480 \text{円} \times 24 - A = 1,783$ 長期技術指導 $891,480 \text{円} \times 14 - A = 891 (891)$
(目) 現地業務費	(1,953) 2,056	1,879	△ 177	1,879 (2,056) 長期調査員 赴任 $54,119 \text{円} \times \frac{(10)}{6 \text{月}} \times 24 - A = 649 (1,082)$ 継続 $54,119 \text{円} \times \frac{(10)}{12} \times 2 = 1,299 (0)$ 帰任 $54,119 \text{円} \times \frac{(9)}{6} \times \frac{(2)}{0} = 0 (774)$
(目) 一時帰国旅費	0	2,871	2,871	$1,435,467 \text{円} \times (3 \text{件} \times 2 \text{家族}) \times \frac{1}{3} (\text{適用率}) = 2,871 (0)$ 1. 航空賃 (東京テヘラン往復E1/ミ-) $543,000 \text{円} \times 2.5 \text{名} = 1,357,500 (0)$ 2. 日当 (3等級基準) $3,200 \text{円} \times (1 + \frac{2}{3} + \frac{1}{3}) \times 2 \text{日} \times 2 \text{回} = 25,600 (0)$ 3. 旅行雑費 $2,500 \text{円} \times 3 \text{名} \times 2 \text{回} = 15,000 (0)$

(単位 千円)

事 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和56年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				4. 国内旅費 (広島基準) 本人 $(13,300円 + 1,600円 \times 2日 + 8,200円 \times 1泊) \times 2回 \times \frac{1}{3}$ (適用率) $16,467$ (0) 家族 $(13,300円 \times (\frac{1}{3} + \frac{1}{3}) + 1,600円 \times (\frac{2}{3} + \frac{1}{3}) \times 2 + 8,200円 \times (\frac{2}{3} + \frac{1}{3}))$ $\times 2回 \times \frac{1}{3}$ (適用率) = $20,900$ (0) 小 計 1 ~ 4 $1,435,467$ (0)
(目) 子女の寄上旅費	(201) 212	239	27	東京テハラン往復 $(\frac{450,933}{505,040円} \times (1 - \frac{25}{100}) - 20,000円) \times (14 - 2) \times \frac{1}{18}$ $= 239,187$ (212,000)

(389)

(単位 千円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎										
(目) 受入諸費		(32,275) 32,381	34,588	2,207	34,588 (32,381)										
区 分	航空賃	支度料	滞在日			書籍費	国内旅費		厚生費		資料別送料	研修実施費	計	人数	金額
			前(日額)	日数	金額		鉄道賃	旅行手当	単価(月額)	金額					
技術者受入	(東京-神戸)	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	人	千円	
(有償)	$(362,810) / 411,750 \times \frac{1}{2}$ $(183,910)$ 205,980	30,000	(6,700) 6,900	60	(402,000) 414,000	(8,789) 9,470	34,975	(40,950) 44,100	$= 5,495$	10,990	(5,650) 6,300	(98,200) 108,760x2月 (196,400) = 211,520	(913,676) 967,340	15	(13,705) 14,510
(無償)	(515,310) 577,150	30,000	(6,700) 6,900	60	(402,000) 414,000	(8,789) 9,470	34,975	(40,950) 44,100	5,495	10,990	(5,650) 6,300	(196,400) 211,520	(1,245,064) 1,338,510	15	(18,676) 20,078
合 計													30	(32,381) 34,588	
(目) 所属支給と補填経費		(30,081) 30,081	32,541	2,460	32,541 (30,081)										
区 分	内 容		金額												
1. 調査団	$(333,000) (89)$ $355,000円 \times 10.5人月 \times \frac{1}{3}$		(9,879) 12,425												
2. 長期調査員	$(333,000) (88)$ $355,000円 \times 8人月 \times \frac{1}{3}$		(9,768) 9,466												
3. 短期技術指導	無 償		(3,320) 3,550												
	有 償		(2,220) 2,367												
4. 長短技術指導	$(333,000) (44)$ $355,000円 \times 4人月 \times \frac{1}{3}$		(4,884) 4,733												
合 計			(30,081) 32,541												

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎								
(項) 産業開発協力費	(1,027,729) 1,022,993	1,195,847	165,854									
1. 調査用派遣員必要経費	(83,777) 84,910	96,794	11,824									
(1) 調査出張経費	(75,548) 76,570	77,688	1,118									
				(調査予定件数および所要経費)								
				区分	件数	調査旅費	現地調査費	資料購送費	技術費	報告書作成費	調査業務実施費	計
					件							
				事前調査	(2) 3	(6,016) 9,567	(712) 1,101	(178) 288	0	(1,448) 2,274		(8,354) 13,230
				実施協議	(3) 2	(3,145) 2,742	(323) 222	(109) 77	0	(655) 452	(34,186) 24,293	(38,418) 27,266
				計画打合せ	(3) 3	(7,447) 7,941	(621) 639	(105) 111	0	(980) 1,017		(9,153) 9,708
				巡回指導	(3) 5	(6,293) 11,210	(621) 1,065	(105) 185	0	(1,033) 1,790		(8,052) 14,250
				Eバルエツ	(2) 2	(9,300) 7,798	(913) 942	(262) 280	0	(2,118) 2,214		(12,593) 13,234
				合計	(13) 15	(32,201) 40,758	(3,190) 3,969	(759) 941	(0) 0	(6,234) 7,747	(34,186) 24,293	(76,510) 77,688

(単位 千円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎									
(目)調査旅費		(31771) 32203	40758	8555	※(目)調査業務委託費へ租替減									
区分	等級	期間	航空賃	支度料	日当	宿泊料	旅行雑費	国内旅費	単価計	人員	構成比	小計	件数	合計
		日	円	円	円	円	円	円	円	人		円	件	千円
事前調査	2	35	(302,065) 338,310	5,9704	1,675円×35日 = 58,825	5,144円×34泊 = 174,896	1,496	13,557	(60,543) 637,788	5	5/5 0/5	(3,008) 3,189 (0) 0	(2) 3	(6016) 9,567 (0) 0
実施協議	2	25	(302,065) 338,310	11,718	1,675円×25日 = 41,875	5,144円×24泊 = 123,456	1,496	13,557	(524,367) 566,612	5	2/5 3/5	(1,049) 1,121 (1,573) 1,682	(3) 2	(3,145) 2,242 (4,721) 3,364
計画打合せ	2	25	(343,032) 384,200	4,178	2,273円×25日 = 56,825	6,820円×24泊 = 163,680	1,496	13,557	(620,508) 661,676	4	4/4 0/4	(2,482) 2,647 (0) 0	3	(7,447) 7,941 (0) 0
巡回指導	2	25	(302,065) 338,310	4,178	1,675円×25日 = 41,875	5,144円×24泊 = 123,456	1,496	13,557	(524,367) 566,612	4	4/4 0/4	(2,097) 2,242 (0) 0	(3) 5	(6,293) 11,210 (0) 0
インタビュー	2	30	(414,036) 463,720	78,134	3,534円×30日 = 106,020	10,602円×29泊 = 307,458	2,225	21,078	(999,051) 977,735	5	5/5 0/5	(4,650) 4,899 (0) 0	2	(9,300) 9,798 (0) 0
計													(13) 15	(32,201) 40,758 (4,721) 3,364

国内旅費(友島基準 2等級 3泊3日 往復適用率 4/10)

$$\{ 5,050円 + (671円 \times 3日) + (3,417円 \times 2泊) + 3,050円 \} \times 2 = 33,894円$$

$$33,894円 \times 4/10 = 13,557円$$

※国内旅費

$$\{ 7852円 + (1,040円 \times 3日) + (5,312円 \times 2泊) + 4,740円 \} \times 2 = 52,696円$$

$$52,696円 \times 4/10 = 21,078円$$

(単位 千円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎									
(目) 現地調査費		(3,147) 3,170	3,269	779	※ (目) 調査業務実施費へ組替減									
区分	通訳備上費	人夫備上費	車船備上費	通信連絡費	資料印刷費	資料郵送料	会議費	単価計	外貨交換手数料1%	小計2/25	件数	補欠費	合計	
	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	
事前調査	(2,511) 2,530 ^円 ×1 ^人 ×20 ^日 = 78,900	0	(3,050) 3,280 ^円 ×2 ^台 ×20 ^日 = 196,800	60 ^円 ×30 ^台 ×3 ^回 = 5,400	(1,017) 1,100 ^円 ×20 ^種 = 22,000	(344) 370 ^円 ×50 ^台 = 18,500	(1,017) 1,100 ^円 ×25 ^人 ×2 ^回 = 55,000	(352,120) 376,600	(3,521) 3,766	(356) 367	(2) 3	5/5 0/5	(712) 1,101 (0) 0	
実施協議	(2,511) 2,630 ^円 ×1 ^人 ×20 ^日 = 52,600	0	(3,050) 3,280 ^円 ×2 ^台 ×20 ^日 = 131,200	5,400	22,000	18,500	55,000	(266,010) 284,700	(2,660) 2,847	(267) 277	(3) 2	2/5 3/5	(323) 222 (483) 332	
計画打合せ	52,600	0	(3,050) 3,280 ^円 ×1 ^台 ×20 ^日 = 65,600	5,400	22,000	18,500	55,000	(205,010) 218,100	(2,050) 2,191	(207) 213	3	4/4 0/4	(621) 639 (0) 0	
巡回指導	52,600	0	(3,050) 3,280 ^円 ×1 ^台 ×20 ^日 = 65,600	5,400	22,000	18,500	55,000	(205,010) 218,100	(2,050) 2,191	(207) 213	(3) 5	4/4 0/4	(621) 1,065 (0) 0	
インタビュー	(3,674) 3,840 ^円 ×1 ^人 ×25 ^日 = 96,000	0	(4,463) 4,810 ^円 ×2 ^台 ×25 ^日 = 240,500	810	(1,488) 1,600 ^円 ×20 ^種 = 32,000	(503) 540 ^円 ×50 ^台 = 27,000	(4,488) 4,600 ^円 ×25 ^人 ×2 ^回 = 80,000	(452,230) 483,600	(4,522) 4,836	(457) 471	2	5/5 0/5	(913) 942 (0) 0	
計											(13) 15		(3,170) 3,969 (483) 332	

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増入減額	積算基礎										
(印)報告書作成費	(6/51) 6,234	7,747	1,513	* (目) 調査業務実施費へ組替え										
区分	原稿料	翻訳料	校閲料	複製料金	印刷製本費	資料作製費	国内旅費	会議費	交通費	送料	単価計	件数	構成比	合計
	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	件	円	円
事前調査	(1,373) 1,420 ^冊 ×100 ^枚 = 142,000	(1,786) 1,847 ^冊 ×100 ^枚 = 184,700	(686) 740 ^冊 ×100 ^枚 = 74,000	0	(1,672) 1,800 ^冊 ×60 ^枚 = 108,000	(352) 380 ^冊 ×20 ^冊 = 7,600	22,336 ^冊 ×5 ^人 = 111,680	(352) 380 ^冊 ×10 ^冊 ×2 ^回 = 7,600	(352) 380 ^冊 ×5 ^人 ×2 ^回 = 3,800	(470) 506 ^冊 ×20 ^冊 = 10,120	(724) 758	(2) 3	5/5 0/5	(1,448) 2,274 *(0) 0
実施協議	142,000	184,700	0	0	(1,672) 1,800 ^冊 ×60 ^枚 = 108,000	7,600	111,680	7,600	3,800	0	(545) 565	(3) 2	2/5 3/5	(655) 452 *(981) 678
計画打合せ	142,000	0	0	0	108,000	0	89,344	0	0	0	(327) 339	3	4/4 0/4	(980) 1,017 *(0) 0
巡回指導	142,000	0	0	0	108,000	7,600	89,344	7,600	3,800	0	(344) 358	(3) 5	4/4 0/4	(1,033) 1,790 *(0) 0
エバリュエーション	(2,007) 2,030 ^冊 ×100 ^枚 = 203,000	(2,613) 2,700 ^冊 ×100 ^枚 = 270,000	(1,044) 1,080 ^冊 ×100 ^枚 = 108,000	0	(2,144) 2,630 ^冊 ×60 ^枚 = 157,800	(572) 550 ^冊 ×20 ^冊 = 11,000	22,878 ^冊 ×5 ^人 = 114,390	(552) 550 ^冊 ×10 ^冊 ×2 ^回 = 11,000	(512) 550 ^冊 ×5 ^人 ×2 ^回 = 5,500	(582) 740 ^冊 ×20 ^冊 = 14,800	(1,059) 1,107	2	4/4 0/4	(2,118) 2,214 *(0) 0
計												(13) 15		(6,234) 7,747 *(981) 678

国内旅費(広島基準4泊5日 往復2等級 適用率 4/10)

$$\left\{ 5,111\text{円} \times 2 + (713\text{円} \times 5\text{日}) + (3,631\text{円} \times 3\text{泊}) + 3,242\text{円} \right\} \times 2 = 55,840\text{円}$$

$$55,840\text{円} \times 4/10 = 22,336\text{円}$$

* 国内旅費

$$\left\{ 7,477\text{円} \times 2 + (1,043\text{円} \times 5\text{日}) + (5,312\text{円} \times 3\text{泊}) + 4,743\text{円} \right\} \times 2 = 81,696\text{円}$$

$$81,696\text{円} \times 4/10 = 32,678\text{円}$$

(590)

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	令和5年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎
(E) 調査業務実施費	(32730) 34186	24273	△ 8457	(目) 調査旅費 (目) 現地調査費 (目) 資機材購送費 (目) 技術費 (目) 報告書作成費より組替増
				1. 調査旅費 1682 (1573)
				2. 現地調査費 166 (161)
				3. 資機材購送費 57 (54)
				4. 技術費 9892 (9279)
				5. 報告書作成費 339 (327)
				1 ~ 5 計 12,136 (11,394)
				(11,394) × (2) 2件(実施協議) = 24,273 (24,182)

区分	等級	作業期間		直接人件費 円	諸経費 直接人件費×110% 円	技術費 (直接人件費+諸経費)×140% 円	単価計 円
		現地	国内				
実施協議	技師A	3/30	2	(271328) 395,840円×(35/30)月 (3,393,857) ×3人 = 3,364,640	(3,733,243) 3,701,104	(2,860,840) 2,826,300	(9,279) 9,892

(単位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(2) プロジェクト実施経費	(8,229) 8,340	19,106	10,766	
(H) 実施計画費	(8,229) 8,340	19,106	10,766	
				1. プロジェクト運営費
				(1) 諸謝金 $\frac{(97,788)}{102,290円} \times 15件 = 1,534 (1,467)$
				(2) 国内旅費 $27,465円 \times 3人 \times 15件 = 1,236 (1,236)$
				(3) 庁費
				イ. 会議費 $\frac{(13,818)}{14,882円} \times 15件 = 223 (207)$
				ロ. 資料作成費 $\frac{(105,663)}{113,799円} \times 15件 = 1,707 (1,585)$
				計 (1) ~ (3) 4,700 (4,495)
				2. 事前調査等準備計画費
				(1) 諸謝金 $\frac{(26,180)}{27,380円} \times 3件^{(2)} = 82 (52)$
				(2) 国内旅費 $19,735円 \times 5人 \times 3件^{(2)} = 300 (199)$
				(3) 庁費
				イ. 会議費 $\frac{(17,072)}{18,390円} \times 3件^{(2)} = 55 (34)$
				ロ. 資料作成費 $\frac{(56,082)}{60,400円} \times 3件^{(2)} = 181 (112)$
				計 (1) ~ (3) 618 (395)
				注) 国内旅費 $\left\{ \frac{\text{鉄道賃}}{6,272円 \times 2 + (682円 \times 3日) + (3,486円 \times 2泊)} + 3,107円 \right\} \times 2 = 42,338円$

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎																											
				$49,338円 \times 4/10 = 19,735円$ 3. 国内支援体制整備費 13,788 (1) 技術研究開発費 (1,725) $1,853千円 \times 2件 = 3,706(3,450)$ (タンザニア(中小工業)、パル(家内工業)) (内訳) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">サンプル輸送費</th> <th colspan="3">研究費</th> <th rowspan="2">印刷製本費</th> <th rowspan="2">単価計</th> </tr> <tr> <th>消耗品費</th> <th>光熱水料</th> <th>人件費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.476円 × 8 1.590 × 70</td> <td></td> <td></td> <td>(16,300)円 17,380 × 23日</td> <td>(2,650) 2,850円 × 60部 × 3種 (477,000) = 513,000</td> <td>(1,725)円 1,853</td> </tr> <tr> <td>(103,320) = 111,300</td> <td>(700,000) 753,900</td> <td>(70,000) 75,390</td> <td>(374,900) = 399,740</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	サンプル輸送費	研究費			印刷製本費	単価計	消耗品費	光熱水料	人件費	円	円	円	円	円		0.476円 × 8 1.590 × 70			(16,300)円 17,380 × 23日	(2,650) 2,850円 × 60部 × 3種 (477,000) = 513,000	(1,725)円 1,853	(103,320) = 111,300	(700,000) 753,900	(70,000) 75,390	(374,900) = 399,740		
サンプル輸送費	研究費			印刷製本費		単価計																									
	消耗品費	光熱水料	人件費																												
円	円	円	円	円																											
0.476円 × 8 1.590 × 70			(16,300)円 17,380 × 23日	(2,650) 2,850円 × 60部 × 3種 (477,000) = 513,000	(1,725)円 1,853																										
(103,320) = 111,300	(700,000) 753,900	(70,000) 75,390	(374,900) = 399,740																												
				(2) 視聴覚等教材整備費 10,082(0) ① 諸謝金 6,464(0) (i) 教材整備国内作業費 5,950 (i) 直接人件費 主任技師 1人/月 32,400円 × 23日 × 1人月 = 745 技師(A) 2人/月 27,800円 × 23日 × 2人月 = 1,279 (ii) 諸経費 (直接人件費の110%相当額) $2,024千円 \times 110/100 = 2,226$ (ii) 技術費 (直接人件費+諸経費の40%相当額)																											

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	前年度比較 増△減額	積算基礎
				$(2,024千円 + 2,226千円) \times 40/100 = 1,700$ 計 (i) ~ (h) 5,950 (ii) 教材翻訳料 $2,570円 \times 100枚 \times 2種 \times 1件 = 514$ ② 国内旅費 (広島基準 3泊4日、2号) 128 (0) $\{(7,600円 + 5,700円) \times 2回 + (1,900円 \times 4日 + 9,900円 \times 3泊)\} \times 2人$ $\times 1件 = 128$ ③ 庁 費 3,490 (0) (i) 教材購入費 教科書・専門書等購入費 $4,000円 \times 10種 \times 1件 = 40$ (ii) 教材作成費 2,930 (a) 教科書: マニュアル等印刷製本費 $2,650円 \times 100頁 \times 2種 \times 1件 = 530$ (b) スライド作成費 (100枚) $800千円 \times 3種 \times 1件 = 2,400$ (iii) 会議費 $500円 \times 20人 \times 2回 \times 1件 = 20$

(379)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				<p>(IV) 教材送料 (テハン基準)</p> <p>$2,312円 \times 30冊 \times 1種 \times 1件 = 2,277$</p> <p>(V) プロジェクタ-等購入費</p> <p>$2,234円 \times 1件 = 2,233$</p> <p>上記 (i) ~ (V) 計 $3,490 (0)$</p>

事項及び科目		前年度予算額	昭和三十五年 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎								
2. 専門隊派遣に要する経費		(524,535) 525,557	650,718	125,159									
(1) 派遣諸費		(306,346) 306,346	392,326	85,980	1. 赴任(出張)派費 81,478 (65,041)								
					長期調査員 (6) 4人 (新規2人 帰国2人) (4) 専門隊 (63) 28人 (継続28人 新規及び交替 (19) 帰国 (4) 短期 (15) 16人 18人)								
区分	等級	期間	縦覧賃 (7人7ヶ月基準)	支度料	日当・宿泊料	移動料	着後手当	旅行雑費	国内旅費	単価計	人数	合計	
長期調査員													
新規	3	6	(411,250) 461,380	165,000	0	$411,000 \times \frac{5.0}{100}$ = 205,500	(3,200+2,800) ×10日 = 130,000	2,500 × 1人	2,500	(2,500) 2,500	2	(1,850) 1,849	
帰国	3	6	(411,250) 461,380	0	0	205,500	0	2,500	2,500	(2,500) 2,500	(4) 2	(24) 12	(2,519) 1,359
専門隊 継続	3	12	0	0	0	0	0	0	0	0	(28) 28	(300) 336	0
新規及び交替	3	7	(652,490) 730,790	$165,000 \times \frac{2}{3}$ = 225,000	0	$411,000 \times \frac{115}{100}$ ×10 × (1 + $\frac{2}{3} \times \frac{1}{3}$)	(3,200+2,800) ×10 × (1 + $\frac{2}{3} \times \frac{1}{3}$)	2,500 × 3人	2,500 + 11,593	(1,689,138) 1,767,440	(19) 16	(133) 112	(32,074) 28,279
帰国	3	5	(652,490) 730,790	0	0	$411,000 \times \frac{115}{100}$ ×1.1	0	7,500	21,498	(1,201,408) 1,279,710	(4) 16	(20) 80	(4,806) 29,415
短期	3	3	(411,250) 461,380	94,330	1,056,200	0	0	2,500	19,810	(1,584,790) 1,634,220	(15) 18	(45) 54	(23,772) 29,416
計						(3,200 × 31 + 2,800 × 30) × 1 (3,200 + 2,800) × 30 × 0.8 (3,200 + 2,800) × 30 × 0.8 = 1,056,200円					(69) 82	(534) 606	(65,041) 81,478

(单位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎
				<p>(注) 国内旅費</p> <p>短期 $\left\{ \begin{array}{l} 8,443 + (9,187 \times 3) + (4,692 \times 2) + 4,182 \end{array} \right\} \times 2 = 49,524$ 円</p> <p>$49,524 \times 4/10 = 19,810$ 円</p> <p>長期 (本人) $24,962 \times 4/10 = 9,985$ 円</p> <p>(家族) $8,443 \times 1.5 + 4,692 \times \left(\frac{2}{3} + \frac{1}{3} \right) = 28,983$ 円</p> <p>$28,983 \times 4/10 = 11,593$ 円</p> <p>2. 滞在費</p> <p>(1) 長期滞在費 $\frac{(280,000)}{317,000} \times 4.1 \times 6 = 7,608$ (10,080)</p> <p>(2) 専門家 $\left\{ \frac{(280,000)}{317,000} \times 5.28 \right\} \times 1.35 = 225,958$ (17,234)</p> <p>計 (1) + (2) 233,566 (27,314)</p> <p>3. 往宅手当 $\frac{(143,000)}{165,000} \times 5.52 \times \frac{60}{100} = 54,648$ (41,956)</p> <p>4. 留学手当</p> <p>長期・長期 $\frac{(280,000)}{317,000} \times 5.52 \times \frac{1}{3} \times \frac{15}{100} = 8,749$ (6,846)</p> <p>5. 僻地手当</p> <p>(1) $\frac{(280,000)}{317,000} \times \frac{20}{100} \times 5.52 \times 1.35 \times \frac{10}{100} = 4,725$ (3,697)</p> <p>(2) $\frac{(280,000)}{317,000} \times \frac{10}{100} \times 5.52 \times 1.35 \times \frac{20}{100} = 4,725$ (3,697)</p>

(単位 千円)

専項及公科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基 礎
				計 (1) + (2) 2,150 (7,374)
				6. 子女教育手当 $18,000円 \times 5.28\% \times \frac{1}{3} \times (1 + \frac{2}{5})$ (通算率) = 4,435 (3,795)
				合計 (1 ~ 6) 392,326 (306,346)
(四) 旅行機材費	(13,488) 13,670	13,670	0	1. 長期調査員 $2,051円/月 \times 7月$ = 2,051 (2,051) 2. 専門 家 $341,735円 \times 34人$ = 11,619 (11,619) 計 (1 + 2) 13,670 (13,670)
(五) 現地業務費	(48,542) 50,212	51,360	1,148	1. 現地業務費 $\frac{(115,402)}{128,740円} \times (12月 \times 107人 \times 7日) + 7月 \times \frac{(6)}{170人 \times 7日}$ = 16,121 (15,925) (継続) インドネシア(建設) フィリピン(ポ-ライフル), タイ(ゴム), タイ(とうもろこし), ネパール(豚肉), タンザニア(中小), メキシコ(製練), ブラジル(パラナ), パキスタン(中小), ペルー(生鮮) (新規) スリランカ(適正) チリ(銅製錬) $\frac{(22,750)}{29,220円} \times 14人 \times 7月$ = 205 2. 現地研究費 $\frac{(85,456)}{94,000円} \times 1277人 \times 7日$ (150) = 11,938 (12,817) 3. 食糧固料採費 $125,530円 \times \left\{ \frac{(5)}{(12月 \times 7)} + \frac{(2)}{(7月 \times 1)} \right\}$ (96,411) = 11,423 (7,124) (継続) インドネシア(建設), フィリピン(ポ-ライフル), タイ(ゴム), タイ(とうもろこし), ネパール(豚肉), タンザニア(中小), パキスタン(中小)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎
				<p>(新規) スリランカ(補正)</p> <p>4. 応急対策費 $\frac{(92,029)}{101,230 \text{ 円}} \times (12 \text{ 月} \times 107 \text{ 円} \times 2 + 7 \text{ 月} \times 170 \text{ 円})$ $= 12,856 (12,700)$</p> <p>5. 長期調査員調査費 $\frac{(53,757)}{59,130 \text{ 円/月}} \times 6 \text{ 月} \times 27 \text{ 円}$ $= 710 (988)$</p> <p>合計 (1~5) $53,253 \text{ 円} \times \frac{217}{225} = 51,360 (50,212)$</p>
(用) 校 循 賃	(4,437) 4,497	4,793	296	<p>主任教師 $\frac{14 \text{ 人月}}{655,500 \text{ 円}} \times 2 \times (6+1) \text{ 月} \times \frac{1}{6} \times 2,94$ $= 4,793 (4,477)$</p>
(目) 所属支給補償賃	(142,524) 142,524	172,994	30,470	<p>$\frac{(333,000)}{355,000 \text{ 円}} \times \left\{ \frac{(47)}{57 \text{ 人月}} + \frac{(40)}{26 \text{ 人月}} + \frac{(495)}{576 \text{ 人月}} + \frac{(60)}{72 \text{ 人月}} \right\} \times 2/3$ $= 172,994 (142,524)$</p>
				<p>事前調査 実施協議 \circ 調査 $\left\{ \frac{35 \text{ 月}}{30} \times 5 \text{ 人} \times 3 \text{ 件} \right\} + \left\{ \frac{25 \text{ 月}}{30} \times (5-3) \times 2 \text{ 件} \right\}$</p> <p>計画打合 巡回指導 広報指導 $+ \left\{ \frac{25}{30} \times 4 \text{ 人} \times 3 \text{ 件} \right\} + \left\{ \frac{25 \text{ 月}}{30} \times 4 \text{ 人} \times 5 \text{ 件} \right\} + \left\{ \frac{30 \text{ 月}}{30} \times 5 \text{ 人} \times 2 \text{ 件} \right\}$ $= 57 \text{ 人月}$</p>
				<p>\circ 長期調査員 $(6+1) \text{ 月} \times 4 \text{ 人} - (6+1) \text{ 月} \times 2 \text{ 人} \times 1/6 = \frac{(40)}{26} \text{ 人月}$</p>
				<p>\circ 専門家 (長期) $\frac{(25)}{28 \text{ 人}} \times 12 \text{ 月} + \frac{(4)}{16 \text{ 人}} \times (7+2) \text{ 月} + \frac{(4)}{16 \text{ 人}} \times (5+1) \text{ 月}$ $= 59.6 (49.5) \text{ 人月}$</p> <p>(短期) $(3+1) \text{ 月} \times \frac{(15)}{18} = \frac{(60)}{72} \text{ 人月}$</p>

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎																																								
(目)一時帰国旅費	(7,116) 7,213	8,028	815	本人 $\frac{(25)}{28} \times 1/3 = 9人$ 家族 $\frac{(25)}{28} \times 1/3 = 9人$																																								
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>航空賃 (テヘラン基準)</th> <th>日当</th> <th>旅行雑費</th> <th>国内旅費</th> <th>単価計</th> <th>人数</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td></td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>人</td> <td></td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本人</td> <td>(302,067) 338,320</td> <td>1,446円 × 2日 × 2日 = 5,784</td> <td>1,495円 × 2回 × 1人 = 2,990</td> <td>5,926円 × 2日 = 11,850</td> <td>3,58,940</td> <td>9</td> <td>3,230</td> </tr> <tr> <td>家族</td> <td>(453,106) 507,480</td> <td>1,446円 × 2日 × 2日 × (2/3 + 1/3) = 5,784</td> <td>1,495円 × 2回 × 2人 = 5,980</td> <td>6,935円 × 2日 = 13,870</td> <td>533,110</td> <td>9</td> <td>4,798</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>18</td> <td>(7,213) 8,028</td> </tr> </tbody> </table>	区分	航空賃 (テヘラン基準)	日当	旅行雑費	国内旅費	単価計	人数	合計		円	円	円	円	円	人		本人	(302,067) 338,320	1,446円 × 2日 × 2日 = 5,784	1,495円 × 2回 × 1人 = 2,990	5,926円 × 2日 = 11,850	3,58,940	9	3,230	家族	(453,106) 507,480	1,446円 × 2日 × 2日 × (2/3 + 1/3) = 5,784	1,495円 × 2回 × 2人 = 5,980	6,935円 × 2日 = 13,870	533,110	9	4,798	計						18	(7,213) 8,028
区分	航空賃 (テヘラン基準)	日当	旅行雑費	国内旅費	単価計	人数	合計																																					
	円	円	円	円	円	人																																						
本人	(302,067) 338,320	1,446円 × 2日 × 2日 = 5,784	1,495円 × 2回 × 1人 = 2,990	5,926円 × 2日 = 11,850	3,58,940	9	3,230																																					
家族	(453,106) 507,480	1,446円 × 2日 × 2日 × (2/3 + 1/3) = 5,784	1,495円 × 2回 × 2人 = 5,980	6,935円 × 2日 = 13,870	533,110	9	4,798																																					
計						18	(7,213) 8,028																																					
(目)子女帰省旅費	(1,082) 1,097	1,474	377	$\frac{(312,752)}{350,280円} \times (1 - \frac{25}{100}) - 20,000円 = 242,710円 (214,564)$ $242,710円 \times (\frac{64}{64} - \frac{25}{28} \times \frac{1}{3}) \times \frac{1}{9} = 1,474,412 (1,076,660)$																																								
(目)連帯会議旅費	(0) 0	6,073	6,073	1. 外国旅費 28人 × 1/3 = 9人																																								
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>航空賃</th> <th>日当・宿泊料</th> <th>旅行雑費</th> <th>単価計</th> <th>人数</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> <td>人</td> <td></td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(テヘラン基準)</td> <td>(註) (3,800円 + 11,400円) × 2日 + (1,700円 + 9,900円) × 8日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(0) 543,000</td> <td>(0) = 124,800</td> <td>(0) 2,500</td> <td>(0) 670,300</td> <td>(0) 9</td> <td>(0) 6,073</td> </tr> </tbody> </table>	航空賃	日当・宿泊料	旅行雑費	単価計	人数	計	円	円	円	円	人		(テヘラン基準)	(註) (3,800円 + 11,400円) × 2日 + (1,700円 + 9,900円) × 8日					(0) 543,000	(0) = 124,800	(0) 2,500	(0) 670,300	(0) 9	(0) 6,073																
航空賃	日当・宿泊料	旅行雑費	単価計	人数	計																																							
円	円	円	円	人																																								
(テヘラン基準)	(註) (3,800円 + 11,400円) × 2日 + (1,700円 + 9,900円) × 8日																																											
(0) 543,000	(0) = 124,800	(0) 2,500	(0) 670,300	(0) 9	(0) 6,073																																							

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎															
3. 機械供与に要する経費	(412,417) 412,524	448,335	28,811																
(甲) 機械供与費	(411,524) 411,524	438,779	28,255	$\frac{(426,472)}{457,376 \text{千円}} \times (0.87 + 0.13 \times 0.73 \times \frac{217}{225}) = 438,779 (411,524)$ <ul style="list-style-type: none"> (1) インドネシア (建設開発) 75,600 (2) フィリピン (パ-サイクル) 8,000 (3) シンガポール (天然ゴム) 6,100 (4) タイ (とうもろこし) 54,500 (5) ネパール (家内工業) 34,400 (6) パキスタン (中小工業) 7,500 (7) スリランカ (矯正技術) 35,676 (8) タンザニア (中小工業) 23,100 (9) メキシコ (選鉱精錬) 45,200 (10) ブラジル (パラナ州) 57,500 (11) チリ (銅製鉄) 17,300 (7Aローアップ) (12) ペルー (鉱山保安) 45,200 (13) ペルー (生鮮食品) 27,300 <p style="text-align: right;">合計 457,376</p>															
(乙) 機械設計試作改良費	(7,893) 8,000	8,556	556	$\frac{(4,000)}{4,278 \text{千円}} \times 2 \text{件} = 8,556 (8,000)$ <p style="text-align: center;">ネパール(家内工業)・メキシコ(選鉱精錬)</p> <p>(単価内訳)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>人件費</th> <th>諸経費</th> <th>技術研究費</th> <th>材料費</th> <th>単価計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(16,300) 17,380円 × 23日</td> <td>人件費 × 1.1</td> <td>(人件費 + 諸経費)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(747,800) × 69/30 = 797,480</td> <td>(824,780) = 877,430</td> <td>(677,830) × 0.4 = 671,560</td> <td>(1,790,000) 1,927,830円</td> <td>(4,000) 4,278³⁸</td> </tr> </tbody> </table>	人件費	諸経費	技術研究費	材料費	単価計	(16,300) 17,380円 × 23日	人件費 × 1.1	(人件費 + 諸経費)			(747,800) × 69/30 = 797,480	(824,780) = 877,430	(677,830) × 0.4 = 671,560	(1,790,000) 1,927,830円	(4,000) 4,278 ³⁸
人件費	諸経費	技術研究費	材料費	単価計															
(16,300) 17,380円 × 23日	人件費 × 1.1	(人件費 + 諸経費)																	
(747,800) × 69/30 = 797,480	(824,780) = 877,430	(677,830) × 0.4 = 671,560	(1,790,000) 1,927,830円	(4,000) 4,278 ³⁸															

(単位:千円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和15年度要求額	対前年度比較増△減額	積算基礎					
(項) 無償資金協力促進事業費		(66,671) 67,988	85,532	15,544						
1. 無償資金協力実施促進に必要経費		(66,671) 67,988	85,532	15,544						
(目) 調査旅費		(46,872) 47,340	52,380	3,040						

区分	乗板	人員	期間	航空賃 (ツツカ基準)	支度料	日当	宿泊	旅行雑費	小計	構成比	件数	合計
(1) 契約促進		人	日	(3,177,330) 358,320円 × 2人	66,030円 × 2人			(1,500) 2,500円 × 2人	(1,303) 1,380	2/2 0/2	件 (60 × 1/3 × 1/3) = 16	(23,454) 22,080 *
調査	3	2	21	(639,860) = 716,640円	= 132,060円	= 526,400円		= 5,000		1/2 1/2	(1) (60 × 1/3 × 1/3) = 4	(652) 2,760 (651) * 2,760
(2) 実施状況		人	日	(3,177,330) 358,320円 × 2人	66,030円 × 2人			2,500円 × 2人	(1,147) 1,224	2/2 0/2	(22) (60 × 2/3 × 7/8) = 21	(25,234) 25,704 (0) *
調査	3	2	15	(639,860) = 716,640円	= 132,060円	= 370,400円		= 5,000円		1/2 1/2	(0) (60 × 2/3 × 1/8) = 3	(0) (1,836) (0) * 1,836
合計 (1) + (2)												(47,340) 52,380 (651) * 4,576

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比 増△減額	積算 基 礎																																										
(目) 現地調査費	(8,572) 10,075	10,343	268	※ (目) 調査業務実施費へ組替減																																										
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>通訳備上費</th> <th>車輦等備上費</th> <th>通信連絡費</th> <th>資料取得購入費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 契約促進調査</td> <td>(4,826) 5,050円×17日×1人 (82,042) = 85,850円</td> <td>(5,685) 6,120円×17日×1台 (96,645) = 104,040円</td> <td>(129) 140円×30冊×3日 (11,610) = 12,600円</td> <td>(1,898) 2,040円×5枚 (9,490) = 10,200円</td> </tr> <tr> <td>(2) 実施状況調査</td> <td>(4,826) 5,050円×13日×1人 (62,738) = 65,650円</td> <td>(5,685) 6,120円×13日×1台 (73,905) = 77,560円</td> <td>(129) 140円×30冊×2日 (7,740) = 8,400円</td> <td>(1,898) 2,040円×5枚 (9,490) = 10,200円</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	通訳備上費	車輦等備上費	通信連絡費	資料取得購入費	(1) 契約促進調査	(4,826) 5,050円×17日×1人 (82,042) = 85,850円	(5,685) 6,120円×17日×1台 (96,645) = 104,040円	(129) 140円×30冊×3日 (11,610) = 12,600円	(1,898) 2,040円×5枚 (9,490) = 10,200円	(2) 実施状況調査	(4,826) 5,050円×13日×1人 (62,738) = 65,650円	(5,685) 6,120円×13日×1台 (73,905) = 77,560円	(129) 140円×30冊×2日 (7,740) = 8,400円	(1,898) 2,040円×5枚 (9,490) = 10,200円																											
区 分	通訳備上費	車輦等備上費	通信連絡費	資料取得購入費																																										
(1) 契約促進調査	(4,826) 5,050円×17日×1人 (82,042) = 85,850円	(5,685) 6,120円×17日×1台 (96,645) = 104,040円	(129) 140円×30冊×3日 (11,610) = 12,600円	(1,898) 2,040円×5枚 (9,490) = 10,200円																																										
(2) 実施状況調査	(4,826) 5,050円×13日×1人 (62,738) = 65,650円	(5,685) 6,120円×13日×1台 (73,905) = 77,560円	(129) 140円×30冊×2日 (7,740) = 8,400円	(1,898) 2,040円×5枚 (9,490) = 10,200円																																										
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>会 議 費</th> <th>計</th> <th>外資交換 手数料(%)</th> <th>小 計</th> <th>件 数</th> <th>積算比</th> <th>合計×²¹⁷/₂₂₅</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(2,370) 2,550円×15人×2日 (71,100) = 76,500円</td> <td>(270,887) 289,190</td> <td>(2,709) 2,892円</td> <td>(274) 272千円</td> <td>(18) 16件</td> <td>2/2 0/2</td> <td>(4,732) 4,506</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(1) 4</td> <td>1/2 1/2</td> <td>(137) 563</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(22) 21</td> <td>2/2 0/2</td> <td>(5,006) 4,922</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(0) 3</td> <td>1/2 1/2</td> <td>(0) 352</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(1) + (2)</td> <td></td> <td></td> <td>10,343 (10,075) ※ 914 (136)</td> </tr> </tbody> </table>	会 議 費	計	外資交換 手数料(%)	小 計	件 数	積算比	合計× ²¹⁷ / ₂₂₅	(2,370) 2,550円×15人×2日 (71,100) = 76,500円	(270,887) 289,190	(2,709) 2,892円	(274) 272千円	(18) 16件	2/2 0/2	(4,732) 4,506					(1) 4	1/2 1/2	(137) 563					(22) 21	2/2 0/2	(5,006) 4,922					(0) 3	1/2 1/2	(0) 352				(1) + (2)			10,343 (10,075) ※ 914 (136)
会 議 費	計	外資交換 手数料(%)	小 計	件 数	積算比	合計× ²¹⁷ / ₂₂₅																																								
(2,370) 2,550円×15人×2日 (71,100) = 76,500円	(270,887) 289,190	(2,709) 2,892円	(274) 272千円	(18) 16件	2/2 0/2	(4,732) 4,506																																								
				(1) 4	1/2 1/2	(137) 563																																								
				(22) 21	2/2 0/2	(5,006) 4,922																																								
				(0) 3	1/2 1/2	(0) 352																																								
			(1) + (2)			10,343 (10,075) ※ 914 (136)																																								

(1002)

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎																																																						
(目) 資機材購送費	(809) 851	932	81	※ (目) 調査業務実施費へ組替減 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>資機材購入費</th> <th>計</th> <th>件数</th> <th>構成比</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">(1) 契約促進調査</td> <td>(10,500)</td> <td rowspan="4">(21) 23千円</td> <td>(18)件</td> <td>2/2</td> <td>(378)</td> </tr> <tr> <td>11,310円 × 2人</td> <td>16</td> <td>9/2</td> <td>368</td> </tr> <tr> <td>(21,000)</td> <td>(1)</td> <td>1/2</td> <td>(11)</td> </tr> <tr> <td>= 22,620円</td> <td>4</td> <td>1/2</td> <td>46</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">(2) 実態状況調査</td> <td>(10,500)</td> <td rowspan="4">(21) 23千円</td> <td>(22)</td> <td>2/2</td> <td>(462)</td> </tr> <tr> <td>11,310円 × 2人</td> <td>21</td> <td>9/2</td> <td>483</td> </tr> <tr> <td>(21,000)</td> <td>(0)</td> <td>1/2</td> <td>(0)</td> </tr> <tr> <td>= 22,620円</td> <td>3</td> <td>1/2</td> <td>(35)</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td>(1) + (2)</td> <td></td> <td>932 (851)</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td></td> <td></td> <td>※ 80 (10)</td> </tr> </tbody> </table>	区分	資機材購入費	計	件数	構成比	合計	(1) 契約促進調査	(10,500)	(21) 23千円	(18)件	2/2	(378)	11,310円 × 2人	16	9/2	368	(21,000)	(1)	1/2	(11)	= 22,620円	4	1/2	46	(2) 実態状況調査	(10,500)	(21) 23千円	(22)	2/2	(462)	11,310円 × 2人	21	9/2	483	(21,000)	(0)	1/2	(0)	= 22,620円	3	1/2	(35)				(1) + (2)		932 (851)						※ 80 (10)
区分	資機材購入費	計	件数	構成比	合計																																																					
(1) 契約促進調査	(10,500)	(21) 23千円	(18)件	2/2	(378)																																																					
	11,310円 × 2人		16	9/2	368																																																					
	(21,000)		(1)	1/2	(11)																																																					
	= 22,620円		4	1/2	46																																																					
(2) 実態状況調査	(10,500)	(21) 23千円	(22)	2/2	(462)																																																					
	11,310円 × 2人		21	9/2	483																																																					
	(21,000)		(0)	1/2	(0)																																																					
	= 22,620円		3	1/2	(35)																																																					
			(1) + (2)		932 (851)																																																					
					※ 80 (10)																																																					
(目) 技術費	0	0	0	(目) 調査業務実施費へ組替減																																																						

(單位 千元)

事項及科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎					
(四) 報告著作成費	(2,917) 3,114	3,049	△ 65	3,049 (3,114) * 263 (38)					
				区分	原書調査料	翻訳料	校閲料	印刷製本費	
				契約促進調査及び	(2,160) 2,230円 x 40枚	(2,810) 2,910円 x 40枚	(1,080) 1,130円 x 40枚	(3,060) 3,300円 x 3.5部	
				実施状況調査	(86,400) = 87,200	(112,400) = 116,400円	(43,200) = 45,200	(107,100) = 115,500円	
				報告著作成費	小計	件数	構成比	合計	
						(55) (60 x 1/2)件	(契約促進調査) (40/41)	2/2 (3,075) 2,785	
						(8)	(37/41)	0/2 *	0
				(44,430) 47,851円	(394) 414円	(8)	(実施状況調査) (1/41)	1/2 (39) 264	
							(7/44)	1/2 *(38) 2.63	

(446)

(単位 千円)

専項及び科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎																														
(目) 国内旅費	(522) 528	528	0	<p>(広島基準)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>等級</th> <th>人員</th> <th>期間</th> <th>鉄道賃</th> <th>日当・宿泊</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>契約促進調査及び 実施状況調査</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>2泊3日</td> <td>12,300円 × 2 = 24,600円</td> <td>(1,300円 × 3日) + (6,500円 × 2泊) = 16,900円</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(55) (60 × 2/5 × 1/4)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>44千円</td> <td></td> <td>= 6件</td> <td>2回</td> <td></td> <td>528千円</td> </tr> </tbody> </table>	区分	等級	人員	期間	鉄道賃	日当・宿泊	契約促進調査及び 実施状況調査	3	1	2泊3日	12,300円 × 2 = 24,600円	(1,300円 × 3日) + (6,500円 × 2泊) = 16,900円	小計								(55) (60 × 2/5 × 1/4)				44千円		= 6件	2回		528千円
区分	等級	人員	期間	鉄道賃	日当・宿泊																													
契約促進調査及び 実施状況調査	3	1	2泊3日	12,300円 × 2 = 24,600円	(1,300円 × 3日) + (6,500円 × 2泊) = 16,900円																													
小計																																		
		(55) (60 × 2/5 × 1/4)																																
44千円		= 6件	2回		528千円																													
(目) 技術費	0	0	0	(目) 調査業務実施費へ組替減																														
(目) 調査業務実施費	(1,976) 2,037	13,727	11,690	<p>(目) 調査旅費 (目) 現地調査費 (目) 資料購送費 (目) 技術費 (目) 報告書作成費 より組替増</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>調査旅費</th> <th>現地調査費</th> <th>資料購送費</th> <th>技術費</th> <th>報告書作成費</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>契約促進調査</td> <td>(651) 2,760</td> <td>(136) 562</td> <td>(10) 46</td> <td>(1,202) 5,128</td> <td>(38) 150</td> <td>(2,037) 8,646</td> </tr> <tr> <td>実施状況調査</td> <td>(0) 1,836</td> <td>(0) 352</td> <td>(0) 34</td> <td>(0) 2,746</td> <td>(0) 113</td> <td>(0) 5,081</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>(651) 4,596</td> <td>(136) 914</td> <td>(10) 80</td> <td>(1,202) 7,874</td> <td>(38) 263</td> <td>(2,037) 13,727</td> </tr> </tbody> </table>	区分	調査旅費	現地調査費	資料購送費	技術費	報告書作成費	計	契約促進調査	(651) 2,760	(136) 562	(10) 46	(1,202) 5,128	(38) 150	(2,037) 8,646	実施状況調査	(0) 1,836	(0) 352	(0) 34	(0) 2,746	(0) 113	(0) 5,081	合計	(651) 4,596	(136) 914	(10) 80	(1,202) 7,874	(38) 263	(2,037) 13,727		
区分	調査旅費	現地調査費	資料購送費	技術費	報告書作成費	計																												
契約促進調査	(651) 2,760	(136) 562	(10) 46	(1,202) 5,128	(38) 150	(2,037) 8,646																												
実施状況調査	(0) 1,836	(0) 352	(0) 34	(0) 2,746	(0) 113	(0) 5,081																												
合計	(651) 4,596	(136) 914	(10) 80	(1,202) 7,874	(38) 263	(2,037) 13,727																												

(単位円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基 礎
(項) 青年海外協力隊派遣費	(3,708,031) 3,729,862	4,083,074	362,212	
1. 国内事業に必要経費	(474,126) 478,159	505,569	27,410	
(1) 募集選考経費	(114,227) 116,458	125,255	8,777	
(目) 給 謝 金	(6,302) 6,426	6,760	334	(1) 募集広報行事謝金 (3,458) $3,620円 \times 2人 \times 47票 \times 2回 = 681(650)$ (2) 地方選考謝金 (314,250) $328,700円 \times 6件 \times 2回 = 3,944(3,771)$ (3) 第2次選考謝金 (2,442) $2,550円 \times 30人 \times 6回 \times 2回 = 918(879)$ (4) シニア選考謝金 (13,812) $14,450円 \times 7人 \times 4回 = 405(387)$ (5) 業種別顧問(非常任) (7,074) $7,400円 \times 87種 \times \frac{1}{70} \times 12回 = 772(739)$ (6) 短期緊急隊員派遣選考謝金 (0) $10,000円 \times 4人 = 40(0)$ 計 (1) ~ (6) 6,760(6,426)
(目) 国内旅費	(8,583) 8,751	8,751	0	(1) 募集活動広報旅費(立寄基準 4等級 5月6日 超特往復) $31,280円 \times 47票 \times 2回 = 2,940(2,940)$

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎																									
				(2) 地方民営鉄道出張旅費 (広島基準 3等級 3泊4日 超特往復) $19,400円 \times 47 \times 2回 \times \frac{1}{2} = 912 (912)$																									
				(3) 第2次選考受験者旅費 (広島基準 6等級 1泊2日 特急往復) $10,020 \times 695人 \times \frac{3}{5} = 4,178 (4,178)$																									
				(4) 身分調整旅費 (広島基準 3等級 2泊3日 超特往復) $25,760円 \times 400人 \times \frac{35}{100} \times \frac{1}{5} = 721 (721)$																									
				計 (1) ~ (4) 8,251 (8,251)																									
				(単欄内訳)																									
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>鉄道賃等</th> <th>日当</th> <th>宿泊料</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1)</td> <td>10,970</td> <td>$760 \times 6 = 4,560$</td> <td>$3,150 \times 5 = 15,750$</td> <td>31,280</td> </tr> <tr> <td>(2)</td> <td>6,910</td> <td>$760 \times 4 = 3,040$</td> <td>$3,150 \times 3 = 9,450$</td> <td>19,400</td> </tr> <tr> <td>(3)</td> <td>6,480</td> <td>$510 \times 2 = 1,020$</td> <td>2,520</td> <td>10,020</td> </tr> <tr> <td>(4)</td> <td>18,500</td> <td>$820 \times 3 = 2,460$</td> <td>$3,400 \times 3 = 2,460$</td> <td>25,760</td> </tr> </tbody> </table>	区分	鉄道賃等	日当	宿泊料	計	(1)	10,970	$760 \times 6 = 4,560$	$3,150 \times 5 = 15,750$	31,280	(2)	6,910	$760 \times 4 = 3,040$	$3,150 \times 3 = 9,450$	19,400	(3)	6,480	$510 \times 2 = 1,020$	2,520	10,020	(4)	18,500	$820 \times 3 = 2,460$	$3,400 \times 3 = 2,460$	25,760
区分	鉄道賃等	日当	宿泊料	計																									
(1)	10,970	$760 \times 6 = 4,560$	$3,150 \times 5 = 15,750$	31,280																									
(2)	6,910	$760 \times 4 = 3,040$	$3,150 \times 3 = 9,450$	19,400																									
(3)	6,480	$510 \times 2 = 1,020$	2,520	10,020																									
(4)	18,500	$820 \times 3 = 2,460$	$3,400 \times 3 = 2,460$	25,760																									
(用) 方	(99,342) 101,281	109,744	8,463	1. 資料作成費 52,616 (47,927)																									
				(1) 広報用資料 (80.03) $90円 \times 20,000部 \times 12月 = 21,600 (19,208)$																									
				(2) 募集資料 (21.44) $23円 \times 30,000部 \times 7種 \times 2回 = 9,660 (9,008)$																									
				(3) 送着資料 (48.77) $52円 \times 1,500部 \times 9種 \times 2回 = 14,040 (13,06)$																									

(410)

(單位：千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎
				(4) 視聴覚資料 (72,856) 78,470円 × 4種 × 47果 = 14,752 (13,697)
				(5) 業務用資料 (256,35) 276円 × 600部 × 8種 × 2回 = 2,650 (2,460)
				(6) 海外資料 (187,23) 200円 × 1,000部 × 3種 × 2件 × 2回 = 2,400 (2,248)
				(7) 短期緊急要請資料 (0) 100円 × 1,500部 = 150 (0)
				2. 通信運搬費 17,008 (15,823)
				(1) 広報用資料 (31,82) 34円 × 18,000部 × 12月 = 7,344 (6,889)
				(2) 募集資料 (11,59) 12円 × 30,000部 × 1種 × 2回 = 5,040 (4,831)
				(3) 送付用資料 (15,26) 17円 × 1,500部 × 7種 × 2回 = 459 (431)
				(4) 視聴覚資料 (1,362) 1,467円 × 4種 × 47果 = 275 (258)
				(5) 業務用資料 (90,82) 98円 × 500部 × 8種 × 2回 = 784 (727)
				(6) 海外資料 (229,21) 248円 × 1,000部 × 3種 × 2件 × 2回 = 2,976 (2,759)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基	概算 概算
				(7) 短期緊急募金派遣 (8) 50円 × 1,300部 × 2棟 = 130 (0)	
				3. 会議費 (1) 募集広報紙打合せ (745) 800円 × 5人 × 47席 × 2回 = 376 (350)	1,200 (1,119)
				(2) 地方巡行打合せ (697) 750円 × 5人 × 47席 × 2回 = 353 (328)	
				(3) 第2次選挙区選代 (273) 290円 × { 680 + (30人 × 6日 × 2席) } ^人 = 302 (284)	
				(4) 身分調整打合せ (868) 940円 × 400人 × $\frac{35}{100}$ × $\frac{1}{5}$ × 5人 = 131 (122)	
				(5) シニア試験 (250) 270円 × 35人 × 4席 = 38 (35)	
				4. 備品費 (1) 充器着用品ードセレクタ - 740,000円 × 1台 = 740	1,319 (1,340)
				(2) " アドバスタ - 387,000円 × 1台 = 387	
				(3) " システムジャーナル - 192,000円 × 1台 = 192	
				(4) 前年度限り = 0 (1,340)	
				5. 会場借料 (1) 募集広報紙等会場借上 (10,511) 11,320円 × 47席 × 2回 = 1,064 (988)	1,226 (1,288)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和55年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				(2) 地方選考試験会場 (7,012) 2550円 × 47票 × 2回 = 710 (659)
				(3) 第2次職業実践試験会場 (14,093) 15,220円 × 57所 × 2回 = 152 (141)
				6. 厚生費 受検者健康診断 1,832円 × 680人 = 1,246 (1,246)
				7. 雑務費 4,1946 (31,968)
				(1) 募集広報行事会場運営費 (6,957) 2,493円 × 47票 × 2回 = 704 (654)
				(2) 募集広報費 41,240 (31,314)
				① 全国紙 (1,764,372) 1,900,230円 × 3紙 × 2回 = 11,401 (10,586)
				② 地方紙 (93,115) 100,285円 × 47票 × 2回 = 9,427 (8,753)
				③ 週刊誌 (429,470) 462,846円 × 1紙 × 3回 = 1,359 (1,261)
				④ 業界団体機関誌(稿)掲載 (40,956) 44,110円 × 45団体 × $\frac{2}{3}$ × 1回 = 1,323 (1,229)
				⑤ テレビラジオスポット (49,700) 53,527円 × 2社 × 2種 × 10回 = 2,141 (1,988)
				⑥ 電車中吊 (2748,500) 4,037,135円 × 2回 = 8,074 (7,477)
				計 1 ~ 7 109,744 (101,281)

(単位千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額		積算 基礎
(2) 事業強化費	(52,982) 54,016	56,918	2,902	
(甲) 謝金	(32,385) 33,017	34,535	1,518	1. ヌボライター謝金 1,512 (1,503) (1) 原稿編集料 (1,476) 1,544円 × 500枚 × 2人 = 1,544 (1,476) (2) 報告会講師 (2,228) 2,330円 × 2日 × 3回 × 2人 = 28 (27) 2. 地方関係団体謝金 31,667 (30,275) (1) 地方関係団体 (114,020) 119,265円 × 39県 = 4,651 (4,447) (2) 協カ町体(職能別青少年団体) (41,449) 43,360円 × 100町体 = 4,336 (4,145) (3) 隊員08等旅券相談券 (24,544) 25,673円 × 47県 × 2日 = 2,413 (2,307) (4) 国内ボランティア業務委託 (153,780) 160,850円 × $\frac{7}{10}$ × 30人 × 6日 = 20,267 (19,376) 3. 派遣前技術補完研修費謝金 (10,325) 10,800円 × 6日 × 20人 = 1,296 (1,239) 計 1 ~ 3 34,535 (33,017)
(甲) 国内旅費	(2,215) 2,258	2,258	0	1. ヌボライター旅費 145 (145) (1) 報告会講師旅費(広島基準 2等級 2泊3日 超特往復) 26,690円 × 1人 × 3日 = 80 (80) (2) 報告会同行者旅費(広島基準 4等級 2泊3日 超特往復) 21,700円 × 1人 × 3日 = 65 (65) 2. 地方関係団体等旅費 2,113 (2,113) (1) 地方関係団体等旅費(広島基準 4等級 3泊4日 超特往復) 26,650円 × 39県 × 1人 = 1,039 (1,039)

(単位 円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	概算基礎																																			
				(2) 各種団体間催行事業師旅費(広島基準 4等級 3泊4日 超特往復) $26,840円 \times 20団体 \times 2人 = 1,074 (1,074)$ 計 1 + 2 2,258 (2,258) (単価内訳)																																			
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>鉄道賃等</th> <th>日 当</th> <th>宿泊料</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. ルポライター旅費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>1-(1)</td> <td>17,600</td> <td>$750 \times 3 = 2,250$</td> <td>$3,420 \times 2 = 6,840$</td> <td>26,690</td> </tr> <tr> <td>1-(2)</td> <td>13,170</td> <td>2,250</td> <td>$3,140 \times 2 = 6,280$</td> <td>21,700</td> </tr> <tr> <td>2. 地方関係団体等旅費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2-(1)</td> <td>13,210</td> <td>$750 \times 4 = 3,000$</td> <td>$3,480 \times 3 = 10,440$</td> <td>26,650</td> </tr> <tr> <td>2-(2)</td> <td>14,420</td> <td>3,000</td> <td>$3,140 \times 3 = 9,420$</td> <td>26,840</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	鉄道賃等	日 当	宿泊料	計	1. ルポライター旅費				円	1-(1)	17,600	$750 \times 3 = 2,250$	$3,420 \times 2 = 6,840$	26,690	1-(2)	13,170	2,250	$3,140 \times 2 = 6,280$	21,700	2. 地方関係団体等旅費					2-(1)	13,210	$750 \times 4 = 3,000$	$3,480 \times 3 = 10,440$	26,650	2-(2)	14,420	3,000	$3,140 \times 3 = 9,420$	26,840
区 分	鉄道賃等	日 当	宿泊料	計																																			
1. ルポライター旅費				円																																			
1-(1)	17,600	$750 \times 3 = 2,250$	$3,420 \times 2 = 6,840$	26,690																																			
1-(2)	13,170	2,250	$3,140 \times 2 = 6,280$	21,700																																			
2. 地方関係団体等旅費																																							
2-(1)	13,210	$750 \times 4 = 3,000$	$3,480 \times 3 = 10,440$	26,650																																			
2-(2)	14,420	3,000	$3,140 \times 3 = 9,420$	26,840																																			
(目) 外国旅費	(1769) 1804	1885	81	ルポライター旅費 (1,804,127) $1,885,478円 \times 1組 = 1,885 (1,804)$ (単価内訳)																																			
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>基準地</th> <th>等級</th> <th>日数</th> <th>航空賃</th> <th>支度料</th> <th>日当宿泊料</th> <th>現地取付費</th> <th>旅行雑費</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ルポライター</td> <td>ラバト</td> <td>2</td> <td>50</td> <td>(373,608) 418,440</td> <td>58,134</td> <td>$(1,914 \times 50) + (5,877 \times 49)$ = 383,673</td> <td>(222,777) 225,484</td> <td>1,709</td> <td>(1,050,921) 1,087,440</td> </tr> <tr> <td>カノラマン</td> <td>〃</td> <td>4</td> <td>50</td> <td>(373,608) 418,440</td> <td>44,715</td> <td>$(1,640 \times 50) + (5,126 \times 49)$ = 333,174</td> <td></td> <td>1,709</td> <td>(753,206) 798,038</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	基準地	等級	日数	航空賃	支度料	日当宿泊料	現地取付費	旅行雑費	計	ルポライター	ラバト	2	50	(373,608) 418,440	58,134	$(1,914 \times 50) + (5,877 \times 49)$ = 383,673	(222,777) 225,484	1,709	(1,050,921) 1,087,440	カノラマン	〃	4	50	(373,608) 418,440	44,715	$(1,640 \times 50) + (5,126 \times 49)$ = 333,174		1,709	(753,206) 798,038					
区 分	基準地	等級	日数	航空賃	支度料	日当宿泊料	現地取付費	旅行雑費	計																														
ルポライター	ラバト	2	50	(373,608) 418,440	58,134	$(1,914 \times 50) + (5,877 \times 49)$ = 383,673	(222,777) 225,484	1,709	(1,050,921) 1,087,440																														
カノラマン	〃	4	50	(373,608) 418,440	44,715	$(1,640 \times 50) + (5,126 \times 49)$ = 333,174		1,709	(753,206) 798,038																														

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	種 算 基 礎
				(現収取付費内訳)
				1. 通訳婦上費 $2,750.22 \text{円} \times 5 \text{日} \times 5 \text{日} = 68,758 (68,758)$
				2. 車両借上費 $3,304.80 \text{円} \times 5 \text{日} \times 5 \text{日} = 82,610 (82,610)$
				3. 会議費 $1,377.66 \text{円} \times 10 \text{日} \times 5 \text{日} = 68,883 (68,883)$
				4. 電報料 $74.82 \text{円} \times 30 \text{部} \times 5 \text{日} = 11,231 (11,231)$
				5. 外貨交換手数料 $231,482 \text{円} \times 0.01 = 2,315 (2,315)$
				計 1~5 $233,777 \times \frac{217}{225} = 225,484 (233,777)$
(目) 交 費	(16,613) 16,937	18,240	1,303	1. 会議費 1,056 (981)
				(1) 地方関係団体連絡会議 $(1,387)$ $1,494 \text{円} \times 39 \text{県} \times 7 \text{人} = 408 (377)$
				(2) 協力団体会議 (417) $449 \text{円} \times 100 \text{団体} \times 4 \text{日} = 180 (167)$
				(3) 応募相談会 (697) $750 \text{円} \times 39 \text{県} \times 16 \text{人} = 468 (435)$
				2. 会場借料 593 (550)
				(1) ルポライター報告会 $(117,021)$ $12,1724 \text{円} \times 3 \text{千人} = 365 (339)$
				(2) 地方関係団体連絡会議 $(75,000)$ $80,780 \text{円} \times 1 \text{日} = 81 (75)$
				(3) 応募相談会 $(3,499)$ $3,780 \text{円} \times 39 \text{県} = 147 (136)$
				3. 派遣前技術補充研修 11,016 (10,228)
				(1) 研修手当 $(149,625)$ $161,150 \text{円} \times \frac{1}{2} \times 6 \text{月} \times 20 \text{人} = 9,670 (8,978)$
				(2) 旅費 $(10,420)$ $11,220 \text{円} \times 6 \text{月} \times 20 \text{人} = 1,346 (1,250)$
				4. 資料作成費

(116)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	(単位:千円)	
				算	礎
				隊員1名1作成 $\frac{(1,035,60)}{1,115円} \times 500部 \times 10^4部$	5,595 (5,178)
				計 1 ~ 4	18,240 (16,937)
(3) 派遣前訓練費	(285,404) 285,782	299,085	13,303		
(目) 諸 謝 金	(118,149) 118,177	123,921	5,744	1. 諸 謝 師 $\frac{(398,316)}{4,664円} \times 24人 \times 12月$	= 109,993 (105,155)
				(単価内訳)	
				イ. 基本給	277,190 (265,000)
				ロ. 家族手当 $\frac{(12,600)}{13,500円} \times \frac{1}{2}$	= 6,750 (6,300)
				ハ. 住居手当	52,235 (50,000)
				ニ. 寒冷地手当	10,415 (10,046)
				$\left\{ \frac{(265,000)}{(277,190円) + \frac{(12,600)}{2}} \right\} \times \frac{35}{100} + 20,000円 + 5,500円 \times \frac{1}{2}$	
				ホ. 特別手当 $\frac{(265,000)}{277,190円} \times \frac{1}{12}$	= 23,100 (22,084)
				ヘ. 法定福利費 $\frac{(353,430)}{369,690円} \times \frac{127}{1,000}$	= 46,950 (44,886)
				計 イ ~ ヘ	416,640 (398,316)
				2. 一般講師謝金	
				$\frac{(3,810)}{3,985円} \times \frac{135人}{25人} \times 400人$	= 8,608 (8,230)
				3. 技術研修費謝金	
				$\frac{(10,350)}{11,070円} \times 400人$	= 4,428 (4,140)

(單位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				4. 健康管理巡回検診 $\frac{1,630}{1,705 \text{ 円}} \times 400 \text{ 人} = 382 (652)$
				5. 短期緊急感染源追跡訓練 $\frac{0}{5,000 \text{ 円}} \times 42 \text{ 人} = 210 (0)$
				計 1 ~ 5 1239.21 (118,177)
(目) 巡回旅費	(43,425) 43,425	43,425	0	(1) 入所及帰省旅費 (広島基準 6等級 / 泊2日 特急) $\{2,929 \text{ 円} + (612 \text{ 円} \times 2 \text{ 日}) + 2,692 \text{ 円}\} \times 400 \text{ 人} \times \frac{2}{3} \times 2 \text{ 回} = 4,184 (4,184)$ (2) 院内研修旅費 (広島、福井基準 6等級 9泊/10日 特急) $\{2,211 + (900 \text{ 円} \times 10 \text{ 日}) + (2,960 \text{ 円} \times 5 \text{ 泊}) + (4,400 \text{ 円} \times 4 \text{ 泊})\} \times 400 \text{ 人} = 27,044 (27,044)$ (3) 駒ヶ根移動旅費 (駒ヶ根 6等級 / 日 急行) $(2,760 \text{ 円} + 1,100 \text{ 円}) \times 2 \times 400 \text{ 人} = 3,888 (3,888)$ (4) 技術研修旅費 (名古屋基準 / 日) $(7,940 \text{ 円} + 1,100 \text{ 円}) \times 2 \times 400 \text{ 人} \times \frac{1}{5} = 4,446 (4,446)$ (5) 講師研修旅行引当旅費 (広島、福井基準 3等級 9泊 / 10日) $\{1,908 \text{ 円} + (1,398 \text{ 円} \times 10 \text{ 日}) + (6,380 \text{ 円} \times 9 \text{ 泊})\} \times 10 \text{ 人} \times 4 \text{ 回} = 3,617 (3,617)$ (6) 講師上京旅費 $\{15,880 \text{ 円} + (1,600 \text{ 円} \times 3 \text{ 泊}) + (8,100 \text{ 円} \times 2 \text{ 泊})\} \times 22 \text{ 人} \times 4 \text{ 回}$

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	概算基礎
				= 3,246 (3,246)
				計 43,425 (43,425)
(目) 外国旅費	(23,081) 23,081	24,594	1,513	(1) 講師赴任旅費 (テヘラン基準 3等級) 14,790 (14,014)
				イ. 本人 $\frac{651,250}{681,740 \text{円}} \times (22人 \times \frac{1}{2}) = 7,501 (7,164)$
				ロ. 家族 $\frac{1,245,400}{1,321,720 \text{円}} \times (22人 \times \frac{1}{2}) \times \frac{1}{2} = 7,269 (6,850)$
				(2) 講師帰任旅費 (テヘラン基準 3等級) 9,824 (9,067)
				イ. 本人 $\frac{394,250}{424,940 \text{円}} \times (22人 \times \frac{1}{2}) = 4,674 (4,337)$
				ロ. 家族 $\frac{860,070}{936,370 \text{円}} \times (22人 \times \frac{1}{2}) \times \frac{1}{2} = 5,150 (4,730)$
				外国旅費計 24,594 (23,081)

(単価内訳)

区分	航空費	支度料	移転料	着衣手当	交通費	旅行雑費	計
赴任本人	(252,450) 282,740	150,000	$274,800 \text{円} \times \frac{1}{2}$ = 137,400	$(2,600 \text{円} \times 10)$ = 107,000	(1,900) 2,300	2,500	(651,250) 681,740
赴任家族	(252,450) $282,740 \text{円} \times 2.5人$ (631,130) = 706,850	$150,000 \times \frac{2}{3}$ = 100,000	$274,800 \text{円} \times \frac{80}{100}$ = 219,840	$107,000 \times \frac{8}{3}$ = 285,330	(1,900) $2,300 \times \frac{3}{2}$ (2,850) = 3,450	$2,500 \times 2.5$ = 6,250	(1,245,400) 1,321,720
帰任本人	(252,450) 282,740		137,400		(1,900) 2,300	2,500	(394,250) 424,940
帰任家族	(631,130) 706,850		219,840		(2,850) 3,450	6,250	(860,070) 936,370

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基 礎
(甲) 訓練諸費	(25,256) 25,499	102,178	△ 6,679	(1) 旅費 (2,477) $3,050円 \times 400人 = 3,220 (2,991)$ (2) 食費 (760) $1,030円 \times 105日 \times 400人 = 43,260 (40,320)$ (3) 訓練手当 (600) $640円 \times 105日 \times 400人 = 26,880 (25,200)$ (4) 被服費 (14,800) (6,560) $(15,940円 + 7,070円) \times 400人 = 9,204 (8,544)$ (5) 医療厚生費 (2,871) $3,090円 \times 400人 = 1,236 (1,148)$ (6) 研修交通費 (29,000) $31,500円 \times 400人 = 12,600 (12,000)$ (7) 技術研修手当 (6,620) $7,030円 \times 10日 \times 400人 \times \frac{1}{5} = 5,624 (5,296)$ (8) 短期緊急隊員食費 1,100円 $\times 7日 \times 20人 = 154 (0)$ 計 102,178 (95,499)
(乙) 方 費	(5,493) 5,600	4,767	△ 633	(1) 備品費 2,507 (2,423) (イ) 床道用マット 2,940円 $\times 50枚 = 397$ (ロ) 綱引き用綱 210,000円 $\times 2本 = 420$ (ハ) 飛び箱 225,000円 $\times 2組 = 590$ (ニ) 移動式鉄棒 280,000円 $\times 3台 = 840$ (ホ) 腹筋台 130,000円 $\times 2台 = 260$ (ヘ) 前年度取り 0 (2,423) (2) 会議費 528 (476) 1) 入所修了式 (226) $240円 \times 200人 \times 2回 \times 4回 = 384 (361)$ 2) 訓練打合 (225) $240円 \times 15人 \times 10回 \times 4回 = 144 (135)$

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減	積算 基 礎
				(3) 消耗品費 1,051 (1,875)
				1) 邦字新聞 $\frac{(1,421)}{1,530円} \times 4紙 \times 8部 \times 12月 = 588 (546)$
				2) 英字新聞 $\frac{(1,784)}{1,921円} \times 2紙 \times 5部 \times 12月 = 231 (214)$
				3) その他 $\frac{(17,946)}{19,330円} \times 12月 \times 14所 = 232 (215)$
				4) 前年度限り 0 (900)
				(4) 修理費 767 (712)
				1) 訓練機場修理 $\frac{(14,342)}{15,450円} \times 12月 = 185 (172)$
				2) 体育用品耐修 $\frac{(45,000)}{48,470円} \times 12月 = 582 (540)$
				(5) 借料横料 114 (94)
				1) グラウンド借料 $\frac{(393)}{420円} \times 4H \times 15円 \times 4回 = 101 (94)$
				2) 緊急ボランティア派遣 650円 $\times 20人 = 13 (0)$
				庁 費 (1) ~ (5) 4,967 (5,600)
(イ) 帰国隊員対策費	(21,513) 21,903	24,311	2,408	
(ロ) 諸 謝 金	(1,619) 1,619	1,693	74	1. 各種研修会 $\frac{(45,833)}{47,900円} \times 3種 \times 4回 = 575 (550)$
				2. シニア隊員等養成研修 $\frac{(89,122)}{93,200円} \times 12人 = 1,118 (1,069)$
				計 1 ~ 2 1,693 (1,619)
(ハ) 国 内 旅 費	(4,273) 4,357	4,862	505	1. 就職斡旋旅費 (広島基準 3等級 3泊4日 超特往復) $\left\{ 11,310円 + (1,250円 \times 4日) + (3,140円 \times 3泊) \right\} \times \frac{(367)}{412人} \times \frac{65}{100} \times \frac{1}{4}$

(単位 千円)

事項又は科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎
				= 1,589 (1,415)
				2. 各種研修会参加旅費
				$2,567 \text{円} \times \frac{(375)}{418 \text{人}} \times 3 \text{種} = 3,219 (2,888)$
				3. シニア隊員等養成研修
				$4,500 \text{円} \times 12 \text{人} = 54 (54)$
				計 / ~ 3 4,862 (4,357)
(用) 庁 費	(15,621) 15,727	17,756	1,829	1. 会 費 費
				1,392 (1,199)
				(1) 就職研修打合
				$\frac{(437)}{470 \text{円}} \times 20 \text{人} \times 40 \text{回} = 376 (350)$
				(2) 各種研修会
				$\frac{(255)}{810 \text{円}} \times \frac{(375)}{418 \text{人}} \times 3 \text{種} = 1,016 (849)$
				2. 会場借料
				帰国隊員研修会 $\frac{(84,000)}{90,720 \text{円}} \times 1 \text{回} = 90 (84)$
				3. 厚生費
				帰国隊員健康診断料 $\left\{ \frac{(6,901)}{2,430 \text{円}} + \frac{(10,215)}{(11,000 \text{円} \times \frac{2}{3})} \right\} \times \frac{(375)}{418 \text{人}} = 4,945 (4,120)$
				4. 技術協力要員育成費
				8,936 (8,289)
				(1) 研修手当 $\frac{(153,780)}{165,600 \text{円}} \times \frac{7}{10} \times 6 \text{月} \times 12 \text{人} = 8,346 (7,751)$
				(2) 教材費 $\frac{(7,417)}{8,050 \text{円}} \times 6 \text{月} \times 12 \text{人} = 580 (538)$

(422)

(单位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	備 考 基 礎
				5. 資料作成費 2,403 (2,235) (1) 帰国隊員名簿作成 (494) 530冊 × 2,500部 = 1,325 (1,235) (2) 帰国隊員就職用名簿 (500) 539冊 × 2,000部 = 1,078 (1,000) 計 1 ~ 5 17,756 (15,927)

(単位:千円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎											
2. 海外事業に必要な経費		(3,233,905) 3,242,703	3,577,505	334,802												
(1) 調査指導に必要な経費		(25,268) 25,761	27,166	1,405												
(甲) 調査指導旅費		(25,268) 25,761	27,166	1,405	1. 調査指導旅費 20,232 (19,139)											
区分	基準地	等級	期間	旅費	支度料	日当宿泊費	国内旅費	現地調査費	旅行経費	技術費	報告書作成費	会議費	携行医薬品	小計	備考	計
派遣前調査	テリ-	3	(7) 14	(226,274) 253,430	45,125	(1,640×7) +(5,125×6) = 42,236	34,344	(68,513) 71,089	1,707	(9,977.62) 10,440.17×(7) +5.4×2.1 × 3 (25,143.8) =26,308.8	1,495.38月 × 50日 =74,764	(677) 720月 × 5人 (3,385) 3,600		(742,788) 789,385	5	(3,739) 3,947
現地調査	テリ-	3	29	(226,274) 253,430	45,125	(1,640×29) +(5,125×28) = 191,079	34,344	(96,784) 100,565	1,709			(677) 720×5人 × 2日 (6,765) = 9,200		(876,845) 908,216	6	(4,061) 4,249
巡回指導	テリ-	3	28	(234,067) 268,170	45,125	(9,977×28) +(7,771×27) = 28,307		(58,214) 60,500	1,700		1,567		(7,900) 8,500	(631,648) 668,635	18	(11,339) 12,036
計																(19,139) 20,232
<p>(単価内訳)</p> <p>① 派遣前調査 現地調査費</p> <p>1) 旅費補工費 (2,250.21) 2,960円 × 5日 = 14,800 (13,751)</p>																

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	概算 基礎
				ⅴ) 車輛借上費 $\frac{(3,304.80)}{3,560 \text{円}} \times 5 \text{日} = 17,800 (16,522)$ ⅵ) 会議費 $\frac{(1,377.63)}{1,480 \text{円}} \times 81 \times 2 \text{回} = 23,680 (22,042)$ ⅶ) 資料購入費 $\frac{(4,103.18)}{1,190 \text{円}} \times 10 \text{種} = 11,900 (11,031)$ ⅷ) 通信運搬費 $\frac{(79.88)}{80 \text{円}} \times 30 \text{冊} \times 2 \text{日} = 4,800 (4,493)$ ⅸ) 外貨交換手数料 $\frac{(67,400)}{72,980 \text{円}} \times 0.01 = 730 (674)$ 計 ⅴ) ~ ⅸ) $73,710 \text{円} \times \frac{217}{225} = 71,089 (68,513)$
				② 実施調査 現地調査費 ⅴ) 車輛借上費 $\frac{(3,304.38)}{3,560 \text{円}} \times 29 \text{日} = 103,240 (95,827)$ ⅷ) 外貨交換手数料 $103,240 \text{円} \times 0.01 = 1,033 (757)$ 計 ⅴ) + ⅷ) $104,273 \text{円} \times \frac{217}{225} = 100,565 (96,784)$
				③ 巡回指導 現地調査費 ⅴ) 車輛借上費 $\frac{(2,274.75)}{2,450 \text{円}} \times 21 \text{日} = 51,450 (47,770)$ ⅵ) 会議費 $\frac{(1,000)}{1,080 \text{円}} \times 51 \times 2 \text{回} = 10,800 (10,000)$ ⅸ) 通信運搬費 $\frac{(14.81)}{16 \text{円}} \times 30 \text{冊} = 480 (444)$ 計 ⅴ) ~ ⅸ) $62,730 \text{円} \times \frac{217}{225} = 60,500 (58,214)$
				④ 国内旅費 (大阪基準) $\{ 5,043 \text{円} + (6,271 \text{円} \times 4 \text{日}) + (3,207 \text{円} \times 3 \text{日}) \} \times 2 \text{回}$ $= 34,344 (34,344)$

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	(単位:千円)	
				積	算 基 礎
				2 海外事情調査費	6,934 (6,622)
				① 謝 謝 金 (隊員活動分析プロジェクト)	5,679 (5,428)
				② 委員謝金 (主任専門委員 1名, 専門委員 1名の1組編成)	
				(18,670) (12,520)	
				(19,530円 + 13,100円) × 6回 × 4月 × 3件 × 2組 = 4,699 (4,491)	
				③ 専門機関研究委託謝金	
				(318,561)	
				(333,210円 × $\frac{1}{3}$) × 2.94 × 3件 = 980 (937)	
				④ 資 料 費	1,255 (1,194)
				① 資料購入費 (1,766)	
				1,900円 × 15点 × 10回 = 285 (265)	
				② 資料整備費 (68,20)	
				70円 × 10点 × 10回 × 100枚 = 700 (683)	
				③ 資料作成費 (136,62)	
				150円 × 60冊 × 3点 × 10回 = 270 (246)	
				計 〃 〃 〃	22,166 (25,761)
(2) 滞在旅費に要する経費	(2,388,922) 2,388,959	2,684,480	294,721	(1) 赴 籍 任 旅 費	516,758 (464,468)
(目) 派 遣 諸 費	(1,107,724) 1,107,830	1,267,332	161,502	① 新 規	(664,673) 696,473円 × 400人 = 278,589 (265,869)
				② 再 派 遣	(307,173) 338,973円 × 70人 = 23,728 (21,502)
				③ 帰 国	(475,673) 507,473円 × 412人 = 209,079 (174,572)
				④ 特別帰国	505,080円 × 5人 = 2,525 (2,525)
				⑤ 帰基一時帰国	567,300円 × 5人 = 2,837 (0)

(22)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比 増△減額	積算基礎						
				(旅費単価内訳)						
	基準地	旅費別	航空費	文具料	移動料	国内旅費	日当・泊費	船役手当	旅行雑費	計
							(2700×2) + (8,200 × 2)	(2700 + 8,200) × 10		円
		新規	(265,040) 296,840	80,000	168,500	17,833	= 21,800	= 107,000	2,500	(664,673) 696,473
		削減	(265,040) 296,840	—	—	17,833	21,800	—	2,500	(307,173) 338,973
	予ヘラン	帰国	(265,040) 296,840	—	168,500	17,833	21,800	—	2,500	(475,673) 507,473
		特別帰国	505,080	—	—	—	—	—	—	505,080
		療養一時帰国	(0) 543,000	—	—	—	(0) 21,800	—	2,500	(0) 567,300
										(単価内訳)
										① 国内旅費 { 8,150円 + (1,000円 × 3日) + (5,200円 × 3日) } × $\frac{2}{3}$ = 17,833 (17,833)
										② 特別帰国 (265,040円 × 2) - (50,000円 × $\frac{1}{2}$) = 505,080 (505,080)
										(2) 現地講習訓練費 $\frac{(41,82)}{61円} \times 217円 \times 400人 = 5,295 (5,565)$
										(3) 海外手当及調整資金 724,663 (637,997)
										① 海外手当 $\frac{(240)}{270円} \times \frac{(9,609)}{10,089円} \times 217円 = 591,115 (518,886)$
										② 調整資金 $\frac{(55)}{61円} \times \frac{(9,609)}{10,089円} \times 217円 = 133,548 (118,911)$

(单位 千円)

年度及科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(甲) 元為先補償経費	(561,663) 561,663	620,385	58,722	(4) 健康管理手当 $\frac{(0)}{270 \text{ 円}} \times 386 \text{ 人} \times 217 \text{ 円} = 22,616 (0)$ 合計 (1) ~ (4) = 1,269,332 (1,078,30) $\frac{(137,088)}{144,921 \text{ 円}} \times \frac{(11,706)}{12,231 \text{ 円}} \times \frac{35}{100} = 620,385 (561,663)$ (単価内訳) ① 直接人件費 $\frac{(152,500)}{166,500 \text{ 円}} \times \frac{1}{2} +$ 間接人件費 $\frac{(157,500)}{166,500 \text{ 円}} \times \frac{190.4}{1000}$ = 114,751 (108,732) ② 諸経費 $\frac{(157,500)}{166,500 \text{ 円}} \times \frac{60}{100} \times \frac{30}{100} = 29,970 (28,350)$ 計 ① ~ ② = 144,721 (137,088)
(乙) 国内積立金	(599,201) 599,201	661,850	62,649	$\frac{(78,750)}{83,250 \text{ 円}} \times \frac{(11,706)}{12,231 \text{ 円}} \times \frac{65}{100} = 661,850 (599,201)$
(丙) 福利厚生費	(120,334) 121,065	132,913	11,848	(1) 業務上災害補償費 37,943 (36,369) ① 海外労災保険料金 $2,555 \text{ 円} \times \frac{11}{1000} \times 1,268 \text{ 人} = 35,637 (34,063)$ ② 国内及赴任中災害補償費 2,306 (2,306) ① 療養補償 $4,555 \text{ 円} \times \frac{1}{5} = 911 (911)$ ② 休業補償 $1,181 \text{ 円} \times \frac{1}{5} = 236 (236)$ ③ 遺族補償 $5,464 \text{ 円} \times \frac{1}{5} = 1,093 (1,093)$ ④ 葬祭補償 $328 \text{ 円} \times \frac{1}{5} = 66 (66)$ 小計 ① ~ ④ = 2,306 (2,306)
				(2) 生命保険共済制度負担金 $\frac{(3,975)}{4,370 \text{ 円}} \times \frac{(11,706)}{12,231 \text{ 円}} = 53,449 (46,531)$

(单位: 千円)

事业及科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	算 算 基 礎																				
				(3) 医療厚生費 $\left\{ \frac{(39,170)}{(42,190\text{円} \times 470\text{人})} + \frac{(34,652)}{(37,320\text{円} \times 375\text{人})} \right\} = 34,235 (31,404)$ (医療厚生費単価内訳表)																				
				<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">派 遣 別</th> <th rowspan="2">予防注射</th> <th rowspan="2">医薬品</th> <th colspan="2">健康診断費</th> <th rowspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>検査料</th> <th>交通費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規及び再派遣</td> <td>(8,243) 8,800</td> <td>(9,042) 9,740</td> <td>(7,532) 8,150</td> <td>(14,353) 15,500</td> <td>(39,170) 42,190</td> </tr> <tr> <td>継 続</td> <td>(8,243) 8,800</td> <td>(4,524) 4,870</td> <td>(7,532) 8,150</td> <td>(14,353) 15,500</td> <td>(34,652) 37,320</td> </tr> </tbody> </table>	派 遣 別	予防注射	医薬品	健康診断費		計	検査料	交通費	新規及び再派遣	(8,243) 8,800	(9,042) 9,740	(7,532) 8,150	(14,353) 15,500	(39,170) 42,190	継 続	(8,243) 8,800	(4,524) 4,870	(7,532) 8,150	(14,353) 15,500	(34,652) 37,320
派 遣 別	予防注射	医薬品	健康診断費					計																
			検査料	交通費																				
新規及び再派遣	(8,243) 8,800	(9,042) 9,740	(7,532) 8,150	(14,353) 15,500	(39,170) 42,190																			
継 続	(8,243) 8,800	(4,524) 4,870	(7,532) 8,150	(14,353) 15,500	(34,652) 37,320																			
				(4) 医療対策費 5,681 (5,275)																				
				(5) 死亡に係る経費 1,605 (1,486)																				
				合 計 (1) ~ (5) 132,913 (121,065)																				
(3) 融資支援に要する経費	(336,770) 343,344	381,563	38,219																					
(目) 現世業務費	(131,480) 134,046	148,874	14,828	$\frac{(62)}{68\text{円}} \times \frac{(9,609)}{10,089\text{円}} \times \frac{(225)}{217\text{円}} = 148,874 (134,046)$																				
(目) 旅行機材費	(150,539) 153,478	173,531	20,053	$\frac{(15,972.35)}{17,200\text{円}} \times \frac{(9,609)}{10,089\text{円}} = 173,531 (153,478)$																				
(目) 特別機材費	(54,751) 55,820	59,158	3,338	$\frac{(55,820)}{52,433\text{円}} \times \left\{ \frac{87}{100} + \left(\frac{13}{100} \times \frac{217}{223} \right) \right\} = 59,158 (55,820)$																				

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎					計
				(隊員派遣入月内訳表)					
区分	派遣時期 派遣人数		4月	8月	10月	2月	4月	計	
新規	400人	海外	$100^{\wedge} \times 11.5 = 1,150^{\wedge}$ 人月	$100^{\wedge} \times 7.5 = 750^{\wedge}$ 人月	$100^{\wedge} \times 3.5 = 350^{\wedge}$ 人月	$100^{\wedge} \times 1.5 = 150^{\wedge}$ 人月		2,600	
			国内	$100^{\wedge} \times 0.5 = 50^{\wedge}$	$100^{\wedge} \times 5 = 500^{\wedge}$	$100^{\wedge} \times 4.5 = 450^{\wedge}$	$100^{\wedge} \times 4.5 = 450^{\wedge}$	$100^{\wedge} \times 4 = 400^{\wedge}$	1,800
				小計					
継続	(375) 386人	(83) 36	$86 \times 12 = 1,032$	$100 \times 12 = 1,200$	$100 \times 12 = 1,200$	$100 \times 12 = 1,200$	(4,500) 4,632		
帰国	(297) 342人	海外	$83^{\wedge} \times 0.5 = 42^{\wedge}$	$89^{\wedge} \times 5 = 445^{\wedge}$	$85^{\wedge} \times 7 = 595^{\wedge}$	$85^{\wedge} \times 11 = 935^{\wedge}$		(1,669) 2,017	
			国内	$83^{\wedge} \times 1 = 83^{\wedge}$	$89^{\wedge} \times 1 = 89^{\wedge}$	$85^{\wedge} \times 1 = 85^{\wedge}$	$85^{\wedge} \times 1 = 85^{\wedge}$		(297) 342
				小計					(1,966) 2,359
再派遣		赴任	70人	70人	6			420	
			帰国	70人	70人	6			420
計	(1,212) 1,268						人月総数 12,231 (11,706)		
								海外人月 10,089 (9,609)	
								56年度帰国隊員数 (297) 342人 + 170人 = 412人 (367)	

(23)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基 礎
(4) シニアグループ派遣に 必要な経費	(440,251) 440,311	404,146	△ 36,165	
(甲) 派遣諸費	(239,158) 239,158	233,272	△ 5,886	(1) 赴任旅費 60,238 (58,903)
				1) 新規及交替赴任 35,110 (34,839)
				① 本人 $\frac{(667,850)}{692,650 \text{円}} \times 24 \text{人} = 16,792 (16,696)$
				② 家族 $824,573 \text{円} \times 21 \text{人} = 18,318 (18,141)$
				2) 帰国 24,604 (23,561)
				① 本人 $\frac{(500,350)}{532,150 \text{円}} \times \frac{(21)}{20 \text{人}} = 10,643 (10,507)$
				② 家族 $\frac{(687,073)}{734,773 \text{円}} \times 19 \text{人} = 13,961 (13,054)$
				3) 特別帰国 $\frac{(505,080)}{528,680 \text{円}} \times 1 \text{人} = 569 (505)$
				(2) 滞在費 144,906 (150,587)
				1) 調整員 123,575 (84,225)
				① 本人 $\frac{(171,601)}{182,000 \text{円}} \times \frac{(364)}{376 \text{人月}} = 71,064 (62,463)$
				② 家族 $\frac{(171,601)}{182,000 \text{円}} \times \frac{(364)}{376 \text{人月}} \times \frac{35}{100} = 24,872 (21,862)$
				2) シニア隊員 48,970 (66,262)
				① 本人 $\frac{(157,000)}{173,010 \text{円}} \times \frac{(358)}{226 \text{人月}} = 39,100 (56,206)$
				② 家族 $\frac{(157,000)}{173,010 \text{円}} \times \frac{(183)}{163 \text{人月}} \times \frac{35}{100} = 9,870 (11,056)$
				(3) 住居手当 27,541 (27,668)
				1) 調整員 $\frac{(171,601)}{182,000 \text{円}} \times \frac{(364)}{376 \text{人月}} \times \frac{25}{100} = 17,966 (15,616)$
				2) シニア隊員 $\frac{(157,000)}{173,010 \text{円}} \times \frac{(358)}{226 \text{人月}} \times \frac{25}{100} = 9,775 (14,052)$

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	核 算 基 礎				
(甲) 所属先補填経費	(194,244) 194,244	165,120	△ 29,124	(4) 子女教育手当 $18,000円 \times 602人月 \times \frac{1}{20} = 542 (0)$				
				派遣諸費計 (1) ~ (4) 232,272 (237,158)				
				(1) 調整員 $\frac{(226,550)}{236,970円} \times \frac{(379)}{390人月} = 92,418 (85,862)$				
				(2) シニア隊員 72,702 (108,382)				
				イ 直接人件費 $\frac{(226,550)}{236,970円} \times \frac{(368)}{236人月} = 55,925 (83,371)$				
				ロ 間接人件費 $\frac{(226,550)}{236,970円} \times \frac{(368)}{236人月} \times \frac{60}{100} \times \frac{50}{100} = 16,777 (25,011)$				
				計 165,120 (194,244)				
				(乙) 福利厚生費	(6,849) 6,849	5,754	△ 1,155	(1) 業務上災害補償費 2,236 (2,591)
								1) 海外労災保険料金 $2,555円 \times \frac{11}{1,000} \times \frac{(80)}{69人} = 1,939 (2,248)$
								2) 赴帰任災害補償費 $4,750円 \times \frac{(222)}{626人月} \times \frac{1}{70} = 297 (343)$
(2) 共済制度負担金 1,083 (1,161)								
1) 調整員 $\frac{(171,601)}{189,000円} \times \frac{135}{700} \times \frac{(379)}{390人月} \times \frac{7}{1,000} = 697 (615)$								
2) シニア隊員 $\frac{(152,000)}{173,010円} \times \frac{135}{700} \times \frac{(368)}{236人月} \times \frac{7}{1,000} = 386 (546)$								
(3) 医療厚生費 $\frac{(52,310)}{(52,190円} \times 24人) + \frac{(50,700)}{(47,320円} \times \frac{(34)}{25人} = 2,435 (3,157)$								

(単位 千円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎					
					福利厚生費計 (1) ~ (3) 5,754 (6,707) (旅費単価内訳)					
派遣別	基準地	区分	航空賃	移転料	支度料	着後手当	日当精算料	国内旅費	旅行雑費	計
新規及交替	テヘラン	本人	(265,040) 296,840	$337,000 \times \frac{1}{2}$ = 168,500	70,000	(2,700 + 8,200) × 10 = 109,000	(2,700 × 2) + 8,200 = 13,600	19,210	2,500	(667,850) 677,650
		家族	(265,040) 296,840円 × 1.5 = (377,560) 445,260	$337,000円 \times \frac{65}{100}$ = 219,050	$70,000円 \times \frac{2}{3}$ = 46,667	$109,000円 \times \frac{2}{3}$ = 72,667	$13,600 \times \frac{2}{3}$ = 9,067	$19,210 \times \frac{4}{3}$ = 25,613	2,500 × 1.5 = 3,750	(824,573) 872,273
帰 国	テヘラン	本人	(265,040) 296,840	168,500		(1,100 + 5,200) × 5 = 31,500	13,600	19,210	2,500	(500,350) 532,150
		家族	(377,560) 445,260	219,050		$31,500 \times \frac{2}{3}$ = 21,000	13,600	21,613	3,750	(687,073) 734,773
特別帰国	テヘラン	本人	(505,080) 568,680							(505,080) 568,680
					(単価内訳) ① 特別帰国 $\frac{(265,040)}{(296,840 \times 2)} - (50,000 \times \frac{1}{2}) = 568,680円$ ② 国内旅費 (左高基準 超特 1泊2日) $13,110円 + (1,100 + 5,000)円 = 19,210 (19,210)$					

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎
(5) シニアグループ支援に必要な経費	(42,691) 43,528	38,804	△ 4,724	
(甲) 現地業務費	(15,206) 15,503	13,737	△ 1,766	(21,472) (722) 23,660円 × 602人月 × $\frac{217}{225}$ = 13,737 (15,503)
(甲) 携行機材費	(27,488) 28,025	25,067	△ 2,958	(475,000) (59) 511,580円 × 49人 = 25,067 (28,025)

(シニアグループ派遣人員内訳表)

(本人)

派遣別	区分	調整員	シニア隊員	計
新規及交替	海外	(15) (105) 14人×7月 = 98	10人×7月 = 70	(25) (175) 24人 168
	国内	(15) (15) 14人×1月 = 14	10人×1月 = 10	(25) 24
小計		(120) 112	80	(200) 192
継続		(14) (168) 15人×12月 = 180	(20) (240) 10人×12月 = 120	(34) (408) 25人 300
帰国		(13) (91) 14人×7月 = 98	(8) (48) 6人×6月 = 36	(21) (139) 20人 134
人月総計		(42) (379) 43人 390	(38) (368) 26人 236	(80) (747) 69人 626
計		(384) 376	(358) 226	(722) 602

(家族)

派遣別	区分	調整員	シニア隊員	計
新規及交替	海外	(15) (105) 14人×7月 = 98	7人×7月 = 49	(22) (154) 21人 147
	国内	(14) (168) 15人×12月 = 180	(7) (98) 7人×12月 = 84	(28) (266) 22人 264
帰国	(13) (91) 14人×7月 = 98	(6) (36) 5人×6月 = 30	(19) (127) 19人 128	
計		(42) (384) 43人 376	(27) (183) 19人 163	(69) (547) 62人 539

② 調整員新規 (2) 0人 + 交替赴任 (13) 14人 = 14人 (15)

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
(4) 短期緊急職員旅費増上必要経費	0	4,134.6	4,134.6	
(甲) 旅費諸費	0	2,176.0	2,176.0	(1) 赴任旅費 $569,600円 \times 24人 = 13,670(0)$ (単価内訳) イ 航空費(テヘラン基準) $271,500円 \times 2 = 543,000円$ ロ 国内旅費(広島基準鉄道賃超額) $13,300円 \times 2 = 26,600$ 計 $569,600円$
				(2) 海外手当及調整賃金 8,090(0)
				1) ボランティア $(270 + 61)円 \times 20人 \times 3月 \times 217円 = 4,310(0)$
				2) 調整員滞在費 $189,000円 \times 4人 \times 4月 = 3,024(0)$
				3) 〃 住居手当 $189,000円 \times 4人 \times 4月 \times \frac{25}{100} = 756(0)$
				※ 旅費諸費計 2,176.0(0)
(乙) 所属先補填経費	0	3,792	3,792	調整員 直接人件費 $236,970円 \times 4人 \times 4月 = 3,792(0)$
(丙) 福利厚生費	0	1,386	1,386	(1) 業務上災害補償費 $5,000円 \times 76人月 = 380(0)$ 人月内訳 $(20人 \times 3月) + (4人 \times 4月) = 76人月$
				(2) 携行医薬品 $9,770円 \times 24人 = 234(0)$
				(3) 海外旅行傷害保険 ボランティア $30,940円 \times 20人 = 619$ 調整員 $38,140円 \times 4人 = 153$
				福利厚生費計 (1) ~ (3) 1,386(0)

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基	礎
(甲) 現地業務費	0	2,285	2,285	1) ボランティア $68,100 \times 20 \times 3 \text{月} \times 217 \text{円} = 885$	(0)
				2) 調整費 $400,000 \text{円} \times 4 \text{月} \times 4 \text{円} = 6,400$	(0)
				計	2,285 (0)
(乙) 携行機材費	0	2,123	2,123	1) 一般機材費 $17,200 \text{円} \times 20 \times 3 \text{月} = 1,032$	(0)
				2) 災害等緊急時準備用機材 $1,552,800 \text{円} \times 4 \text{円} = 6,091$	(0)
				計	2,123 (0)
(丙) 技術協力事業調整費	0	500,000	500,000		
(丁) 技術協力事業調整費	0	500,000	500,000		

(486)

(単位 千円)

手 順 及 び 科 目	前年度予算額	昭和56年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
(数) 海外移住事業費	< 1,812,582 > 1,858,320	1,923,602	65,282	
1. 移住業務の調査統計に必要な経費	< 36,803 > 38,729	47,635	8,906	
(1) 移住業務調査統計費	< 23,276 > 23,840	21,736	△ 1,904	前年度予算額 667 (2) 農家情報センター費へ組替成
(項) 業 務 活 費	< 23,276 > 23,840	21,736	△ 1,904	
(目) 調 査 旅 費	< 10,378 > 10,574	12,337	1,765	前年度予算額 250 円 (2) 農家情報センター費(目)調査旅費に組替成
				1. 農家経済調査
				(1) 一般農家経済調査 < 138,780 > 145,720 円 × 9 支部 × 217 / 225 = 1,265 (1,249)
				2 新移住先国調査
				(1) 航空費 < 691,220 > 774,170 円 × 2人 = 1,548 (1,382) (東京へモンテビデオ)
				(2) 日当宿泊料 { (3,800円 × 40日) + (11,400円 × 39泊) } × 2人 = 1,193 (1,193)
				(3) 支度料 85,090円 × 2人 = 170 (170)
				(4) 旅行雑費 < 0 > 5,000円 × 2人 = 10 (10)
				小 計 (1) ~ (4) 2,921 (2,745)
				3 受入国調査
				(1) 入植地適地調査 < 2,710 > 2,910 円 × 148人 × 217 / 225 = 415 (410)
				※ (2) CORFO調査 (新規)
				ア. 航空費 744,900円 × 3人 = 2,235 (東京へリエクス)

(単位: 千円)

申請及科目	前年度予算額	昭和53年度予算額	対前年度比較増△減額	項 算 基 礎
				イ 日当、宿泊料 $\{(3,800円 \times 30日) + (11,400円 \times 29泊)\} \times 3人 = 1,334$
				ウ 支度料 70,070円 × 3人 = 210
				エ 旅行雑費 5,000円 × 3人 = 15
				オ 支那職員旅費 $\{(3,800円 \times 7日) + (11,400円 \times 6泊)\} \times 0.9 \times 2人 \times 2回 = 342$
				小計 ア～オ 4,136 (0)
				(3) サン・アドルフオ入植調査 前年度 0 (3,567)
				計 (1)～(3) 4,551 (3,977)
				4 移住者実態調査 (移住者動態調査、雇用実態調査、最近移住者実態調査、工業移住者実態調査 調査)
				(1) 基礎調査
				ア 面談費 175,150円 × 4支所 = 701
				イ カナダ、オーストラリア 24,690円 × 4回 × 2ヶ国 = 198
				小計 ア～イ 899
				(2) 特別調査
				ア 航空費 713,200円 × 2人 = 1,426
				イ 日当、宿泊料 $\{(3,800円 \times 25日) + (11,400円 \times 24泊)\} \times 2人 = 737$
				ウ 支度料 70,070円 × 2人 = 140
				エ 旅行雑費 5,000円 × 2人 = 10

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎
				<p>才 支部職員旅費 $\{ (3,800円 \times 15日) + (11,400円 \times 14日) \} \times 0.9 \times 2人 = 390$</p> <p>小計 ア～才 2,703</p> <p>(3) その他前年度限り 0 (2,603)</p> <p>計 (1) + (3) 3,602 (2,603)</p> <p>合計 1～4 12,339 (10,574)</p>
(目) 現地調査費	0	1,471	1,471	<p>1. 新移民先回調査</p> <p>(1) 通訳備上費 $5,840円 \times 10日 \times 1人 = 58$</p> <p>(2) 車輛備上料 $7,080円 \times 15日 \times 1台 = 106$</p> <p>(3) 会議費 $2,960円 \times 10人 \times 3ヶ回 = 89$</p> <p>(4) 資料収集費 $2,470円 \times 5種 \times 3ヶ回 = 37$</p> <p>(5) 外貨支度手数料 $290,000円 \times 0.01 = 3$</p> <p>計 (1)～(5) 293 (0)</p> <p>2. 受入回調査</p> <p>* (1) CORFO調査 (新規)</p> <p>ア 通訳備上費 $5,840円 \times 25日 \times 2人 = 292$</p> <p>イ 人夫備上料 $820円 \times 25日 \times 8人 = 164$</p> <p>ウ 車輛備上料 $7,080円 \times 25日 \times 2台 = 354$</p> <p>エ 資料収集費 $2,470円 \times 30種 = 74$</p> <p>オ 会議費 $2,960円 \times 10人 \times 2回 = 59$</p> <p>カ 外貨交換手数料 $943,000円 \times 0.01 = 9$</p> <p>小計 ア～カ 952 (0)</p>

(単位:千円)

事項及科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基 礎
				3 移住者実態調査
				ア. 車柄借上料 $7,080円 \times 15日 = 106$
				イ 会議費 $2,980円 \times 10人 \times 4地区 = 118$
				ウ 外食交換手数料 $224,000円 \times 0.01 = 2$
				計 ア～ウ 226 (0)
				合計 1～3 1,471 (0)
(目) 諸謝金	(70) 37	0	△ 37	前年度予算額 37を(2) 農業情報センター費 (目) 諸謝金に組替減
				1. 夏入回調査費
				(1) 入題地廻り調査 前年度限り 0 (37)
(目) 庁費	(12828) 13,229	8,126	△ 5,103	前年度予算額 274を(2) 農業情報センター費 (目) 庁費に組替減
				1. 農家経済調査 (一級農家経済調査)
				(1) 調査費
				(44,000) $47,390円 \times 9支那 \times 217/225 = 411 (396)$
				(2) 賃金 $(2,230) / 2390円 \times (45) / 45人 = 108 (100)$
				(3) 印刷製本費
				ア 報告書 $(3,740) / 4,030円 \times 100部 = 403 (374)$
				イ 農家別調査書 $(20.5) / 25円 \times 10,000部 = 250 (205)$
				ウ 農家別集計表 $(20.5) / 25円 \times 10,000部 = 250 (205)$
				エ 地区別集計表 $(20.5) / 25円 \times 5,000部 = 125 (102)$
				オ 調査手引書 $(343) / 370円 \times 400部 = 148 (137)$

(440)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予 算 額	対前年度比 増△減額	積 算 基 礎
				小 計 ア～オ 1,176 (1,023)
				計 (1)～(3) 1,695 (1,519)
2 新移民先回調査				
(1) 報告書作成費				
ア 資料調送料				3,030円×150枚 = 455 (0)
イ 印刷製本費				2,840円×100部 = 284 (0)
ウ その他前年度限)				0 (933)
				計 ア～イ 739 (933)
3 夏入回調査				
(1) 入植地適地調査				
ア 車輛燃料				^(12,330) 13,280円×3支部×217/225 = 38 (37)
イ 車輛借上料				^(49,000) 52,770円×1支部×217/225 = 51 (49)
ウ 調査雑費				^(25,000) 26,930円×3支部×217/225 = 78 (75)
エ 報告書作成				⁽⁶⁶⁰⁾ 710円×150部 = 107 (99)
				計 ア～エ 274 (260)
※(2) CORFO調査 (新規)				
ア 調査教材購入費				
(ア) 土壌調査燃料				100 (0)
(イ) 測量関係機材				200 (0)
				小 計 (ア)～(イ) 300 (0)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	概算 基 礎 (単位：千円)
				イ. 報告書作成費
				(ア) 資料調取料 $3,030円 \times 100部 = 303 (0)$
				(イ) 印刷・製本費 $2,840円 \times 100部 = 284 (0)$
				小 計 (ア) ~ (イ) $587 (0)$
				計 ア ~ イ $887 (0)$
				(3) サン・アドルフ入植調査 前年度限り $0 (1,066)$
				合 計 (1) ~ (3) $1,161 (1,326)$
				4. 中小企業移住調査
				(1) 基礎調査
				○ 海 外
				ア. 調査資料作成費 $(13,670)$ $14,720円 \times 6集団 \times 217/225 = 85 (82)$
				イ. 調査委託費 $(59,170)$ $63,730円 \times 6集団 \times 217/225 = 369 (355)$
				小 計 $454 (437)$
				○ 国 内
				ア. 報告書作成費 $2,840円 \times 100部 = 284 (0)$
				計 海外+国内 $738 (437)$
				5. 移住者実態調査 (移住者動態調査、雇用農実態調査、散在移住者実態調査、 工業移住者実態調査 組替え)
				(1) 基礎調査
				ア. 調査用紙印刷 $30円 \times 1,000部 = 30$
				イ. 報告書印刷費 $2840円 \times 100部 = 284$

(単位 千円)

項 目 及 び 科 目	前年度予算数	昭和56年度 予 算 数	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				少賃 金 $3,310円 \times 45日 \times 2人 = 298$
				小 計 ア～ウ 612 (0)
				(2) 特別調査
				ア. 調査用紙印刷 $30円 \times 2,000部 = 60$
				イ. 報告書印刷費 $2,840円 \times 200部 = 568$
				少賃 金 $3,310円 \times 90日 \times 2人 = 596$
				小 計 ア～ウ 1,224 (0)
				(3) その他前年度限り 0 (7,849)
				計 (1)～(3) 1,836 (7,849)
				6 移住資料収集、作成費
				(1) 資料収集費 $\frac{(4,850)}{5,220円} \times \frac{(30)}{50種} = 261 (146)$
				(2) 資料作成費
				ア 海外支部掲載 $\frac{(0)}{500円} \times 100部 \times 6回 = 300 (0)$
				イ 一般資料 $\frac{(1,220)}{1,310円} \times \frac{(5)}{100部} \times 7種 = 917 (610)$
				少 移住 総計
				(ア) 印 刷 $\frac{(143.5)}{150円} \times 2,200部 = 330 (316)$
				(イ) 賃 金 $\frac{(3,090)}{3,310円} \times \frac{(90)}{45人} = 149 (93)$
				小 計 (ア)～(イ) 479 (107)
				計 ア～ウ 1,696 (1,019)

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	演算基礎
				合計 (1) ~ (2) 1,957 (1,165)
				総計 1 ~ 6 8,126 (13,229)
(2) 農業情報センター費	< 13,527 > 14,889	16,085	1,196	
(項) 業務諸費	< 13,527 > 14,889	16,085	1,196	
(目) 調査旅費	< 240 > 603	612	9	前年度予算350を(1) 移住業務調査統計費 (項) 業務諸費 (目) 調査旅費より組替増 1. 農業情報収集旅費 (1) カンピナス農業試験場(日帰り) 300km: 6回 59 (56) (2) リベイラ果樹試験場 (" 400km: 6回) 74 (70) (3) パラー州立農業試験場 (2泊3日) 1500km: 2回 133 (127) 計 (253) 266 x 217/225 = 257 (253) 2. 市場調査費 (35,000) 36,750円 x 2人 x 5地区 = 368 (350) (350) 368 x 217/225 = 355 (350) 計 1 + 2 612 (603)
(目) 庁費	< 13,287 > 14,249	15,436	1,187	前年度予算274を(1) 移住業務調査統計費 (項) 業務諸費 (目) 庁費より組替増 1. 賃金 (131,460) 賃金 140,660 x 2人 x 13ヶ月 = 3,657 (3,418) 社会保険 (3,418) 3,657 x 28.9% = 1,057 (988)

(198)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基 礎																											
				計 $\frac{(4,406)}{4,714} \times 217/225 = 4,546 (4,406)$																											
2 通信費																															
(1) テレックス				2,884 (2,678)																											
(2) 電報				362 (336)																											
(3) 電話				467 (434)																											
(4) 郵便料				232 (215)																											
				計 $\frac{(3,663)}{3,745} \times 217/225 = 3,805 (3,663)$																											
3 その他の庁費																															
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 訳</th> <th>全 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">1. センター運営関係</td> <td>雑消費品費</td> <td>481 (447)</td> </tr> <tr> <td>印刷物費</td> <td>241 (224)</td> </tr> <tr> <td>図書購入費</td> <td>209 (194)</td> </tr> <tr> <td>光熱水料</td> <td>21 (19)</td> </tr> <tr> <td>自動車維持費</td> <td>617 (573)</td> </tr> <tr> <td>租税公課</td> <td>85 (79)</td> </tr> <tr> <td>保険料</td> <td>139 (129)</td> </tr> <tr> <td>賃借料</td> <td>137 (127)</td> </tr> <tr> <td>会議費</td> <td>21 (19)</td> </tr> <tr> <td>雑役務費</td> <td>183 (170)</td> </tr> <tr> <td>(小計)</td> <td></td> <td>$\frac{(1,981)}{2,134} \times 217/225 = 2,058 (1,981)$</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	内 訳	全 額	1. センター運営関係	雑消費品費	481 (447)	印刷物費	241 (224)	図書購入費	209 (194)	光熱水料	21 (19)	自動車維持費	617 (573)	租税公課	85 (79)	保険料	139 (129)	賃借料	137 (127)	会議費	21 (19)	雑役務費	183 (170)	(小計)		$\frac{(1,981)}{2,134} \times 217/225 = 2,058 (1,981)$
区 分	内 訳	全 額																													
1. センター運営関係	雑消費品費	481 (447)																													
	印刷物費	241 (224)																													
	図書購入費	209 (194)																													
	光熱水料	21 (19)																													
	自動車維持費	617 (573)																													
	租税公課	85 (79)																													
	保険料	139 (129)																													
	賃借料	137 (127)																													
	会議費	21 (19)																													
	雑役務費	183 (170)																													
(小計)		$\frac{(1,981)}{2,134} \times 217/225 = 2,058 (1,981)$																													

(単位 千円)

事 項 及 科 目	前年度予算額	昭和56年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	項 算 基 礎																					
				<table border="1"> <tr> <td rowspan="4">2 市場調査関係</td> <td>(在外) 資料収集</td> <td>79</td> <td>(73)</td> </tr> <tr> <td>(内) 調査委託</td> <td>72</td> <td>(67)</td> </tr> <tr> <td>在外計 $\frac{(140)}{151} \times \frac{217}{225} = 146$</td> <td>146</td> <td>(140)</td> </tr> <tr> <td>(内) 報告著作費</td> <td>144</td> <td>(134)</td> </tr> <tr> <td>(小 計)</td> <td></td> <td>290</td> <td>(274)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>2,348</td> <td>(2,255)</td> </tr> </table>	2 市場調査関係	(在外) 資料収集	79	(73)	(内) 調査委託	72	(67)	在外計 $\frac{(140)}{151} \times \frac{217}{225} = 146$	146	(140)	(内) 報告著作費	144	(134)	(小 計)		290	(274)	計		2,348	(2,255)
2 市場調査関係	(在外) 資料収集	79	(73)																						
	(内) 調査委託	72	(67)																						
	在外計 $\frac{(140)}{151} \times \frac{217}{225} = 146$	146	(140)																						
	(内) 報告著作費	144	(134)																						
(小 計)		290	(274)																						
計		2,348	(2,255)																						
				<p>4 調査委託費</p> <p>(1) 市況サービス $\frac{(212,750)}{227,130} \times 12月 = 2,250$ (2,553)</p> <p>(2) 商品レポート $\frac{(183,570)}{197,700} \times 7品目 = 1,384$ (1,285)</p> <p>(3) 用紙雑費 $\frac{(7,250)}{7,810} \times 12月 = 94$ (87)</p> <p>計 $\frac{(3,925)}{4,228} \times \frac{217}{225} = 4,078$ (3,925)</p> <p>庁費計 / ~ 5 15,436 (14,249)</p>																					
(目) 謝 謝 金	(0)	37	0	<p>前年度予算37を(1)移住業務調査費(項)業務雑費(目)謝謝金より組替え増</p> <p>$\frac{(37,000)}{38,700} \times 1件 \times \frac{217}{225} = 37$ (37)</p>																					
(3) 出資企業監督調査費	0	2,614	2,614																						
(項) 業務雑費	0	2,614	2,614																						
(目) 調査旅費	0	8,830	8,830	<p>1. 個人調査(初見)</p> <p>(1) 航空費 $713,200円 \times 2人 \times 34所 = 4,279$ (東京~サンパウロ)</p>																					

				(単位 4円)	
事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	項	算 基 礎
				(2) 日当宿泊料 $\{ (3,800円 \times 21日) + (11,400円 \times 20泊) \} \times 2人 \times 3回 = 1,847$	
				(3) 支度料 $70,070円 \times 2人 \times 3ヶ所 = 420$	
				(4) 旅行雑費 $5,000円 \times 2人 \times 3ヶ所 = 30$	
				計 (1) ~ (4)	6,576 (0)
				2 CAICISA調査 (新規)	
				(1) 航空賃 $744,200円 \times 2人 = 1,488$	
				(2) 日当・宿泊料 $\{ (3,800円 \times 21日) + (11,400円 \times 20泊) \} \times 2人 = 616$	
				(3) 支度料 $70,070円 \times 2人 = 140$	
				(4) 旅行雑費 $5,000円 \times 2人 = 10$	
				計 (1) ~ (4)	2,254 (0)
				合 計 1 ~ 2	8,830 (0)
(目) 現地調査費	0	784	784	1. 自治体調査 (新規)	
				(1) 車輛借上料 $6,950円 \times 15日 \times 1台 \times 3地区 = 313$	
				(2) 会議費 $2,910円 \times 20人 \times 3地区 = 175$	
				(3) 資料収集費 $2,430円 \times 40種 = 97$	
				(4) 外食交換手数料 $585,000円 \times 0.01 = 6$	
				計 (1) ~ (4)	591 (0)
				2. CAICISA調査 (新規)	
				(1) 車輛借上料 $6,950円 \times 15日 \times 1台 = 104$	

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	項 算 基 礎
				(2) 会議費 $2,910円 \times 15人 \times 2回 = 87$
				(3) 外貨交換手数料 $191,000円 \times 0.01 = 2$
				計 (1) ~ (3) 193 (0)
				合計 1 ~ 2 784 (0)

(448)

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	算 基 拠
2. 海外移住知識の普及および相談あつせんに必要な経費	(144,814) 151,995	86,179	△ 65,816	
(項) 業務指費	(144,814) 151,995	86,179	△ 65,816	I. 本部広報宣伝費
(目) 広報指費	(106,446) 111,654	46,923	△ 64,731	1. 印刷物発行費
				(1) 機関誌 $\frac{(629,670)}{678,150 \text{円}} \times 12 \text{回} = 8,138 (7,556)$
				(2) 「海外移住の案内」作成費 $\frac{(100,750)}{108,510} \times 4 \text{種} = 434 (403)$
				(3) 移住地写真資料作成費 $\frac{(253,100)}{272,590 \text{円}} \times 10 \text{組} = 2,726 (2,531)$
				(4) 啓発資料作成費
				ア. ポスター作成費 $\frac{(19,8)}{20 \text{円}} \times 13,950 \text{枚} = 279 (248)$
				イ. 掲載費 $\frac{(74,810)}{80,570} \times 8 \text{種} \times 2 \text{回} = 1,289 (1,197)$
				小 計 1568 (1,445)
				(5) 海外教育手引書作成費(隔年)
				$\frac{(0)}{710 \text{円}} \times 5,000 \text{部} = 3,550 (0)$
				(6) 南米精図作成費(隔年)
				$\frac{(0)}{1,130 \text{円}} \times 2,000 \text{部} = 2,260 (0)$
				合 計 (1) ~ (6) 18,676 (11,935)
				2. 広報活動費
				(1) 展示、映画、講演会 $\frac{(142,750)}{153,740 \text{円}} \times 4 \text{回} = 615 (571)$
				(2) 青少年指導者連絡会議費(年1回会期2日間)

(单位: 千円)

事項及科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基 礎
				ア. 旅 費 (水島〜東京3等級3泊4日) (22,000) 22,000円 × 47人 = 1,034 (1,034)
				イ. 資料費 (360) 390円 × 50部 = 20 (18)
				ウ. 会議費 (150) 160円 × 47人 = 8 (7)
				工. 雑 費 5 (5)
				小 計 ア〜工 1,067 (1,064)
				(3) 懸賞作文募集費
				ア. 選考謝金 (1,400) 1,460円 × 5人 = 7 (7)
				イ. 入選者表彰式出席旅費 (13,000) 13,000 × 6人 = 78 (78)
				ウ. 印刷費
				(ア) 求ス夕一作成費 (67) 7円 × 9,300枚 = 65 (64)
				(イ) 送 送 費 (255) 270円 × 47 = 13 (12)
				(ウ) 表彰状作成費 (550) 590円 × 20 = 12 (11)
				(エ) 賞 品 代 (1,100) 1,180円 × 20 = 24 (22)
				小 計 ア〜工 114 (109)
				工. 会議費 (167) 180円 × 30人 = 5 (5)

(単位 千円)

事項及科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				才、控 費 5 (5)
				計 ア～才 209 (204)
				(4) 海外教育推進高技資料配布費
				(752) 810円 × 910校 = 737 (684)
				(5) 報道関係費 (39,000) 35,540円 × 2回 = 71 (66)
				(6) 海外移住啓発
				新聞掲載費 (全国版臨時物)
				(182,920) 197,000円 × 4種 × 3回 = 2,634 (2,195)
				(7) 工業移住協力者に対する説明会
				旅 費 (1,990) 1,990円 × 10支部 × 15人 = 299 (299)
				会場借料 (1,700) 1,830円 × 10支部 = 18 (17)
				会費費 (187) 200円 × 10支部 × 15人 = 30 (28)
				小 計 347 (344)
				(8) その他前年度限り 0 (10,554)
				合 計 (1)～(8) 5,410 (15,682)
				3 オーストラリア移住広報費
				(1) 「オーストラリア移住の案内」作成
				(155,250) 167,200円 × 4種 = 669 (621)
				(2) オーストラリア写真資料作成費

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	概算	基礎
				$\frac{290,000}{4,20,030 \text{円}} \times 3 \text{組} =$	1,260 (1,170)
				(3) 総経費制作費	
				ポスター作成費 $\frac{28,5}{30 \text{円}} \times 13,950 \text{枚} =$	419 (398)
				掲載費 $\frac{120,060}{129,300 \text{円}} \times 8 \text{種} \times 2 \text{回} =$	2,069 (1,921)
				小計	2,488 (2,319)
				(4) その他前年度限り	0 (7,527)
				計 (1) ~ (4)	4,417 (11,637)
				4. 優良移住者招待費 (3等級 30日5人 ^E 東京~フエ)入)	
				(1) 招待旅費 $\frac{691,220}{774,170 \text{円}} \times 5 \text{人} =$	3,871 (3,456)
				(2) 滞在費 $\frac{15,000}{15,000 \text{円}} \times 30 \text{日} \times 5 \text{人} =$	2,250 (2,250)
				(3) 国内旅費	
				鉄道費(東京~広島) $\frac{28,900}{28,900 \text{円}} \times 5 \text{人} \times 2 \text{カ所} =$	289 (289)
				日当 1,900円 × 6日 × 5人 × 2カ所 =	114 (114)
				宿泊 2,900円 × 5泊 × 5人 × 2カ所 =	495 (495)
				小計	898 (898)
				(4) 会議費 $\frac{8,000}{8,620 \text{円}} \times 10 \text{人} \times 10 \text{カ所} =$	862 (800)
				(5) 旅行雑費 $\frac{20,000}{21,540 \text{円}} \times 5 \text{人} =$	108 (100)
				計 (1) ~ (5)	7,989 (7,504)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	算 基 礎
				5. その他前年度限り
				0 (50,583)
				合計 1 ~ 5
				36,472 (97,341)
				II 国内支部広報宣伝費
				1. 印刷物発行費
				(1) 移住者たより作成費
				印刷費 ^(34,17) 40円 × 1,000部 × 47果 = 1,880 (1,606)
				送料 ^(13,62) 15円 × 250部 × 47果 = 176 (160)
				小 計
				2,056 (1,766)
				(2) 移住者写真作成費
				引伸代 ⁽⁷³⁸⁾ 770円 × 40枚 × 10支部 = 316 (295)
				パネル代(全紙) ⁽¹⁶⁴⁾ 180円 × 40枚 × 10支部 = 72 (66)
				小 計
				388 (361)
				計 (1) + (2)
				= 2,444 (2,127)
				2 広報活動費
				(1) 一般広報誌費
				旅 費 ^(47,950) ⁽²⁾ 47,950円 × 47果 × 7回 = 2,254 (4,507)
				(2) 展示、映画、講演会費
				^(6,800) ⁽⁵⁾ 1,320円 × 3回 × 47果 = 1,032 (1,598)

(453)

				(単位 千円)	
事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	積算	基礎
				(3) 定期相談会等案内広告費	
				(15,540) (12月)	
				16,740円 × 6月 × 10支部 =	1,004 (1,865)
				(4) 報道関係費	
				(15,550) (2回)	
				16,750円 × 10支部 × 1回 =	168 (311)
				(5) 青少年指導者連絡会費	
				ア. 謝金 (1,395) (2人)	
				1,460円 × 1人 × 47県 =	69 (131)
				イ. 講師旅費 (870) (2人)	
				870円 × 1人 × 47県 =	41 (82)
				ウ. 教師出張旅費 (868) (10人)	
				868円 × 5人 × 47県 =	204 (408)
				エ. 会場借上料 (1,234)	
				1,330円 × 47県 =	63 (58)
				オ. 資料作成費 (75) (20人)	
				80円 × 10人 × 47県 =	38 (70)
				カ. 会議費 (192) (20人)	
				210円 × 10人 × 47県 =	99 (181)
				キ. 雑費 (1,190)	
				1,280円 × 47県 =	60 (56)
				小計 ア～キ	574 (986)
				計 (1)～(5)	5,032 (9,267)
				合計 1～2	7,476 (11,394)

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				Ⅲ 海外事務所広報宣伝費 日本国内向けVTR製作費 取材旅費(ブラジル各支部管内、聖国、芭国、カナダ向け旅費平均) $\frac{145,830}{153,120 \text{円} \times 12人} = 1,837 (1,750)$ 専門家謝金 $\frac{69,070}{72,250 \text{円} \times 15本} = 1,084 (1,036)$ 機械及び資料費 $\frac{6,650}{7,160 \text{円} \times 20本(VTRテープ)} = 143 (133)$ 計 $3,064 \times \frac{217}{225} = 2,955 (2,919)$ 総計 I ~ Ⅲ 46,923 (46,654)
(目) 海外日系人連絡費	(4,673) 4,719	6,733	2,014	第22回日系人大会脚成費 (1) 会場借料 1484 (1,378) (2) 会議費 $\frac{401,2}{430 \text{円} \times 1,250人 \times 4日} = 2,150 (2,006)$ (3) 資料作成費 季刊海外日系人 $\frac{500}{540 \text{円} \times 1,250部} = 675 (625)$ 大会リーフレット $\frac{30}{30 \text{円} \times 15,000部} = 450 (450)$ 大会プログラム $\frac{200}{220 \text{円} \times 1,500部} = 330 (300)$ 小計 1,455 (1,375) (4) 報道関係者懇談会費 $\frac{8,000}{8,620 \text{円} \times 20人} = 172 (160)$

(単位:千円)

新項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	算 算 基 礎
				(5) 海外日系団体連絡費 (理事及び監事相当 20日F東京 - フェリス)
				航空賃 1,161,000円 × 1人 = 1,161 (0)
				日 当 4,800円 × 20日 = 96 (0)
				宿 泊 14,700円 × 19泊 = 279 (0)
				支度料 86,240円 × 1人 = 86 (0)
				旅行雑費 50,000円 × 1人 = 50 (0)
				小 計 1,672 (0)
				計 (1) ~ (5) 6,933 (4,919)
(目) 外国出張費	(12,150) 12,789	13,144	355	海外系施設見学費
				1. 指導教員派遣旅費 (4等級 25日 ^F 東京 - リオ&サンパウロ平均)
				(628,800)
				704,260円 × 10人 = 7,043 (6,288)
				2. 学生実習派遣旅費 (6等級相当)
				南米(ブラジル2人、アルゼンチン2人、 ^F 東京 - サンパウロ&フェリス平均)
				(526,750)
				589,960円 × $\frac{(4人)}{2人}$ = 1,180 (2,107)
				北米(2人 ^F 東京 - ロス)
				(418,500)
				468,720円 × 2人 = 937 (837)
				小 計 2,117 (2,944)
				3. 学級経験者派遣旅費 (1等級 30日3人 ^F 東京 - フェリス)
				(1,185,670)
				1,327,950円 × 3人 = 3,984 (3,557)
				計 1 ~ 3 13,144 (12,789)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	前年度比較 増△減額	積算基礎
(目) 相談おっせん費	(21,545) 22,633	19,177	△ 3,454	<p>1. 本部相談おっせん費</p> <p>(1) 技術移住相談費 (本部～支部平均3等級/泊2日)</p> <p>(20,600) 20,600円 × 5県 × 2回 = 206 (206)</p> <p>(2) 印刷物費</p> <p>ア. 一般おっせん費</p> <p>印刷費 (36,2) 40円 × 1,860部 × 6種 = 446 (412)</p> <p>発送費 (177) 190円 × 47県 × 6種 = 54 (50)</p> <p>小計 500 (462)</p> <p>イ. 技術移住相談おっせん費</p> <p>印刷費 (13,6) 15円 × 1,745部 × 10種 = 262 (238)</p> <p>発送費 (62) 70円 × 47県 × 10種 = 33 (29)</p> <p>小計 295 (267)</p> <p>ウ. 移住相談ハンドブック</p> <p>(678) 750円 × 500部 = 375 (349)</p> <p>エ. 移住相談資料作成費 (南米、北米、埃南、農系)</p> <p>印刷費 (239) 260円 × 1,000部 × 2種 = 520 (478)</p> <p>発送費 (920) (25) 990円 × 47県 = 47 (23)</p> <p>小計 567 (501)</p>

(単位:千円)

事項及科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				才送出手紙関係 (47.5) 50円×990部×10種 = 495 (493)
				力雇月雇家リスト
				印刷費 (34.3) 40円×260部×60種 = 624 (533)
				発送費 (38.3) 410円×47県 = 19 (18)
				小計 643 (551)
				計了～力 2,875 (2,603)
				(3) 技術修任選考委員謝辞費
				旅費 (26,500) 26,500円×12人 = 318 (318)
				資料作成費 (60) 65円×50部×2種 = 7 (6)
				会費 (250) 270円×16人 = 4 (4)
				講師謝金 (1,500) 1,570円×2人 = 3 (3)
				小計 332 (331)
				(4) SONY VTR要置 (鞍山回生料等会七)
				0 (2,942)
				計(1)～(4) 3,413 (6,082)
				2 国内支部相談あつせん費
				(1) 一般相談あつせん費
				指定病院担当医謝金 (1,550) 1,620円×2人×6回×47県 = 914 (874)

(單位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				職員旅費 $\begin{matrix} (2,204) \\ 2,204 \times 47 \text{ 県} \times 12 \text{ 月} \end{matrix} = 4,063 (4,063)$
				小計 4,977 (4,937)
				(2) 技術移住選考費 選考委員謝金 $\begin{matrix} (1,210) \\ 1,210 \text{ 円} \times 4 \text{ 人} \times 10 \text{ 支部} \times 12 \text{ 回} \end{matrix} = 610 (581)$
				会場借料 $\begin{matrix} (1,148) \\ 1,240 \text{ 円} \times 10 \text{ 支部} \times 12 \text{ 回} \end{matrix} = 149 (138)$
				会議費 $\begin{matrix} (185) \\ 200 \text{ 円} \times 6 \text{ 人} \times 10 \text{ 支部} \times 12 \text{ 回} \end{matrix} = 144 (133)$
				小計 903 (852)
				(3) 技術移住あつせん打合せ会議
				旅費 $\begin{matrix} (1,470) \\ 1,470 \text{ 円} \times 12 \text{ 人} \times 10 \text{ 支部} \times 2 \text{ 回} \end{matrix} = 353 (353)$
				会場借料 $\begin{matrix} (1,200) \\ 1,290 \text{ 円} \times 10 \text{ 支部} \times 2 \text{ 回} \end{matrix} = 26 (24)$
				会議費 $\begin{matrix} (200) \\ 220 \text{ 円} \times 12 \text{ 人} \times 10 \text{ 支部} \times 2 \text{ 回} \end{matrix} = 53 (48)$
				資料作成費 $\begin{matrix} (75) \\ 80 \text{ 円} \times 12 \text{ 人} \times 10 \text{ 支部} \times 2 \text{ 回} \end{matrix} = 19 (18)$

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基	礎
				雑費 (950) 1,020円 × 10支部 × 2回	= 20 (19)
				小計	471 (462)
				(4)相談会費 (2,467) 2,660円 × 12月 × 10支部 × 5回	= 1,596 (1,480)
				合計 (1) ~ (4)	7,947 (7,731)
				3 海外事務所相談あつせん費	
				(1) 雇用農相談あつせん費	
				雇用主懇談費 (425) 460円 × 20人 × 2回 × 19カ所	= 350 (323)
				求人開拓及び雇用主調査費 (2,350) 2,470円 × 2人 × 2回 × 35カ所	= 346 (329)
				雑費 (6,420) 6,910円 × 12月	= 83 (77)
				資料作成費 (23,000) 24,770円 × 4支部	= 99 (92)
				巡回指導相談旅費 (6,640) 8,970円 × 66回	= 460 (438)
				小計	1,388 (1,259)
				(2) 独立あつせん旅費	
				ア. 簡表収集費 (60,670) 65,340円 × 3カ月	= 196 (182)
				イ. 広報費 (58,220) 60,350円 × 3紙 × 3カ月	= 545 (506)

(460)

(単位: 十円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	預 算 基 礎
				ウ 資料作成費 $\frac{(32,6)}{35円 \times 250部 \times 6ヵ月} = 53 (49)$
				工 通信費 $\frac{(38)}{40円 \times 250部 \times 6ヵ月} = 60 (57)$
				小 計 ア～工 854 (794)
				(3) 技術移住者巡回指導費(工業移住者協会補助費)
				会 議 費 $\frac{(581)}{630円 \times 40人 \times 4地区} = 101 (93)$
				会 場 借 料 $\frac{(14,250)}{15,350円 \times 4回} = 61 (57)$
				旅 費 $\frac{(3,920)}{4,120円 \times 3人 \times 4回} = 49 (47)$
				小 計 211 (197)
				(4) 雇農相談員費 $\frac{(19,300)}{20,790円 \times 20ヵ所} = 416 (386)$
				(5) 移住者連絡協議会推進活動費
				ア. プラジル
				(ア) 運営費
				消耗品費 $\frac{(3,830)}{4,120円 \times 12ヵ月} = 49 (46)$
				会 議 費 $\frac{(3,670)}{3,750円 \times 12ヵ月} = 47 (44)$
				通 信 費 $\frac{(90,3)}{100円 \times 1,200人 \times 6回} = 720 (650)$
				謝 金 $\frac{(0)}{150,000円 \times 12ヵ月} = 1,800 (0)$
				推 奨 務 費 $\frac{(10,920)}{11,760円 \times 12ヵ月} = 141 (131)$
				印 刷 製 本 費 $\frac{(34,7)}{40円 \times 1,200部 \times 6回} = 288 (250)$

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎
				雑費 $\frac{3,860 \text{円} \times 12 \text{カ月}}{3,580}$ = 46 (43)
				小計 $\frac{3,091,000 \text{円} \times 1 \text{団体}}{1,164,000}$ = 3,091 (1,164)
				(1) 連絡費 $\frac{6,420 \text{円} \times 12 \text{回} \times 4 \text{地区} \times 1 \text{団体}}{6,110}$ = 308 (293)
				計 (7) + (1) 3,399 (1,457)
				イ、九十九
				(7) 運営費
				消耗品費 $\frac{5,500 \text{円} \times 12 \text{カ月} \times 4 \text{協会}}{5,110}$ = 264 (245)
				会議費 $\frac{5,500 \text{円} \times 12 \text{カ月} \times 4 \text{協会}}{5,110}$ = 264 (245)
				通信費 $\frac{100 \text{円} \times 500 \text{人} \times 6 \text{回}}{90}$ = 300 (270)
				雑務費 $\frac{11,760 \text{円} \times 12 \text{カ月} \times 4 \text{協会}}{10,920}$ = 564 (524)
				印刷製本費 $\frac{40 \text{円} \times 1,000 \text{部} \times 6 \text{回}}{34.2}$ = 240 (208)
				雑費 $\frac{3,930 \text{円} \times 12 \text{カ月} \times 4 \text{協会}}{3,645}$ = 189 (175)
				小計 1,821 (1,667)
				(1) 連絡費 $\frac{1,420 \text{円} \times 12 \text{回} \times 4 \text{地区}}{1,355}$ = 68 (65)
				小計 (7) + (1) 1,889 (1,732)
				計 ア + イ 5,288 (3,189)

(162)

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基
				(6) その他前年度限り 0 (2,995)
				合計 (1) ~ (6) $8,107 \times \frac{217}{225} = 7,819 (8,820)$
				総計 1 ~ 3 19,179 (22,633)

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
3 訓練講習に必要経費	(208,059) 212,110	175,615	△ 36,525	
(項)業務諸費	(175,342) 177,707	163,403	△ 14,278	
(目)訓練講習費	(167,046) 169,405	156,085	△ 13,320	
				I 農業移住者訓練講習費
				1. 国内
				(1) 中央講習
				伯国移住者 5回 (1回30日)
				西島地域移住者 1回 (30日)
				計 6回 (113) 77人
				ア 講師謝金 (語学)
				(3,810) 3,770円 × 64人 × 6回 = 1,532 (1,463)
				イ 講師謝金 (一般)
				(3,374) 3,530円 × 46人 × 6回 = 974 (931)
				ウ 講師旅費
				(7,680) 7,680円 × 19人 × 6回 = 876 (876)
				エ 講師旅費 (地元)
				(1,500) 1,500円 × 2人 × 6回 = 18 (18)
				オ 職員講師旅費
				(8,130) 8,130円 × 15人 × 6回 = 732 (732)
				カ 受講者旅費
				(9,970) (113) 9,970円 × 77人 = 768 (1,127)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	算 基 礎
				牛 放 牧 費 $\frac{(1,130)}{1,220円} \times \frac{(113)}{97人} = 94 (127)$
				夕 食 糧 費 $\frac{(960)}{1,040円} \times 30日 \times \frac{(113)}{97人} = 2,402 (3,254)$
				夕 草 務 費 $\frac{(5,857)}{6,310円} \times 6回 = 38 (35)$
				小 計 丁 一 夕 $2,494 (8,563)$
				(2) 地方講習
				伯 国 移 住 者 2回 (1回 30日)
				西 崎 地 域 移 住 者 2回 (1回 30日)
				計 4回 $\frac{(40)}{25人}$
				丁 師 謝 金
				$\frac{(2,230)}{2,330円} \times 100人 \times 4回 = 932 (872)$
				イ 師 旅 費
				$\frac{(750)}{750円} \times 20人 \times 4回 = 60 (60)$
				夕 受 講 者 旅 費
				$\frac{(1,250)}{1,250円} \times \frac{(40)}{25人} = 31 (50)$
				工 放 牧 費
				$\frac{(1,130)}{1,220円} \times \frac{(40)}{25人} = 31 (45)$
				夕 食 糧 費
				$\frac{(960)}{1,040円} \times 30日 \times \frac{(40)}{25人} = 780 (1,152)$
				夕 草 務 費
				$\frac{(6,363)}{6,850円} \times 4回 = 27 (25)$

(单位:千円)

事項及次科目	前年度予算	昭和56年度 予算	対前年度比較 増△減額	概算	基礎
				キ 炊事婦賃	
				(24,233) 26,670円 × 30日 × 4回	320 (291)
				小計 ア～キ	2,181 (2,515)
				計 (1) + (2)	9,615 (11,078)
				乙 海外	
				(1) 青年移住者訓練講習費 (※)	
				ア 講師謝金	
				(16,000) 16,740円 × 6支部	= 100 (96)
				イ 講師旅費	
				(25,330) 26,600円 × 6支部	= 160 (152)
				ウ 職員旅費	
				(21,500) 22,580円 × 6支部	= 135 (129)
				エ 役員講習旅費	
				(166,330) 174,650円 × 6支部	= 1,048 (998)
				オ 教材費	
				(21,000) 22,620円 × 6支部	= 136 (126)
				カ 見学旅費	
				(44,000) 46,200円 × 6支部	= 277 (264)
				キ 雑費	
				(26,330) 28,360円 × 6支部	= 170 (158)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算基礎
				計 ア～キ $2026 \times \frac{217}{225} = 1,954 (1,923)$
				(2) 適応研修費 0 (3,064)
				(3) 独立前補完研修費 0 (2,028)
				合計 (1)～(3) 1,954 (7,015)
				3 農業移住センターの運営にかかる経費
				(1) 雑消耗品費 $\frac{(5,750)}{6,190 \text{円}} \times \frac{(1)}{12} \times 12 \text{月} = 37 (69)$
				(2) 通信費 $\frac{(3,000)}{3,230 \text{円}} \times \frac{(1)}{12} \times 12 \text{月} = 19 (36)$
				(3) 水光熱費 $\frac{(19,750)}{19,120 \text{円}} \times \frac{(1)}{12} \times 12 \text{月} = 115 (213)$
				(4) 自動車維持費
				ア 燃料費 $\frac{(8,830)}{9,510 \text{円}} \times 12 \text{月} \times \frac{(2)}{1} \text{台} = 114 (212)$
				イ 修理費 $\frac{(853,330)}{919,040 \text{円}} \times \frac{15}{100} \times \frac{(2)}{1} \text{台} = 138 (256)$
				小計 ア～イ 252 (468)
				(5) 諸税公課
				ア 車輛税 $\frac{(60,500)}{65,160 \text{円}} \times \frac{(2)}{1} \text{台} = 65 (121)$
				イ 不動産税 (含、家屋税) 219 (254)
				小計 ア～イ 344 (375)
				(6) 支払保険料
				ア 火災保険料 (含、災害) 132 (123)

(単位 4月)

事項及科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				イ 自転車 $\frac{(172,000)}{185,240 \text{円}} \times 1 \text{台}^{(2)} = 185 (344)$
				ウ 自動車盗難保険 $\frac{(71,000)}{36,470 \text{円}} \times 1 \text{台}^{(2)} = 76 (142)$
				小計 ア～ウ 393 (609)
				(7) 雑費 $\frac{(1,417)}{1530 \text{円}} \times \frac{1}{2} \times 12 \text{月}^{(1)} = 9 (17)$
				(8) 賃金
				了. 管理人 $\frac{(91,460)}{100,610 \text{円}} \times 13 \text{月} = 1,308 (1,189)$
				イ. 雑役夫 $\frac{(21,770)}{23,950 \text{円}} \times 13 \text{月} \times 1 \text{名}^{(3)} = 311 (849)$
				ウ 福利費 $\frac{(2,491)}{1,619} \times 27.84 \% = 451 (693)$
				エ その他前年度限り 0 (453)
				小計 ア～エ 2,070 (3,184)
				(9) 機械器具修繕費 $\frac{(2,330)}{2,510 \text{円}} \times \frac{1}{2} \times 12 \text{月}^{(1)} = 15 (28)$
				(10) 建物修繕費 (建物施設面積、既設分のみ)
				$\frac{(130)}{140 \text{円}} \times \frac{1}{2} \times 540 \text{m}^2 = 38 (70)$
				(11) その他前年度限り 0 (2160)
				計 (1)～(11) $3,292 \times \frac{217}{225} = 3,115 (7,229)$
				総合計 1～3 14,744 (25,322)

(単位:千円)

事項及公科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	概算 基 礎
				II. 技術移住者訓練講習費
				(目内)
				1. 海外移住センター渡航前訓練 (継続)
				期間 25日間 回数 6回 対象人員 79人
				(1) 施設運営費
				ア. 光熱水料費 $\frac{(245)}{260円} \times \frac{(116)}{74人} \times 25日 = 481 (710)$
				イ. 雑消耗品費 $\frac{(733)}{790円} \times \frac{(116)}{74人} = 58 (85)$
				小計 ア～イ 539 (795)
				(2) 一般講習費
				ア. 講師謝金 (総計) $\frac{(3,870)}{4,050円} \times 95H \times 6回 = 2,309 (2,172)$
				" (一般) $\frac{(3,380)}{3,540円} \times 18H \times 6回 = 382 (365)$
				イ. 講師旅費 (外部) $\frac{(1,100)}{1,100円} \times 57人 \times 6回 = 376 (376)$
				" (内部) $\frac{(1,210)}{1,210円} \times 10人 \times 6回 = 73 (73)$
				ウ. 夏講習旅費 $\frac{(8,570)}{8,570円} \times \frac{(116)}{74人} = 634 (994)$
				エ. 食糧費 $\frac{(960)}{1,040円} \times \frac{(116)}{74人} \times 25日 = 1,924 (2,784)$
				オ. 研修見学費 $\frac{(8,830)}{2,510円} \times 6回 = 57 (53)$
				カ. 教材費 $\frac{(1,050)}{1,130円} \times \frac{(116)}{74人} = 84 (122)$
				キ. 技能補完訓練 $\frac{(974)}{1,050円} \times \frac{(116)}{74人} = 78 (113)$
				小計 ア～キ 5,917 (7,052)

(単位:千円)

事項及科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	算 基	概 算
					(3) 特別講習費
					ア 光熱水料費 $\frac{(244)}{260円} \times \frac{(30)}{20人} \times 30日 = 156 (220)$
					イ 雑消耗品費 $\frac{(1070)}{1150円} \times 30日 = 35 (32)$
					ウ 講師謝金(総務) $\frac{(3,810)}{3,990円} \times 91H \times 2回 = 726 (693)$
					エ 講師旅費(外部) $\frac{(1,100)}{1,100円} \times 13人 \times 2回 = 29 (29)$
					オ 食糧費 $\frac{(960)}{1,040円} \times \frac{(30)}{20人} \times 30日 = 624 (864)$
					小計 ア～オ 1,570 (1,838)
					計 (1)～(3) 8,026 (9,685)
					2. 横浜高等職業訓練校、工業移民科渡航訓練(継続)
					(1) 一般講習
					期間 13日 回数 2回 対象人員 24人
					講習費
					ア 講師謝金 $\frac{(3,370)}{3,530円} \times 52H \times 2回 = 367 (350)$
					イ 講師旅費(外部) $\frac{(1,830)}{1,830円} \times 24人 \times 2回 = 88 (88)$
					ウ 講師旅費(外部) $\frac{(2,050)}{2,050円} \times 10人 \times 2回 = 41 (41)$
					エ 食糧費 $\frac{(760)}{1,040円} \times 24人 \times 13日 = 324 (300)$
					エ 研修見守費 $\frac{(9,000)}{9,690円} \times 2回 = 19 (18)$
					オ 事務費 $\frac{(6,500)}{7,000円} \times 2回 = 14 (13)$

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	概算基礎
				力 光熱水料費 $\frac{(244)}{260 \text{円}} \times 24 \text{人} \times 13 \text{日} = 81 \text{ (} 76 \text{)}$
				キ 教材費 $\frac{(1,042)}{1,120 \text{円}} \times 24 \text{人} = 27 \text{ (} 25 \text{)}$
				ク 担当者旅費 $\frac{(48,000)}{48,000 \text{円}} \times 2 \text{回} = 96 \text{ (} 96 \text{)}$
				小計 ア～ク 1,057 (1,007)
				(2) 語学講習 期間 6ヶ月間 回数 2回 対象人員 24人
				ア 講師謝金(語学) $\frac{(3,810)}{3,990 \text{円}} \times 400 \text{H} \times 2 \text{回} = 3,192 \text{ (} 3,048 \text{)}$
				イ 講師旅費(外部) $\frac{(2,460)}{2,460 \text{円}} \times 144 \text{人} \times 2 \text{回} = 708 \text{ (} 708 \text{)}$
				ウ 教材費 $\frac{(4,790)}{5,160 \text{円}} \times 24 \text{人} = 124 \text{ (} 115 \text{)}$
				小計 ア～ウ 4,024 (3,871)
				計 (1)～(2) 5,081 (4,878)
				3 技能移住者訓練講習共同事業費(経費) 期間 83日間 回数 1回 対象人員 30人 場所 岩津総合高等職業訓練校
				(1) 施設利用費
				ア LL教室使用料 $\frac{(150,000)}{161,550 \text{円}} \times 3 \text{ヶ月} = 485 \text{ (} 450 \text{)}$
				イ 光熱水料 $\frac{(200)}{220 \text{円}} \times 30 \text{人} \times 83 \text{日} = 548 \text{ (} 498 \text{)}$
				ウ 雑消耗品費 $\frac{(50)}{55 \text{円}} \times 30 \text{人} \times 83 \text{日} = 137 \text{ (} 125 \text{)}$

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	概算	基礎
				工事旅費	$\frac{(9,900)}{10,660} \times 3回 = 32 (30)$
				計	1,202 (1,103)
				(2) 講習費	
				ア 講師謝金 (臨時)	$\frac{(3,900)}{4,080円} \times 470H = 1,918 (1,833)$
				" (一般)	$\frac{(3,900)}{4,080円} \times 124H = 506 (484)$
				イ 講師旅費 (外部)	$\frac{(5,290)}{5,290円} \times 192人 = 1,016 (1,016)$
				" (内部)	$\frac{(5,290)}{5,290円} \times 8人 = 42 (42)$
				ウ 研修見学費 (バス借上げ料)	
					$\frac{(106,000)}{114,160円} \times 3回 = 342 (318)$
				エ 散材費	$\frac{(1,660)}{1,790円} \times 30人 = 54 (50)$
				オ 担当右旅費 (3等級 君車 / 泊2日)	
					$\frac{(19,180)}{17,180円} \times 12回 \times 1人 = 206 (206)$
				カ 選手委員旅費 (3等級, 広島, 2泊3日)	
					$\frac{(58,170)}{58,170} \times 3ヶ所 = 175 (175)$
				計	4,259 (4,124)
				計 (1) + (2)	5,461 (5,227)
				4. その他前年度限り	0 (2,533)
				(1) ~ (4)	18,568 (22,323)

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	算 基
				(増 外)
				1. サン・パウロ工業技術移住センターの運営にかかる経費
				(1) 庁 費
				1. 雑消費品費 $\frac{(4,330)}{4,660 \text{ 円}} \times \frac{(1)}{12} \times 12 \text{ 月} = 28 (52)$
				2. 通信運搬費 $\frac{(1,830)}{1,970 \text{ 円}} \times \frac{(1)}{12} \times 12 \text{ 月} = 12 (22)$
				3. 光熱水料 $\frac{(14,420)}{15,530 \text{ 円}} \times \frac{(1)}{12} \times 12 \text{ 月} = 93 (173)$
				4. 自動車維持費 $\frac{(91,000)}{98,010 \text{ 円}} \times 1 \text{ 台} = 98 (91)$
				5. 諸税公課
				ア 不動産税 $\frac{(679,000)}{731,280 \text{ 円}} \times 1 \text{ 件} = 731 (679)$
				イ 車 輦 税 $\frac{(77,000)}{82,930 \text{ 円}} \times 1 \text{ 台} = 83 (77)$
				小 計 ア～イ 814 (756)
				6. 支払保険料
				ア 火災保険料 $\frac{(77,000)}{82,930 \text{ 円}} \times 1 \text{ 件} = 83 (77)$
				イ 自動車保険料 $\frac{(127,000)}{136,780} \times 1 \text{ 台} = 137 (127)$
				ウ 盗難保険料 $\frac{(105,000)}{113,090 \text{ 円}} \times 1 \text{ 台} = 113 (105)$
				小 計 ア～ウ 333 (309)
				7. 雑 費 $\frac{(830)}{890 \text{ 円}} \times \frac{(1)}{12} \times 12 \text{ 月} = 5 (10)$
				8. 賃 金

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減	概算 基 礎
				ア 管理人 $\frac{(110,230)}{121,250 \text{円}} \times 13 \text{ヶ月} = 1,576 (1,433)$
				イ 報酬 $0 (1,072)$
				ウ 福利費 $\frac{(2,505)}{1,576 \text{円}} \times 27.84\% = 439 (697)$
				小計 ア～ウ $2,015 (3,202)$
				9 機械修理費 $\frac{(2,420)}{2,610 \text{円}} \times 1/2 \times 12 \text{月} = 16 (29)$
				10 建物修繕費 $\frac{(532)}{570 \text{円}} \times 1/2 \times 107.25 \text{m}^2 = 31 (57)$
				11 その他前年度限り $0 (4,171)$
				計 (1～11) $3,445 (8,872)$
				(2) その他前年度限り $0 (720)$
				合計 (1)～(2) $3,445 \times \frac{217}{225} = 3,323 (9,572)$
				国内十海外 $2,891 (3,915)$
				Ⅲ 婦人講習費 対象年間 40人、研修期間 60日、回数 年2回
				1. 講師謝金
				(1) 語学教師 $\frac{(3,810)}{3,990 \text{円}} \times 99 \text{円} \times 2 \text{ヶ国語} \times 2 \text{回} = 1,580 (1,509)$
				(2) 一般講師 $\frac{(3,370)}{2,530 \text{円}} \times 237 \text{円} \times 2 \text{回} = 1,673 (1,577)$

(124)

(単位 千円)

手 取 及 次 科 目	前年度予算額	昭和56年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎	
				計	3,253 (3,106)
				2 講師旅費 ^(4,240) 4,240円 × 80人 × 2回	= 678 (678)
				3 消耗品費	
				(1) 用 紙 ⁽⁴⁶⁰⁾ 500円 × 100冊	= 50 (46)
				(2) VTRテープ 5,000円 × 30本	= 150 (0)
				(3) その他前年度限り	0 (171)
				計	200 (217)
				4 会場宿料 ^(1,330) 14,300円 × 60日 × 2回	= 172 (160)
				5 食糧費 ⁽⁹⁶⁰⁾ 1,040円 × 1/2 × 40人 × 60日	= 1,248 (1,152)
				6 教材費 ^(1,650) 1,780円 × 20人 × 2回	= 71 (66)
				7 事務費 ^(5,500) 5,920円 × 2回	= 12 (11)
				8 現地調査費 (東京～南米支部～トロント) 30日間、3等級	
				(1) 航空費 (東京～南米支部～トロント)	862 (770)
				(2) 日 当 (機中) 3,800円 × 3日	= 11 (11)
				(甲地) 4,200円 × 7日	= 29 (29)
				(乙地) 3,800円 × 20日	= 76 (76)
				小 計	116 (116)
				(3) 宿泊料 (甲地) 12,700円 × 6日	= 76 (76)
				(乙地) 11,400円 × 21日	= 239 (239)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	前年度比較 増△減額	積算 基	礎
				小計	315 (315)
				(4) 支度料	75 (75)
				(5) 現地交通費	150 (150)
				(6) 旅行費	22 (22)
				計 (1) ~ (6)	1,540 (1,448)
				合計 1 ~ 8	7,174 (6,838)
				IV 海外移住研修生費	
				移住先国の正しい知識、語学および基礎的農業技術の習得に主眼をおき、本講習を実施する。	
				期間 12ヶ月 (所内研修 8月、所外研修 4ヶ月)	
				回数 3回	
				対象人員 80人 (年間)	
				(a) 40人 (55年度9月生、4月~8月、5ヶ月間)	
				(b) 40人 (56年度4月生、4月~3月、12ヶ月間)	
				(c) 40人 (56年度9月生、9月~3月、7ヶ月間)	
				場所 海外移住研修所	
				(1) 講師謝金	
				ア 語学 (a) (3,810) 3,990円 × 70円 × 2ヶ回語 = 559 (533)	
				(b) (3,810) 3,990円 × 280円 × 2ヶ回語 = 2,234 (2,134)	
				(c) (3,810) 3,990円 × 140円 × 2ヶ回語 = 1,117 (1,067)	
				(a)~(c) 3,910 (3,734)	
				イ 一般学料 (a) (3,370) 3,530円 × 81円 = 286 (273)	

(単位:千円)

事項及科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	概算 基 礎
				(b) $\frac{(3370)}{3530 \text{円}} \times 322 \text{元} = 1,137 (1,085)$
				(c) $\frac{(3370)}{3530 \text{円}} \times 161 \text{元} = 568 (543)$
				(a) ~ (c) 1,991 (1,901)
				小計 ア ~ イ 5,907 (5,635)
				(2) 講師旅費
				ア、外部講師(東京 ~ 研修所, 3等級相当, 1泊2日)
				$\frac{(7,300)}{7,300 \text{円}} \times 70 \text{人} = 511 (511)$
				イ 外部講師(前橋 ~ 研修所, 日帰り)
				$\frac{(1,437)}{1,437 \text{円}} \times 16 \text{人} = 23 (23)$
				ウ 内部講師 $\frac{(2,733)}{2,733 \text{円}} \times 30 \text{人} = 232 (232)$
				小計 766 (766)
				(3) 研修生見学旅費(京浜地帯, 2泊3日)
				$\frac{(6,625)}{6,625 \text{円}} \times 40 \text{人} \times 2 \text{回} = 530 (530)$
				(4) 研修生引率旅費
				ア 京浜地帯 (2泊3日) $\frac{(8,000)}{8,000 \text{円}} \times 1 \text{人} \times 1 \text{回} = 8 (8)$
				イ 近郊見学 (県内日帰り) $\frac{(850)}{850 \text{円}} \times 2 \text{人} \times 10 \text{回} = 17 (17)$
				ウ 所外研修指導 (3泊4日) $\frac{(14,000)}{14,000 \text{円}} \times 1 \text{人} \times 2 \text{回} \times 1 \text{地区} = 28 (28)$
				小計 ア ~ ウ 53 (53)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基 礎
				(5) 消耗品費
				了. 図書 $\frac{(520)}{560円} \times 60冊 = 34 (31)$
				イ 小農具 $\frac{(700)}{750円} \times 50丁 = 38 (35)$
				ウ 読字テープ(木路) $\frac{(6,667)}{7,780円} \times 3セット = 22 (20)$
				エ " (面路) $\frac{(7,000)}{7,540円} \times 2セット = 15 (14)$
				小計 了 ~ エ 109 (100)
				(6) 雑消耗品費
				プロパンガス $\frac{(27,333)}{27,440円} \times 12月 = 353 (328)$
				A重油(風呂用) $\frac{(1,914)}{2,060円} \times 360日 = 742 (689)$
				(暖房用) $\frac{(6,153)}{6,630円} \times 150日 = 995 (923)$
				(居室用) $\frac{(2,283)}{2,460円} \times 120日 = 295 (244)$
				雑品 $\frac{(3,417)}{3,680円} \times 12月 = 44 (41)$
				小計 2,429 (2,255)
				(7) 光熱水料(宿舍, 教室外)
				電気料 $\frac{(9,667)}{10,410円} \times 12月 = 125 (116)$
				(8) 厚生費
				救急医薬品 $\frac{(1,417)}{1,530円} \times 12月 = 18 (17)$
				健康診断料 $\frac{(588)}{630円} \times 40人 \times 2回 = 50 (47)$

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	核 算 基 礎	
				小 計	68 (84)
				(9) 印刷物費	
				入増集関係書類 ^(13,2) 15円 × 1,950部 =	29 (27)
				機関紙「赤城」 ⁽¹⁷⁰⁾ 180円 × 500部 =	90 (85)
				小 計	119 (112)
				(10) 実習費	
				ア. トラクター実習	
				(ア) トラクター燃料 ^(47,000) 50,620円 × 4台 =	202 (188)
				(イ) トラクターオイル ^(14,500) 15,620円 × 4台 =	62 (58)
				(ウ) トラクター車検 ^(113,750) 122,510円 × 4台 =	490 (455)
				(エ) 修理代および部品 ^(23,000) 24,770円 × 4台 =	99 (92)
				小 計 (ア) ~ (エ)	853 (793)
				イ 自動車実習	
				(ア) 燃 料 ^(8,563) 9,220円 × 8月 × 2台 =	148 (137)
				(イ) オイル ^(4,500) 4,850円 × 2台 =	10 (9)
				(ウ) 修理代部品 ^(23,000) 24,770円 × 2台 =	50 (46)
				小 計 (ア) ~ (ウ)	208 (192)
				ウ 農場実習	

(単位 十円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基	礎
				(イ) 種子代(野菜)	$\frac{(198)}{210円 \times 260a} = 55$ (51)
				(ロ) 肥料代(野菜、果樹、牧草)	$\frac{(370)}{420円 \times 350a} = 147$ (137)
				(温 室)	$\frac{(300)}{320円 \times 594m^2} = 190$ (178)
				(ウ) 農業代(野菜、果樹)	$\frac{(144)}{160円 \times 150a} = 24$ (22)
				(温 室)	$\frac{(48)}{50円 \times 594m^2} = 30$ (29)
				(エ) 資材費	
				トンネル用ビニール	$\frac{(42)}{45円 \times 500m} = 23$ (21)
				マルチ用ビニール	$\frac{(700)}{750円 \times 10本} = 8$ (7)
				ガラスバー	$\frac{(33)}{35円 \times 300本} = 11$ (10)
				(オ) 養鶏育成飼料	$\frac{(540)}{580円 \times 300羽} = 174$ (162)
				採卵用ヒナ代	$\frac{(135)}{150円 \times 200羽} = 30$ (27)
				(カ) 養豚 肥育豚飼料	$\frac{(417)}{450円 \times 2頭 \times 365日} = 329$ (304)
				(キ) 肉牛 育成牛飼料	$\frac{(273)}{290円 \times 1頭 \times 300日} = 87$ (82)
				小 計 (イ) ~ (キ)	1,108 (1,030)
				計 ア ~ ウ	2,169 (2,015)
				(D) 獣材費	
				実験用、実習用薬品資材	$\frac{(650)}{700円 \times 80人} = 56$ (52)

(486)

(単位 千円)

市 項 及 公 科 目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				(2) 建物施設修繕費
				ア、本館雨漏り修理 $3,000円 \times 600m^2 = 1,800 (0)$
				イ 建物施設経常修理 $\frac{28,083}{30,250円 \times 12月} = 363 (337)$
				ウ 前年度限り $0 (821)$
				計 ア～ウ $2,163 (1,158)$
				(3) 機械器具等補修費
				機械器具経常修理 $\frac{6,333}{6,820円 \times 12月} = 82 (76)$
				(4) 研修生食糧費 (1/2補助)
				$\frac{480}{520円 \times 240日 \times 40人 \times 2回} = 9,984 (9,216)$
				合 計 (1)～(4) $24,554 (22,148)$
				V. カナダ移住者訓練講習費
				1. カナダ移住者訓練講習費 (総額)
				期 間 30日間 回数 年5回 対象人員 150人
				会 場 海外移住センター
				(1) 施設運営費
				ア、光熱水料 $\frac{244.2}{260円 \times 30日 \times 150人} = 1,170 (1,101)$
				イ 雑役務費 $\frac{1,060}{1,140円 \times 150人} = 171 (159)$
				小 計 ア～イ $1,341 (1,260)$
				(2) 講習費

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	項	算	基	礎
				ア 講師謝金 (聴学)	$\frac{(3,810)}{3,990円} \times 15H \times 5回 =$		1,496 (1,429)
				イ 〃 (一般)	$\frac{(3,370)}{3,530円} \times 26H \times 5回 =$		459 (438)
				ウ 講師旅費 (外部)	$\frac{(1,100)}{1,100円} \times 60人 \times 5回 =$		330 (330)
				エ 〃 (内部)	$\frac{(1,220)}{1,220円} \times 2人 \times 5回 =$		12 (12)
				オ 教材費	$\frac{(693)}{750円} \times 150人 =$		113 (104)
				カ 食糧費 (主補助)	$\frac{(480)}{520円} \times 30日 \times 150人 =$		2,340 (2,160)
				小計 ア～カ			4,750 (4,473)
				計 (1) + (2)			6,091 (5,733)
				2 カナダ移住者現地研修費 (無成)			
				(1) 施設利用費			
				基礎及び専門講習			
					$\frac{(271)}{290円} \times 45日 \times 30人 \times \frac{1}{2} =$		196 (183)
				(2) 講習費			
				ア 講師謝金			
				基礎講習 (外部講師)	$\frac{(2,848)}{2,980円} \times 132H \times 2人 \times \frac{1}{2} =$		373 (376)
				専門講師 (外部講師)	$\frac{(2,867)}{3,000円} \times 60H \times 1人 \times \frac{1}{2} =$		90 (86)
				小計			483 (462)
				イ 教材費 (基礎及び専門講習)			

(282)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	項 算 基 礎
				(1,333) 1,440円 × 30人 = 43 (40)
				ウ 食糧費 (基礎及び専門講習)
				(905) 980円 × 45日 × 30人 × 1/2 = 662 (611)
				エ 研修旅費 (Vスプリング～エドモントン)
				(7,200) 2,560円 × 30人 = 227 (216)
				オ 担当職員旅費 (トロント～Vスプリング)
				航空費 (52,500) 58,800円 × 2回 = 118 (105)
				日 当 (625) 625円 × 4日 × 2回 = 5 (5)
				宿泊料 (2,167) 2,167円 × 3泊 × 2回 = 13 (13)
				小 計 136 (123)
				計 ア～オ 1,551 (1,452)
				計 (1)～(2) $1747 \times \frac{217}{225} = 1,685 (1,635)$
				3 その他前年度限り 0 (1,531)
				合 計 1～3 2,776 (2,899)
				Ⅶ 移住者子弟技術研修費 (※)
				研修期間 1年半 (a) 才10回生 20名
				(b) 才11回生 20名
				1. 施設運営費
				(1) 光熱水料

(単位 千円)

事項及科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	算 基	機 礎
				(280) (a) 300円 × 7日 × 20人	= 4.2 (39)
				(280) (b) 300円 × 14日 × 20人	= 8.4 (78)
				(2) 役務費	
				(50) (a) 55円 × 7日 × 20人	= 8 (7)
				(50) (b) 55円 × 14日 × 20人	= 15 (14)
				小 計 (1) ~ (2)	14.9 (138)
				2 研修費	
				(3,370) (1) 講師謝金 3,530円 × 70人	= 24.7 (236)
				(1,580) (2) 講師旅費 1,580円 × 30人	= 4.7 (47)
				(3) 研修教材費	
				(10,500) (a) 11,310円 × 20人 × 1/2	= 11.3 (105)
				(10,500) (b) 11,310円 × 20人	= 22.6 (210)
				小 計 (1) ~ (3)	63.3 (598)
				3 航空賃 (東京～アエリス・アイルズ)	
				(345,610) 387,080円 × 40人 (a+b)	= 15.483 (13,824)
				(57,540) 4 支度料 61,910円 × 20人 (b)	= 1.239 (1,151)
				5 研修生旅費 (東京～次島 1泊2日 尾道 6等級)	
				(15,360) (1) 研修生旅費 15,360円 × 20人 (b)	= 3.07 (307)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	算 基	概 算
				(2) 帰国集合 ^(15,360) 15,360円 × 20人 (a)	= 307 (307)
				小 計	614 (614)
				6 滞在費	
				(a) ^(76,170) 82,040円 × 6月 × 20人	= 9,845 (9,140)
				(b) ^(76,170) 82,040円 × 12月 × 20人	= 19,690 (18,281)
				小 計	29,535 (27,421)
				7 国内研修費 (東京～広島 3泊4日 6等級)	
				(a) ^(21,000) 21,000円 × 20人 × 1回	= 420 (420)
				(b) ^(21,000) 21,000円 × 20人 × 2回	= 840 (840)
				小 計	1,260 (1,260)
				8 保険料等基金 (海外旅行傷害保険)	
				(a) ^(40,000) 43,080円 × 1/2 × 20人	= 431 (400)
				(b) ^(40,000) 43,080円 × 20人	= 862 (800)
				小 計	1,293 (1,200)
				9 研修指導旅費 (東京～広島 2泊3日 3等級)	
				(a) ^(30,720) 30,720円 × 105所 × 1回	= 307 (307)
				(b) ^(30,720) 30,720円 × 105所 × 2回	= 614 (614)
				小 計	921 (921)

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	前年度比増△減額	概算	基礎
				計 1 ~ 9	51,127 (47,127)
				四 海外実習生費	
				(a) 第3回生 10人	
				(b) 第4回生 10人	
				1. 庁費	
				(1) 資料作成費	
				一般取用資料作成費	
				(70)	
				75円 × 500部 × 10支部 =	375 (350)
				指導用資料作成費	
				(220)	
				240円 × 10部 × 10支部 =	24 (22)
				小計	399 (372)
				(2) 広告宣伝費	
				新聞広告費	
				(110,250)	
				118,740円 × 2回 × 10支部	2,375 (2,205)
				計 (1) ~ (2)	2,774 (2,577)
				2. 渡航前訓練講習 6ヶ月間 (海外移住センター宿泊)	
				(1) 施設運営費	
				光熱水料 (300)	
				320円 × 10人(b) × 180日 =	576 (540)
				雑役料費 (60)	
				65円 × 10人(b) × 180日 =	117 (108)
				小計	693 (648)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	預 算 基 礎
				(2) 受講者旅費 $(26,110)$ $26,110 \text{ 円} \times 10 \text{ 人} (b) = 261 (261)$
				(3) 研修委託費 語学研修委託費 $(32,600)$ $35,100 \text{ 円} \times 10 \text{ 人} (b) \times 4 \text{ 月} = 1,404 (1,304)$ 専門学科研修委託費 $(16,300)$ $17,560 \text{ 円} \times 10 \text{ 人} (b) \times 2 \text{ 月} = 351 (326)$
				小 計 1,755 (1,630)
				(4) 研修旅費 $(16,800)$ $16,800 \text{ 円} \times 10 \text{ 人} (b) \times 2 \text{ 回} = 336 (336)$
				(5) 食糧費 (960) $1,040 \text{ 円} \times 10 \text{ 人} (b) \times 180 \text{ 日} = 1,872 (1,728)$
				(6) 研修雑費 (交通費、教材費等) $(10,400)$ $11,200 \text{ 円} \times 10 \text{ 人} (b) \times 6 \text{ 月} = 672 (624)$
				計 (1) ~ (6) 5,589 (5,227)
				3 渡航後訓練講習 (1) (2) 6ヶ月間 ア. 海外手当 (210) (225) $230 \text{ 米ドル} \times 217 \text{ 円} \times 10 \text{ 人} \times 6 \text{ 月} = 2,995 (2,835)$
				イ 授業料 (110) (225) $120 \text{ 米ドル} \times 217 \text{ 円} \times 10 \text{ 人} \times 6 \text{ 月} = 1,562 (1,485)$

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	概算基礎
				ウ 通信連絡費 $\frac{(383)}{410 \text{円} \times 10 \text{人} \times 6 \text{ヶ月} \times \frac{217}{225}} = 24 (23)$
				小計 ア～ウ 4,581 (4,343)
				(2) (6) 3ヶ月間
				ア 支度費 $\frac{(84,000)}{90,470 \text{円} \times 10 \text{人}} = 905 (840)$
				イ 海外手当 $\frac{(210)}{230 \text{米ドV} \times \frac{(225)}{217 \text{円} \times 10 \text{人} \times 3 \text{ヶ月}} = 1,497 (1,118)$
				ウ 振業料 $\frac{(110)}{120 \text{米ドV} \times \frac{(225)}{217 \text{円} \times 10 \text{人} \times 3 \text{ヶ月}} = 781 (943)$
				エ 通信連絡費 $\frac{(400)}{430 \text{円} \times 10 \text{人} \times 3 \text{ヶ月} \times \frac{217}{225}} = 12 (12)$
				小計 ア～エ 3,195 (3,013)
				計 (1) + (2) 7,776 (7,356)
				4 巡回指導旅費
				(1) 航空賃(東京～フェリス・マイルス～東京、エコノミー・クラス、3等級) 774 (691)
				(2) 日当(機中) 3,800円 × 3日 = 11 (11)
				(甲地) 4,200円 × 2日 = 8 (8)
				(乙地) 3,800円 × 25日 = 95 (95)
				(3) 宿泊料(乙地) 11,400円 × 26日 = 296 (296)
				(4) 支度費 75 (75)
				(5) 現地交通費 50 (50)
				(6) 雑費 21 (21)
				計 (1)～(6) 1,330 (1,247)
				合計 1～4 17,469 (16,407)

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	概算 基 礎
				Ⅷ. オーストラリア移住者訓練講習費 (継続)
				期間 30日間 回数 年5回 対象人員 150人
				会場 海外移住センター
				1. 施設運営費
				(1) 光熱水料 $\frac{(304)}{330円} \times 30日 \times 150人 = 1485 (1368)$
				(2) 雑役務費 $\frac{(1527)}{1,640円} \times 150人 = 246 (229)$
				計 (1) ~ (2) 1,731 (1,597)
				2. 講習費
				(1) 講師謝金 (特等) $\frac{(3,810)}{3,990円} \times 75H \times 5回 = 1,496 (1,429)$
				(2) 講師謝金 (一般) $\frac{(3,370)}{3,530円} \times 26H \times 5回 = 459 (438)$
				(3) 講師旅費 (外部) $\frac{(1,490)}{1,490円} \times 60人 \times 5回 = 447 (447)$
				(4) " (内部) $\frac{(1,490)}{1,490円} \times 2人 \times 5回 = 15 (15)$
				(5) 教材費 $\frac{(1,567)}{1,690円} \times 150人 = 254 (235)$
				(6) 食糧費 $\frac{(960)}{1,040円} \times 30人 \times 150 = 4,680 (4,320)$
				(7) 返講者旅費 $\frac{(15,120)}{15,120円} \times 150人 = 2,268 (2,268)$
				計 (1) ~ (7) 9,619 (9,152)
				合計 1 ~ 2 11,350 (10,749)
				総計 I ~ Ⅷ 156,085 (169,405)

(单位: 円)

事項及科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
(目)施設利用支費	(2,448) 2,448	1,997	△451	(自己収入混合支出) 農林移住者訓練講習費
				1. 宿泊利用支費
				(1) 食糧費
				職員利用者 (960) 1,040円 × 300日 × 5人 = 1,560 (2,016)
				外部利用者 (960) 1,040円 × 100人 = 104 (96)
				講師利用者 (960) 1,040円 × 100人 = 104 (96)
				小計 1,768 (2,208)
				(2) 調理費
				雑消費品費 15円 × 1,700人 = 26 (35)
				光熱水料 (65) 55円 × 1,700人 = 93 (81)
				小計 119 (116)
				計 (1) + (2) 1,887 (2,324)
				2. 研修所宿泊利用支費
				雑消費品費 60円 × 200人 = 12 (12)
				洗濯代 (360) 390円 × 200人 = 78 (72)
				燃料代(重油) 50円 × 400ℓ = 20 (40)
				計 110 (124)
				合計 1 + 2 1,997 (2,448)

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基 礎
(目) 海外移住研修生費	(5,848) 5,848	5,321	△ 527	(自己収入見合支出) 海外移住研修生費 1. 実習用家畜飼料 (1) 産卵鶏用 $11円 \times 360日 \times \overset{(400)}{300羽} = 1,188 (1,584)$ (2) 肥育豚用 $\overset{(220)}{237円} \times 150日 \times \overset{(80)}{70頭} = 2,489 (2,640)$ (3) 繁殖豚用 $\overset{(220)}{237円} \times 360日 \times 5頭 = 427 (396)$ (4) プロイラー用 $\overset{(4)}{5円} \times 70日 \times \overset{(600)}{500羽} = 175 (168)$ (5) 肥育牛用 $\overset{(420)}{452円} \times 285日 \times 3頭 = 386 (359)$ 計 (1) ~ (5) 4,665 (5,147) 2. 実習用家畜 プロイラー用糞 $\overset{(160)}{170円} \times \overset{(600)}{500羽} = 85 (96)$ 3. 実習用苗木 (花木・苗木) $1,500円 \times 30本 = 45 (45)$ 4. 雑役夫 (園場、家畜の世話 ~ 夏季) $\overset{(3,070)}{3,300円} \times 25日 \times 4.4月 = 330 (307)$ 5. 撤 費 (畜舎補修) 196 (253) 合 計 1 ~ 5 5,321 (5,848)
(項) 施設費	(29,810) 31,379	10,212	△ 21,167	
(目) 施設費	(29,810) 31,379	10,212	△ 21,167	Ⅰ サンパウロ工業移住センター施設費 0 (9,999)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	種 算 基 礎
				II 海外移住研修所
				1. 採卵場用育すう舎 (250羽用、1棟)
				50,000円 × 50㎡ = 2,500 (0)
				2. 農道舗装 2,700円 × 1,560㎡ = 4,212 (0)
				3. ソーラー・システム
				(太陽熱利用温水巻7台連結)
				(1) 温水器 400,000円 × 7台 = 2,800
				(2) 取付工事、配管工事費 = 700
				小計 (1) + (2) = 3,500 (0)
				4. その他前年度限り 0 (21,390)
				計 1 ~ 4 10,212 (21,390)
				合計 I + II 10,212 (31,379)
(イ) 車輛機械購入費	(2,907) 3,060	2,000	△ 1,060	
(ロ) 車輛機械購入費	(2,907) 3,060	2,000	△ 1,060	I 海外移住研修所
				1. スピード・スプレヤー 1,200,000円 × 1台 = 1,200 (0)
				2. 飼料カッター 300,000円 × 1台 = 300 (0)
				3. バター製造機 200,000円 × 1台 = 200 (0)
				4. ディーゼル・エンジン 100,000円 × 1台 = 100 (0)
				5. 動力噴霧機 200,000円 × 1台 = 200 (0)
				6. その他前年度限り 0 (3,060)
				計 1 ~ 6 2,000 (3,060)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基 礎
4 移住者の送付事業に必要な経費	(176,774) 177,931	144,958	△ 32,973	
(項) 業務経費	(46,026) 47,183	42,072	△ 5,091	
(目) 旅費	(416) 416	436	20	I 宿泊施設運営費 1. 医業謝金 172 (164) 2. 移住者治療費 264 (252) 計 436 (416)
(目) 職員旅費	(2,424) 2,424	2,428	4	I 宿泊施設運営費 移住者引率旅費 (海外移住センター～成田) 鉄道賃 (2,688) 2,690円 × 2 = 5,380円 日当 1,520円 × 2 = 3,040円 宿泊料 6,930円 × 1 = 6,930円 計 (15,350) 15,350円 × 10便 × 2人 = 307 (307) II 移住者引率旅費 1. 移住者引率旅費 (東京～広島, 3等級, 1泊2日) (27,980) 27,980円 × 6回 × 10支所 = 1,799 (1,799) 2. 移住者受入引率旅費 (22,714) 23,850円 × 7人 × 2回 × $\frac{27}{225}$ = 322 (318) 計 1 + 2 2,121 (2,117) 合計 I + II 2,428 (2,424)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
(目) 移住者引率補助費	< 9,144 9,144	10,240	1,096	南米向移住者引率費(3等級相当者) 20日間 < 1,143 12,804円 × 8人 = 10,240 (9,144)
(目) 方 費	< 21,843 22,796	21,557	△ 1,239	I 宿泊施設運営費 (1) 備品費 ア 食堂用ステンレス調理台取替 672,000円 × 一式 = 672 (0) イ その他前年度限り 0 (568) 計 672 (568) (2) 消耗備品費 ア 移住者用ベッド(冲縄) 35,000円 × 30台 = 1,050 (0) イ 屋内消火栓設備用ホース 15,000円 × 22本 = 330 (0) ウ その他前年度限り 0 (1,033) 計 1,380 (1,033) (3) 従前備品費 ア 消耗品費 < 47 < 700 50円 × 390人 = 20 (33) イ 旅料費 < 104,200 112,220円 × 12月 = 1,347 (1,250) 計 1,367 (1,283) (4) 印刷製本費

(494)

(単位 千円)

市取及公科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				丁 査証申請用紙 $\frac{(89)}{95円} \times \frac{(700)}{990部} = 37 (62)$
				イ 移住者送別用紙 $\frac{(89)}{95円} \times 5種 \times \frac{(400)}{350部} = 166 (178)$
				計 203 (240)
				(5) 通信運搬費
				丁 郵便料 $\frac{(39,670)}{42,720円} \times 12月 = 513 (476)$
				イ 電報料 $\frac{(3,250)}{3,500円} \times 12月 = 42 (39)$
				ウ 電話料 $\frac{(55,330)}{59,590円} \times 12月 = 715 (664)$
				エ 移住者輸送費
				(ア) バス借上料 (センダ～成田)
				$\frac{(65,600)}{70,650円} \times 2台 \times 10便 = 1413 (1,312)$
				(イ) バス借上料 (沖丘～那霸)
				$\frac{(16,800)}{18,090円} \times 10台 = 181 (168)$
				小計 (ア) + (イ) 1,594 (1,480)
				計 丁～エ 2,864 (2,659)
				(6) 会議費 $\frac{(800)}{860円} \times 50人 \times 6回 = 258 (240)$
				(7) 賃金
				ア、臨時雇賃金
				(ア) 掃除員 $\frac{(2,420)}{2,590円} \times 2人 \times 7日 \times 8便 = 290 (271)$
				(イ) 警備員 $\frac{(2,420)}{2,590円} \times 1人 \times 42日 = 109 (102)$
				小計 (ア) + (イ) 399 (373)

事項及科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	復算基礎	
				復算	基礎
					(単位:千円)
				イ 常備資金	
				(ア) 守衛	
				本 奉	$\frac{(97,833)}{82,970 \text{円}} \times 12 \text{月} = 996 (934)$
				手 当	$\frac{(97,833)}{82,970 \text{円}} \times 4.9 \text{月} = 407 (382)$
				雇用保険	$\frac{(1,316)}{1,403,411} \times 9/1,000 = 13 (12)$
				医療保険	$\frac{(934)}{996,411} \times 47/1,000 = 47 (44)$
				厚生年金	$\frac{(934)}{996,411} \times 59/1,000 = 59 (55)$
				労災保険	$\frac{(1,316)}{1,403,411} \times 4/1,000 = 6 (5)$
					1,528 (1,432)
				(イ) 火 夫	
				本 奉	$\frac{(111,417)}{118,770 \text{円}} \times 12 \text{月} = 1,425 (1,337)$
				手 当	$\frac{(111,417)}{118,770 \text{円}} \times 4.9 \text{月} = 582 (546)$
				雇用保険	$\frac{(1,883)}{2,007,411} \times 9/1,000 = 18 (17)$
				医療保険	$\frac{(1,337)}{1,425,411} \times 47/1,000 = 67 (63)$
				厚生年金	$\frac{(1,337)}{1,425,411} \times 59/1,000 = 84 (79)$
				労災保険	$\frac{(1,883)}{2,007,411} \times 4/1,000 = 8 (8)$
				小 計	(ア) + (イ) 2,184 (2,050)
				計	ア + イ 3,712 (3,482)
					4,111 (3,855)

事項及科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	前年度比較 増△減額	積算 基 礎
				<p>(8) 建物修繕費</p> <p>ア 各所修繕費 $\frac{(212)}{230円} \times 5,053.983 m^2 = 1,162 (1,071)$</p> <p>イ 地上型受水槽 (20 m³) 3355 (0)</p> <p>ウ その他前年度限り 0 (2,871)</p> <p>計 ア～ウ 4,517 (3,942)</p> <p>(9) 機械器具修理費</p> <p>$\frac{(2,333)}{22,980円} \times 12月 = 276 (256)$</p> <p>(10) 光熱水料</p> <p>水道料 $\frac{(6,090)}{6,560円} \times 12月 = 79 (73)$</p> <p>電気料 $\frac{(6,370)}{6,860円} \times 12月 = 82 (76)$</p> <p>計 161 (149)</p> <p>(11) 雑務費</p> <p>ア 洗濯代 (器具類) $\frac{(290)}{310円} \times \frac{(700)}{390人} = 121 (203)$</p> <p>イ 煤産量測定費 $\frac{(39,000)}{42,000円} \times 2回 = 84 (78)$</p> <p>ウ 浄化槽清掃 $\frac{(62,500)}{87,310円} \times 2回 = 135 (125)$</p> <p>エ 私談郵便箱取集料 20 (19)</p> <p>計 ア～エ 360 (425)</p> <p>(12) 雑 費 $\frac{(25,250)}{27,190円} \times 12月 = 326 (303)$</p> <p>(13) 支払保険料 144 (134)</p>

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	概算 基 礎
				<p>(4) 業務委託費</p> <p>給食業務委託 $\frac{(589,000)}{634,350} \times 12月 \times \frac{370}{700} = 4,241 (7,068)$</p> <p>合 計 (1) ~ (14) 20,880 (22,155)</p> <p>II 移住者受入業務費</p> <p>アスシオン支部 エンカレナシオン収容所維持費</p> <p>1 雑消費品費 16 (15)</p> <p>2 光熱水料 $\frac{(3,083)}{33,630円} \times 12月 = 40 (37)$</p> <p>3 燃料費 $\frac{(26,2)}{30円} \times 100.0 \times 6回 = 18 (16)$</p> <p>4 支払保険料 98 (91)</p> <p>5 賃 金</p> <p>管理人 $\frac{(30,570)}{33,630円} \times 13月 \times \frac{116.5}{100} = 509 (463)$</p> <p>炊事婦 $\frac{(52.8)}{580円} \times 2人 \times 3月 \times 6回 = 21 (19)$</p> <p>小 計 530 (482)</p> <p>計 1 ~ 5 $102,400 \times \frac{217}{225} = 677 (641)$</p> <p>総 計 I + II 21,557 (22,796)</p> <p>I 宿泊施設運営費</p> <p>1 移住センター集結移住者分</p> <p>$\frac{(960)}{1,040円} \times 7日 \times \frac{(700)}{390人} = 2,839 (4,704)$</p>
(四) 食糧費	$(5,644.5)$ 5,644.5	3,407	△ 2,238	

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	項 算 基 礎
(目) 移住者支度費等	(3,880) 4,084	2,394	△ 1,690	2 職業、医療及び期間介
				$(4,704)$ $2,839 \text{ 千円} \times \frac{20}{100} = 568 \text{ (941)}$
				計 3,407 (5,645)
				1 南米移住者支度金等
				(1) 支度費
				ア 大人 $(4,785)$ $4,785 \text{ 円} \times \frac{(700)}{390 \text{ 人}} \times \frac{(83.6)}{81.5\%} = 1,521 \text{ (2,800)}$
				イ 子供 $(2,390)$ $2,390 \text{ 円} \times \frac{(700)}{390 \text{ 人}} \times \frac{(13.8)}{15.3\%} = 143 \text{ (231)}$
				ウ 幼児 $(1,210)$ $1,210 \text{ 円} \times \frac{(700)}{390 \text{ 人}} \times \frac{(2.6)}{3.3\%} = 16 \text{ (22)}$
				計 1,680 (3,053)
				(2) 集結旅費 (立島～横浜)
ア 大人 $(1,710)$ $1,710 \text{ 円} \times \frac{(700)}{390 \text{ 人}} \times \frac{(83.6)}{81.5\%} \times \frac{1}{2} = 292 \text{ (500)}$				
イ 子供 (850) $850 \text{ 円} \times \frac{(700)}{390 \text{ 人}} \times \frac{(13.8)}{15.3\%} \times \frac{1}{2} = 25 \text{ (41)}$				
計 297 (541)				
(3) 沖縄県移住者本土旅費				
ア 大人 $(6,120)$ $6,120 \text{ 円} \times \frac{(88)}{76 \text{ 人}} \times \frac{(83.6)}{81.5\%} = 379 \text{ (450)}$				
イ 子供				

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	概算 基 礎
				$\begin{matrix} (3,050) & (88) & (13.8) \\ 3,050円 \times & 76人 \times & 15.3\% \\ \hline & & = & 35 & (37) \end{matrix}$
				$\begin{matrix} (1,310) & (88) & (2.6) \\ 1,310円 \times & 76人 \times & 3.2\% \\ \hline & & = & 3 & (3) \end{matrix}$
				計 417 (490)
				合計 (1) ~ (3) 2,394 (4,084)
(目) 施設利用支出	(2,674) 2,674	1,630	△ 1,044	(自己収入見合支出) 宿泊施設運営費 1. 宿泊者食糧費支出 $\begin{matrix} (760) \\ (1) 食糧費 & 1,040円 \times 1,000人 & = & 1,040 & (1,728) \\ (2) 調理費 \\ \text{ア. 推消耗品費} & 15円 \times 1,000人 & = & 15 & (27) \\ \text{イ. 光熱水料} & 55円 \times 1,000人 & = & 55 & (63) \\ \hline \text{小計 ア+イ} & & & 70 & (90) \\ \text{計 (1) + (2)} & & & 1,110 & (1,818) \end{matrix}$ 2 センター宿泊利用支出 $\begin{matrix} (1) 光熱水料 & 60円 \times 1,000人 & = & 60 & (108) \\ (2) 洗濯代 & 390円 \times 1,000人 & = & 390 & (648) \\ (3) 燃料費(重油) & 50円 \times 1,400ℓ & = & 70 & (100) \\ \hline \text{計 (1) ~ (3)} & & & 520 & (856) \\ \text{合計 1 + 2} & & & 1,630 & (2,674) \end{matrix}$

(520)

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	前年度比較 増△減額	預 算 基 礎
(項) 移住者渡航費支給費	(130,748) 130,748	102,866	△ 27,882	
(目) 移住者渡航費支給費	(130,748) 130,748	102,866	△ 27,882	1. 送出国人員
				内訳
				ブラジル
				(522) 256人
				アルゼンチン
				(63) 64人
				パラグアイ
				(91) 49人
				ボリビア
				(24) 14人
				その他の中南米諸国
				(0) 7人
				計
				(700) 390人
				2. 所要額
				支給率
				全額自己負担者
				(200) 40人
				親身者(80%国庫負担)
				(236) 163人
				嫁来大人(全額国庫負担)
				(78) 58人
				“ (80%国庫負担)
				(104) 72人
				子 供(全額国庫負担)
				(29) 21人
				“ (80%国庫負担)
				(40) 27人
				幼 児(全額国庫負担)
				4人
				“ (80%国庫負担)
				(8) 5人

(単位 千円)

種 類 及 科 目	前年度予算額	昭和56年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	概 算 基 礎
				計 (700) 390人
				所費額平均(東京～サンパウロ)
				(1) 独身者
				$\frac{(342,700)}{383,800 \text{円}} \times \frac{(236)}{163} \times 80\% = 50,048 (64,702)$
				(2) 家族大人
				$\frac{(342,700)}{383,800 \text{円}} \times \frac{(78)}{58 \text{人}} = 22,260 (26,781)$
				(3) 家族大人
				$\frac{(342,700)}{383,800 \text{円}} \times \frac{(104)}{42 \text{人}} \times 80\% = 22,107 (28,513)$
				(4) 子 供
				$\frac{(171,400)}{192,000 \text{円}} \times \frac{(29)}{21 \text{人}} = 4,032 (4,971)$
				(5) 子 供
				$\frac{(171,400)}{192,000 \text{円}} \times \frac{(40)}{27 \text{人}} \times 80\% = 4,147 (5,485)$
				(6) 幼 児
				$\frac{(30,300)}{33,900 \text{円}} \times 4 \text{人} = 136 (152)$
				(7) 幼 児
				$\frac{(30,300)}{33,900 \text{円}} \times \frac{(8)}{5 \text{人}} \times 80\% = 136 (194)$
				計 (1) ~ (7) 102,866 (130,748)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
5 移住者の援助指導等に必要経費	< 1,246,132 1,277,525	1,419,215	191,690	
(イ) 営農普及費	< 347,718 362,085	347,514	△ 14,591	
(ロ) 営農指導費	< 187,871 191,193	227,440	38,247	
(ハ) 農場運営費	< 76,601 79,759	90,400	10,649	
				1. 賃金(※)
				(1) アスンシオン支部パラグアイ農総試
				常備人夫賃 $\frac{30,630}{33,693 \text{円}} \times 6 \text{人} \times 13 \text{ヶ月} = 2,628 (2,389)$
				社会保険料 $\frac{2,389}{2,628 \text{円}} \times \frac{16.5}{100} = 434 (394)$
				臨時人夫賃 960 (873)
				小計 $\frac{3,656}{4,022.4 \text{円}} \times \frac{217}{225} = 3,879 (3,656)$
				(2) アスンシオン支部アルトパラナ分場
				常備人夫賃 $\frac{30,630}{33,693 \text{円}} \times 4 \text{人} \times 13 \text{ヶ月} = 1,752 (1,593)$
				社会保険料 $\frac{1,593}{1,752 \text{円}} \times \frac{16.5}{100} = 289 (263)$
				臨時人夫賃 963 (875)
				小計 $\frac{2,731}{3,004.4 \text{円}} \times \frac{217}{225} = 2,897 (2,731)$
				(3) サンタクルス支部ヌバエスペランサ畜産試験農場
				常備人夫賃 $\frac{29,080}{31,988 \text{円}} \times 3 \text{人} \times 13 \text{ヶ月} = 1,248 (1,134)$
				社会保険料 $\frac{1,134}{1,248 \text{円}} \times \frac{30}{100} = 374 (340)$

(単位:千円)

市項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	後算	基礎
				臨時人夫費	1,393 (1,266)
				小計	$\frac{(2,740)}{3,015.4円} \times \frac{217}{225} = 2,908 (2,740)$
				(4) オレタクルス支部サンファン試験農場	
				常備人夫費	$\frac{(27,080)}{31,988円} \times 4人 \times 13.5月 = 1,663 (1,512)$
				社会保険料	$\frac{(1,512)}{1,663千円} \times \frac{30}{100} = 499 (454)$
				臨時人夫費	508 (462)
				小計	$\frac{(2,428)}{2,070.4円} \times \frac{217}{225} = 2,575 (2,428)$
				(5) ベロン支部アマゾン系農業総合試験場	
				常備人夫費	$\frac{(44,740)}{47,214円} \times 4人 \times 13.5月 = 2,658 (2,416)$
				社会保険料	$\frac{(2,416)}{2,658千円} \times \frac{27.8}{100} = 739 (672)$
				臨時人夫費	2,127 (1,934)
				小計	$\frac{(5,022)}{5,524} \times \frac{217}{225} = 5,328 (5,022)$
				(6) フェノスアイロス支部アルビオン園芸センター	
				常備人夫費	$\frac{(44,150)}{48,515円} \times 1人 \times 13.5月 = 631 (574)$
				社会保険料	$\frac{(574)}{631千円} \times \frac{27.8}{100} = 175 (160)$
				臨時人夫費	564 (513)
				小計	$\frac{(1,247)}{1,370} \times \frac{217}{225} = 1,321 (1,247)$
				計	(1) ~ (6) 18,908 (17,824)

(50%)

(単位千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	費 算 基 礎							
				2 管理費 (※)							
区分 試験場	庁費	自動車 維持費	種苗費	農薬 肥料	飼料費	種畜 購入費	農用機械 維持費	保険料	踏花 公 課	造園費	計
パラグアイ農総試	(4,543) 4,893	(1,272) 1,371	(143) 154			(0) 1,837	(853) 919	(1,295) 1,395	(146) 157		(8,272) 10,746
同アルトパラナ分場	(118) 127	(208) 224	(17) 18	(63) 68			(205) 221	(266) 286	(69) 74		(946) 1,018
サンタクルス畜産試験場	(420) 452	(512) 551	(14) 15	(29) 31	(48) 52		(435) 468	(372) 401	(90) 97		(1,920) 2,067
サンファン試験農場	(132) 142	(198) 213	(40) 43	(21) 23			(138) 149	(372) 401	(90) 97		(991) 1,068
アマゾニア農総試	(7,525) 8,104	(642) 691	(586) 631	(120) 129			(371) 400	(548) 590	(465) 501		(10,257) 11,046
アルゼンチン園芸センター	(979) 1,054	(374) 424	(574) 618	(118) 127			(1,567) 1,688	(358) 386	(80) 86	(1,185) 1,276	(5,255) 5,659
計	(13,777) 14,772	(3,246) 3,474	(1,374) 1,479	(351) 378	(48) 52	(0) 1,837	(3,569) 3,845	(3,211) 3,859	(940) 1,012	(1,185) 1,276	(27,641) 31,604

$$31,604.4 \times \frac{217}{225} = 30,480 (27,641)$$

3 研究費 (※)

I 試験研究費

(1) アスンシオン支部パラグアイ農業総合試験場

(ア) 土壌保全試験 (継続)

$$\text{人 夫 費 } (765) \quad 840 \text{円} \times 120 \text{人} \times 10 \text{hr} = 1,008 (918)$$

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算数	昭和56年度 予算数	対前年度比較 増△減数	積算 基 礎
				種 苗 費 (87) 95円 × 100kg × 10ha = 95 (87)
				コンバイン備料 (10,730) 11,770 × 15円 × 10ha = 177 (164)
				農用機械維持費 (1,400) 1,510円 × 10ha × 10ha = 151 (140)
				計 1,431 (1,309)
				(イ) 飼料貯蔵試験 (継続)
				人 夫 賃 (765) 840円 × 120人 = 101 (92)
				種 苗 費 (777) 840円 × 60kg × 10ha = 504 (466)
				肥 料 代 (114) 120円 × 1,200kg = 144 (137)
				農用機械維持費 (1,383) 1,490円 × 180ha = 268 (249)
				計 1,017 (944)
				(ウ) 牧野改良に関する試験 (新規)
				人 夫 賃 1,050円 × 476人 = 500
				種 苗 費 130円 × 300kg = 39
				肥 料 代 120円 × 300kg = 36
				消耗備品費 1,800円 × 20点 = 36
				農用機械維持費 1,920円 × 40ha = 77
				計 688 (0)
				(エ) 畑作の栽培技術体系の確立試験 (新規)
				人 夫 賃 1,050円 × 796人 = 836

(546)

(単位 十円)

事項及科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	換算 基	概算 額
				種 苗 費	130円 × 500kg = 65
				肥 料 代	120円 × 1,000kg = 120
				農 薬 代	600円 × 100kg = 60
				消耗 備 品 費	1,170円 × 40点 = 47
				農用機械維持費	1,920円 × 80hr = 154
				計	1,282 (0)
				(オ) 桑の極低幹仕立に関する試験 (前年度限り)	0 (193)
				(カ) 桑の繁殖者対策試験 ()	0 (236)
				ババ股松小計	(2,682) 4,418 × 217/225 = 4,261 (2,682)
				(2) アスンション支那アルトペラナ分場	
				(ア) 油料作物機械化栽培試験 (継続)	
				人 夫 費	(765) 840円 × 6人 × 20ha = 101 (92)
				種 苗 費	(1,900) 2,050円 × 20ha = 41 (38)
				農 薬 代	(1,750) 1,880円 × 20ha = 38 (35)
				農用機械維持費	(1,385) 1,490円 × 10hr × 20ha = 298 (299)
				計	498 (442)
				(イ) 雑作機械化栽培試験 (継続)	
				人 夫 費	(765) 840円 × 3人 × 20ha = 50 (46)
				種 苗 費	(87) 95円 × 1,000kg = 95 (87)
				農 薬 代	(1,750) 1,880円 × 20ha = 38 (35)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	項	算	基	礎
				農用機械維持費	(1,385) 1,490円 × 10ha × 20ha = 298	(297)
				計		481	(445)
				(ウ) 土壤流失対策試験 (継続)			
				人 夫 賃	(983) 1080円 × 6人 × 10ha = 65	(59)
				種 苗 費	(124) 130円 × 70kg × 10ha = 91	(87)
				農 薬 代	(2,200) 2,370円 × 10ha = 24	(22)
				農用機械維持費	(1,780) 1,920円 × 10ha × 10ha = 192	(178)
				圃場造成 (前年度限り)		0	(364)
				計		372	(710)
				(エ) 小麦病害の薬剤防除試験 (新規)			
				人 夫 賃	1,050円 × 50人 = 53	=	
				種 苗 費	130円 × 120kg = 16	=	
				肥 料 代	120円 × 240kg = 29	=	
				農 薬 代	2,380円 × 120kg = 286	=	
				消耗備品費	1,300円 × 20点 = 26	=	
				計		410	(0)
				ア介場小計	(1,597) 1,741 × 217/225 = 1,679	(1,597)
				(3) サンタクルス支那又エバエスマランサ畜産試験農場			
				(P) 綿の刈払い施肥試験 (継続)			
				人 夫 賃	(160) 840円 × 50人 = 42	(38)

(520)

(単位十円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	費 算 基 礎
				種 苗 費 $\frac{(188)}{200円} \times 16kg = 3 (3)$ 肥 料 代 $\frac{(92,5)}{100円} \times 120kg \times 10種 = 120 (111)$ 農 薬 代 $\frac{(840)}{900円} \times 5L \times 10種 = 45 (42)$ 農用機械維持費 $\frac{(1,000)}{1,080円} \times 10台 = 11 (10)$ 揚水燃料費 $\frac{(1,000)}{1,080円} \times 30台 = 32 (30)$ 雑消耗品費 $20 (19)$ 計 273 (253)
				(イ) 綿の病虫害防除試験 (組鏡)
				人 夫 賃 $\frac{(900)}{990円} \times 30人 = 30 (27)$ 種 苗 費 $\frac{(220)}{240円} \times 9kg = 2 (2)$ 肥 料 代 $\frac{(109)}{120円} \times 1,000kg = 120 (109)$ 農 薬 代 $\frac{(980)}{1,060円} \times 10L \times 10種 = 106 (98)$ 農用機械維持費 $\frac{(1,000)}{1,080円} \times 5台 = 5 (5)$ 計 263 (241)
				(ウ) 綿の除草剤効果試験 (組鏡)
				人 夫 賃 $\frac{(1,000)}{1,100円} \times 10人 = 11 (10)$ 種 苗 費 $\frac{(222)}{240円} \times 9kg = 2 (2)$ 肥 料 代 $\frac{(118)}{130円} \times 500kg = 65 (59)$

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎
				農薬代 $\frac{(1,060)}{1,140 \text{円}} \times 52 \times 10 \text{匁} = 57 (53)$
				除草剤 $\frac{(3,800)}{4,090 \text{円}} \times 5 \text{種} \times 2 \text{L} = 47 (38)$
				農用機械維持費 $\frac{(1,300)}{1,400 \text{円}} \times 10 \text{台} = 14 (13)$
				計 190 (175)
				(I) バンカーサイロ試験 (継続)
				人夫費 $\frac{(1,030)}{1,130 \text{円}} \times 100 \text{人} = 113 (103)$
				農用機械維持費 $\frac{(1,370)}{1,480 \text{円}} \times 100 \text{台} = 14.8 (137)$
				計 261 (240)
				(オ) 綿品種の適成生試験 (新規)
				人夫費 1,130円 × 60人 = 68
				種苗費 240円 × 120kg = 29
				肥料代 130円 × 900kg = 117
				農薬品 1,140円 × 300L = 342
				農用機械維持費 1,480円 × 30台 = 44
				消耗物品費 2,300円 × 62点 = 143
				計 743 (0)
				$\frac{(909)}{1,730} \times \frac{217}{225} = 1.668 (909)$
				(4) サンタクルス支部サンファン試験農場
				(F) 稲作専収発生子葉試験 (継続)

(5/10)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	概算基礎
				誘蛾灯燃料費 $\frac{(20,8)}{25 \text{円}} \times 5,000 \text{ℓ} = 125 (104)$
				修理費 $\frac{(11,000)}{11,850 \text{円}} \times 2 \text{回} = 24 (22)$
				計 149 (126)
				(4) 保肥作物に関する試験 (継続)
				人夫費 $\frac{(970)}{1,070 \text{円}} \times 30 \text{人} = 32 (29)$
				種苗費 $\frac{(300)}{320 \text{円}} \times 5 \text{kg} \times 10 \text{種} = 16 (15)$
				農用機械維持費 $\frac{(1,300)}{1,400 \text{円}} \times 20 \text{ℓ} = 28 (26)$
				計 76 (70)
				(5) 水稻栽培の技術体系確立試験 (継続)
				人夫費 $\frac{(1,030)}{1,130 \text{円}} \times 20 \text{人} \times 3 \text{ha} = 68 (62)$
				種苗費 $\frac{(1,200)}{1,290 \text{円}} \times 5 \text{kg} \times 3 \text{ha} = 19 (18)$
				肥料代 $\frac{(125)}{130 \text{円}} \times 200 \text{kg} \times 3 \text{ha} = 78 (75)$
				農薬代 $\frac{(1,130)}{1,320 \text{円}} \times 5 \text{ℓ} \times 3 \text{ha} = 18 (17)$
				農用機械維持費 $\frac{(1,370)}{1,480 \text{円}} \times 20 \text{ℓ} \times 3 \text{ha} = 89 (82)$
				水田造成費 (前年度限り) 0 (150)
				その他資材 $\frac{(4,670)}{5,030 \text{円}} \times 3 \text{ha} = 15 (14)$
				コンバイン賃借料 $\frac{(0)}{16,000 \text{円}} \times 9 \text{ha} = 144 (0)$
				計 431 (418)

(単位:千円)

事項及科目名	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	概算基礎
				サ 農 場 計 $\frac{614}{656} \times \frac{277}{225} = 633$ (614)
				(5) ベルン支部アマゾン熱帯農業総合試験場
				(F) コシヨウ根腐病耐性選抜試験 (継続)
				人 夫 賃 135 (123)
				肥料農薬費 65 (60)
				車両燃料費 56 (52)
				履病木板取替費 14 (13)
				借 地 料 (1Ha) 18 (17)
				計 288 (265)
				(イ) コシヨウネマトーダ対抗植物による防除試験 (継続)
				人 夫 賃 176 (160)
				肥料農薬費 76 (71)
				対抗植物種子費 24 (22)
				資材消耗品費 19 (18)
				借 地 料 (1Ha) 18 (17)
				計 313 (288)
				(ロ) コシヨウ胸病病原生機構の解明に関する試験 (継続)
				人 夫 賃 44 (40)
				薬 品 等 103 (96)
				ホ ッ ト 129 (120)
				機 消耗 品 18 (17)
				計 294 (293)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比 増△減額	概算 基 礎
				(エ) コシユウ根腐病の防除法確立に関する試験 (継続)
				① 発生生態に関する試験
				人 夫 費 165 (150)
				肥料農薬費 40 (37)
				材 料 費 136 (126)
				消耗備品費 405 (376)
				種子種苗費 37 (34)
				計 783 (723)
				② 薬剤の効果試験
				人 夫 費 51 (46)
				肥料農薬費 28 (26)
				材 料 費 10 (9)
				種子種苗費 37 (34)
				消耗備品費 97 (90)
				計 223 (205)
				③ 耕種的防除に関する試験
				人 夫 費 449 (408)
				肥料農薬費 136 (126)
				種子種苗費 37 (34)
				消耗備品費 54 (50)
				計 676 (618)
				④ 抵抗性検定に関する試験
				人 夫 費 41 (37)

(単位 千円)

事項及科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	積算	算入科目	基礎
					肥料農薬費	81 (95)
					材料費	373 (346)
					消耗備品費	391 (363)
					計	886 (821)
					① ~ ④ 小計	2,568 (2,367)
					(才) 熱帯作物導入試験 (継続)	
					① カカオ栽培試験	
					人夫費	150 (136)
					種苗費	71 (66)
					肥料農薬費	135 (125)
					消耗備品費	82 (96)
					計	438 (403)
					② マラウジヤ選抜試験	
					人夫費	134 (122)
					種苗費	28 (26)
					肥料農薬費	135 (125)
					消耗備品費	153 (142)
					材料費	129 (120)
					計	579 (535)
					③ マンシヨカ収量比較試験	
					人夫費	219 (199)
					種苗費	12 (11)
					肥料農薬費	135 (125)

(5/4)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎
				材料費 37 (34)
				その他前年度限り 0 (1,078)
				計 560 (1,593)
				① ~ ③ 小計 1,577 (2,531)
				(カ) 熟等畜産における牧草と肉牛の適品連試験 (雑費)
				① 優良牧草の導入検定試験
				人夫費 120 (109)
				種苗費 209 (194)
				肥料農薬費 268 (249)
				材料費 57 (53)
				計 654 (605)
				② 優良肉牛品種の導入検討試験 (雑費)
				人夫費 20 (18)
				種畜購入費 種牡牛 2頭 1,300 (1,460)
				繁殖系牛 10頭 1,150 (1,205)
				小計 2,450 (2,665)
				飼料費 213 (198)
				消耗備品費 149 (138)
				材料費 58 (54)
				計 2,890 (3,073)
				① + ② 3,544 (3,678)
				アマゾン試験計 $8,584 \times \frac{217}{225} = 8,279$ (7,402)
				(6) フェノスアイレス支那調査センター

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算	昭和56年度 予算	対前年度比較 増△減額	項 算 基 礎
				(ア) 無病畜育成試験 (継続)
				人 夫 賃 ^(1,710) 1,880円 × 100人 = 188 (171)
				肥 料 代 ⁽⁸⁵⁾ 90円 × 200kg = 18 (17)
				農 薬 代 ^(2,600) 2,800円 × 10ℓ = 28 (26)
				計 234 (214)
				(イ) カーネーションの施肥改善試験 (継続)
				人 夫 賃 ^(1,710) 1,880円 × 100人 = 188 (171)
				肥 料 代 ⁽⁷⁰⁾ 100円 × 100kg = 10 (9)
				農 薬 代 ^(2,600) 2,810円 × 10ℓ = 28 (26)
				雑消費品費 28 (26)
				計 254 (232)
				(ウ) バラの施肥改善試験 (継続)
				人 夫 賃 ^(1,710) 1,880円 × 100人 = 188 (171)
				肥 料 代 ⁽⁸⁰⁾ 85円 × 100kg = 9 (8)
				農 薬 代 ^(2,600) 2,910円 × 10ℓ = 28 (26)
				計 225 (205)
				園芸センター計 ⁽⁶⁵¹⁾ 713 × 219/225 = 688 (651)
				試験研究費計 17,208 (15,855)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予 算 額	対前年度比較 増△減額	費 算 基 礎
				II 研究協力費
				(I) アスシオン支部アルトパラナ分場 (継続)
				パラグアイ国農牧協力ピタン、ミランダ農業試験場との共同研究に必要な経費
				(ア) 大豆機械化栽培実証試験
				人 夫 費 $\frac{(1,268)}{1,390円} \times 50人 \times 5ha = 348$ (317)
				燃 料 費 $\frac{(225)}{240円} \times 140L \times 5ha = 168$ (158)
				農用機械維持費 $\frac{(2,300)}{2,480円} \times 17ha \times 5ha = 211$ (196)
				小 農 具 費 123 (114)
				消 耗 品 費 88 (82)
				計 738 (867)
				(イ) 小麦機械化栽培実証試験
				人 夫 費 $\frac{(1,268)}{1,390円} \times 50人 \times 5ha = 348$ (317)
				燃 料 費 $\frac{(225)}{240円} \times 120L \times 5ha = 144$ (135)
				農用機械維持費 $\frac{(2,300)}{2,480円} \times 18ha \times 5ha = 223$ (207)
				小 農 具 費 123 (114)
				消 耗 品 費 88 (82)
				計 726 (855)
				(ウ) 研究連絡費
				ピラポーエンカルナシオン $\frac{(11,200)}{11,760円} \times 10回 = 118$ (112)
				(エ) 研究器材費
				α 什器備品費 ガス式恒温箱 400
				殺粒硬度計 80

(単位: 千円)

申請及公科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減	積算	基礎
				卓上脱穀機	405
				遠心分離機	159
				自動上皿天秤	324
				土壌検定器	75
				自記気象観測器具	173
				小計	1,616 (1,395)
				各消耗品費 試験管他	630 (585)
				計	2,246 (1,980)
				(イ) 資料作成費 (新規) 1,500円×100部 =	150 (0)
				(ロ) 圃場造成費 (前年度限り)	0 (686)
				ア～カ計 $\frac{4,500}{4,378} \times 219 =$	4,222 (4,500)
				(2) アスシオン支部パンクライ農業総合試験場 (新規)	
				パラグアイ回カーカップ中央農業試験場との共同研究に必要な経費	
				(ア) 大豆品種栽培比較試験	
				人夫費 1,390円 × 200人 =	278
				燃料費 240円 × 560ℓ =	134
				肥料農薬費 360円 × 600kg =	216
				農用機械維持費 2,480円 × 40ℓ =	99
				小農具費	131
				計	858 (0)
				(イ) 小麦品種栽培比較試験	
				人夫費 1,390円 × 200人 =	278
				燃料費 240円 × 480ℓ =	115
				肥料農薬費 360円 × 600kg =	216

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	概算	概算
				農用機械維持費	2,480円 × 362 = 89
				小農具費	152
				計	850 (0)
				(ウ) 研究連絡旅費	
				イグアス～カークッペ	15,700円 × 10回 = 157 (0)
				(エ) 資料作成費	1,500円 × 100部 = 150 (0)
				ア～エ計	2,015 × 217/225 = 1,943 (0)
				研究協力費計	6,165 (4,500)
				研究費計 I + II	23,373 (20,355)
				4 研修費 (※)	
				(1) アスンシオン支部バラグアイ農総試	695 (645)
				(2) ベレオン支部アマソニア農総試	4,171 (3,873)
				研修費計	(4,518) 4,866 × 217/225 = 4,693 (4,518)
				5 什器備品費 (※)	
				(1) アスンシオン支部バラグアイ農総試	
				加圧式PH別土壤水分測定器	860,200 × 1台 = 860
				電気炉	550,000 × 1台 = 550
				PHメーター	125,000 × 1台 = 125
				糖度計	12,000 × 2台 = 24
				傾斜表面積測定器具	420,000 × 1台 = 420
				デシケーター	28,000 × 10台 = 280
				選心分離機	159,000 × 1台 = 159
				可変温インキュベーター	420,000 × 1台 = 420

(単位:千円)

事項及科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	算 基
				果肉硬度計 33,000 × 1台 = 33
				投粒硬度計 80,000 × 1台 = 80
				ECメーター 120,000 × 1台 = 120
				パ農総計小計 (1,194) 3,671 × 217/225 = 3,540 (1,194)
				(2) アスンシオン支部アルトパシナ分場
				発生子薬灯 690,000 × 1基 = 690
				微粒噴霧器 265,000 × 1台 = 265
				ア分場小計 (635) 955 × 217/225 = 921 (635)
				(3) サンタクルス支部又エバエスペランサ畜産試験農場
				中犬実験台 600,000 × 1台 = 600
				事務机、イス 100,000 × 1組 = 100
				ロッカー 50,000 × 1台 = 50
				キャビネット 30,000 × 1台 = 30
				広域セット 200,000 × 1組 = 200
				冷蔵庫 50,000 × 1台 = 50
				実験用流し台 250,000 × 1台 = 250
				本棚 50,000 × 2台 = 100
				作業台 105,000 × 1台 = 105
				蒸留水製塩装置 150,000 × 1台 = 150
				ガラス器具保管庫 120,000 × 1台 = 120
				実験用乾燥機 550,000 × 1台 = 550
				PHメーター 125,000 × 1台 = 125
				FCメーター 120,000 × 1台 = 120
				電気定温器 360,000 × 1台 = 360

(520)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎	積算 基礎
				粉砕器	180,000 × 1台 = 180
				真空ポンプ	190,000 × 1台 = 190
				紙水製造装置	300,000 × 1台 = 300
				超音波洗像器	320,000 × 1台 = 320
				サ根試小計	⁽²⁶⁰⁾ 4500 × 217/225 = 4340 (260)
				(4) サングクリス支部サンファン試験農場	
				PHメーター	125,000 × 1台 = 125
				掃度計	12,000 × 1台 = 12
				ディスクッション顕微鏡	450,000 × 1台 = 450
				土壌検定器	75,000 × 1式 = 75
				講習会用イス	4,000 × 50口 = 200
				小計	⁽⁵⁸⁹⁾ 862 × 217/225 = 831 (589)
				(5) ベレン支部アマゾニア熱帯農業総合試験場	
				分光光度計	1,300,000 × 1台 = 1,300
				イオン交換装置	381,000 × 1台 = 381
				超音波洗浄装置	669,000 × 1台 = 669
				アマゾニア熱試小計	^(5,741) 2,350 × 217/225 = 2,266 (5,741)
				(6) フォリスアイレス支部アルゼンチン園芸センター	
				クリンベンチ (無病苗育成ベッド)	1,095,000 × 1台 = 1,095
				園芸センター小計	^(1,002) 1,095 × 217/225 = 1,056 (1,002)
				什器備品計	12,954 (9,421)
				農場運営費 1~5	90,408 (79,759)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	要 算 基 礎																																																						
(四) 管 農 音 及 費	(88,702) 87,267	117,408	28,739	1. 農業専門家派遣(※) 移住地における入植者の管農技術の向上を図るため日本の専門技術者を必要に応じて派遣する。 (1) 在勤基本手当																																																						
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>支 部</th> <th>人 員</th> <th>在 勤 基 本 手 当 (円)</th> <th>家 族 手 当 (円)</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">ア ス シ オ ン</td> <td>1</td> <td>(311,000) 317,000円×12月×1名 = 3,804,000円</td> <td>(311,000) 317,000円×$\frac{35}{100}$×12月 = 1,331,400円</td> <td>5,135 (5,225)</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>(311,000) 317,000円×12月×1名 = 3,804,000円</td> <td>(311,000) 317,000円×$\frac{35}{100}$×12月 = 1,331,400円</td> <td>5,135 (5,225)</td> </tr> <tr> <td>小 計</td> <td>7,608,000円</td> <td>2,662,800円</td> <td>10,270 (10,450)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">ベ レ ー ン</td> <td>1</td> <td>(288,800) 317,000円×12月×1名 = 3,804,000円</td> <td>(288,800) 317,000円×$\frac{35}{100}$×12月 = 1,331,400円</td> <td>5,135 (4,852)</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>(280,600) 317,000円×12月×1名 = 3,804,000円</td> <td>(280,600) 317,000円×$\frac{35}{100}$×12月 = 1,331,400円</td> <td>5,135 (4,714)</td> </tr> <tr> <td>小 計</td> <td>7,608,000円</td> <td>2,662,800円</td> <td>10,270 (9,566)</td> </tr> <tr> <td>フ ェ イ ス ア イ ヴ ス</td> <td>1</td> <td>(298,900) 317,000円×12月×1名 = 3,804,000円</td> <td>(298,900) 317,000円×$\frac{35}{100}$×12月 = 1,331,400円</td> <td>5,135 (4,686)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">サ ン タ フ ル ス</td> <td>1</td> <td>(300,500) 317,000円×12月×1名 = 3,804,000円</td> <td>(300,500) 317,000円×$\frac{35}{100}$×12月 = 1,331,400円</td> <td>5,135 (5,048)</td> </tr> <tr> <td>(0) 1</td> <td>(0) 317,000円×12月×1名 = 3,804,000円</td> <td>(0) 317,000円×$\frac{35}{100}$×12月 = 1,331,400円</td> <td>5,135 (0)</td> </tr> <tr> <td>小 計</td> <td>7,608,000円</td> <td>2,662,800円</td> <td>10,270 (5,048)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>35,945 (27,750)</td> </tr> </tbody> </table>	支 部	人 員	在 勤 基 本 手 当 (円)	家 族 手 当 (円)	計	ア ス シ オ ン	1	(311,000) 317,000円×12月×1名 = 3,804,000円	(311,000) 317,000円× $\frac{35}{100}$ ×12月 = 1,331,400円	5,135 (5,225)	1	(311,000) 317,000円×12月×1名 = 3,804,000円	(311,000) 317,000円× $\frac{35}{100}$ ×12月 = 1,331,400円	5,135 (5,225)	小 計	7,608,000円	2,662,800円	10,270 (10,450)	ベ レ ー ン	1	(288,800) 317,000円×12月×1名 = 3,804,000円	(288,800) 317,000円× $\frac{35}{100}$ ×12月 = 1,331,400円	5,135 (4,852)	1	(280,600) 317,000円×12月×1名 = 3,804,000円	(280,600) 317,000円× $\frac{35}{100}$ ×12月 = 1,331,400円	5,135 (4,714)	小 計	7,608,000円	2,662,800円	10,270 (9,566)	フ ェ イ ス ア イ ヴ ス	1	(298,900) 317,000円×12月×1名 = 3,804,000円	(298,900) 317,000円× $\frac{35}{100}$ ×12月 = 1,331,400円	5,135 (4,686)	サ ン タ フ ル ス	1	(300,500) 317,000円×12月×1名 = 3,804,000円	(300,500) 317,000円× $\frac{35}{100}$ ×12月 = 1,331,400円	5,135 (5,048)	(0) 1	(0) 317,000円×12月×1名 = 3,804,000円	(0) 317,000円× $\frac{35}{100}$ ×12月 = 1,331,400円	5,135 (0)	小 計	7,608,000円	2,662,800円	10,270 (5,048)	計				35,945 (27,750)
支 部	人 員	在 勤 基 本 手 当 (円)	家 族 手 当 (円)	計																																																						
ア ス シ オ ン	1	(311,000) 317,000円×12月×1名 = 3,804,000円	(311,000) 317,000円× $\frac{35}{100}$ ×12月 = 1,331,400円	5,135 (5,225)																																																						
	1	(311,000) 317,000円×12月×1名 = 3,804,000円	(311,000) 317,000円× $\frac{35}{100}$ ×12月 = 1,331,400円	5,135 (5,225)																																																						
	小 計	7,608,000円	2,662,800円	10,270 (10,450)																																																						
ベ レ ー ン	1	(288,800) 317,000円×12月×1名 = 3,804,000円	(288,800) 317,000円× $\frac{35}{100}$ ×12月 = 1,331,400円	5,135 (4,852)																																																						
	1	(280,600) 317,000円×12月×1名 = 3,804,000円	(280,600) 317,000円× $\frac{35}{100}$ ×12月 = 1,331,400円	5,135 (4,714)																																																						
	小 計	7,608,000円	2,662,800円	10,270 (9,566)																																																						
フ ェ イ ス ア イ ヴ ス	1	(298,900) 317,000円×12月×1名 = 3,804,000円	(298,900) 317,000円× $\frac{35}{100}$ ×12月 = 1,331,400円	5,135 (4,686)																																																						
サ ン タ フ ル ス	1	(300,500) 317,000円×12月×1名 = 3,804,000円	(300,500) 317,000円× $\frac{35}{100}$ ×12月 = 1,331,400円	5,135 (5,048)																																																						
	(0) 1	(0) 317,000円×12月×1名 = 3,804,000円	(0) 317,000円× $\frac{35}{100}$ ×12月 = 1,331,400円	5,135 (0)																																																						
	小 計	7,608,000円	2,662,800円	10,270 (5,048)																																																						
計				35,945 (27,750)																																																						

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	項 算 基 礎																								
				(2)住居手当																								
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>支 部</th> <th>人 員</th> <th>項 算 内 訳</th> <th>全 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アスンション</td> <td>2</td> <td>(153,000) 165,000円×2名×12月×0.2</td> <td>792(734)</td> </tr> <tr> <td>ベレーン</td> <td>2</td> <td>(153,000) 165,000円×2名×12月×0.2</td> <td>792(734)</td> </tr> <tr> <td>フェイスイレス</td> <td>1</td> <td>(153,000) 165,000円×1名×12月</td> <td>1,980(1,836)</td> </tr> <tr> <td>サンタクルス</td> <td>(1) 2</td> <td>(153,000) (1) 165,000円×2名×12月×0.2</td> <td>792(734)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>(6) 7</td> <td></td> <td>4,356(3,671)</td> </tr> </tbody> </table>	支 部	人 員	項 算 内 訳	全 額	アスンション	2	(153,000) 165,000円×2名×12月×0.2	792(734)	ベレーン	2	(153,000) 165,000円×2名×12月×0.2	792(734)	フェイスイレス	1	(153,000) 165,000円×1名×12月	1,980(1,836)	サンタクルス	(1) 2	(153,000) (1) 165,000円×2名×12月×0.2	792(734)	計	(6) 7		4,356(3,671)
支 部	人 員	項 算 内 訳	全 額																									
アスンション	2	(153,000) 165,000円×2名×12月×0.2	792(734)																									
ベレーン	2	(153,000) 165,000円×2名×12月×0.2	792(734)																									
フェイスイレス	1	(153,000) 165,000円×1名×12月	1,980(1,836)																									
サンタクルス	(1) 2	(153,000) (1) 165,000円×2名×12月×0.2	792(734)																									
計	(6) 7		4,356(3,671)																									
				(3)僻地手当																								
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>支 部 名</th> <th>項 算 基 礎</th> <th>全 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アスンション</td> <td>(10,452,000) 10,270,000円×$\frac{10}{100}$ = 1,027,000</td> <td>1,027(1,045)</td> </tr> <tr> <td>ベレーン</td> <td>(9,566,000) 10,270,000円×$\frac{10}{100}$ = 1,027,000</td> <td>1,027(957)</td> </tr> <tr> <td>サンタクルス</td> <td>(5,048,000) 10,270,000円×$\frac{10}{100}$ = 1,027,000</td> <td>1,027(505)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>3,081(2,507)</td> </tr> </tbody> </table>	支 部 名	項 算 基 礎	全 額	アスンション	(10,452,000) 10,270,000円× $\frac{10}{100}$ = 1,027,000	1,027(1,045)	ベレーン	(9,566,000) 10,270,000円× $\frac{10}{100}$ = 1,027,000	1,027(957)	サンタクルス	(5,048,000) 10,270,000円× $\frac{10}{100}$ = 1,027,000	1,027(505)	計		3,081(2,507)									
支 部 名	項 算 基 礎	全 額																										
アスンション	(10,452,000) 10,270,000円× $\frac{10}{100}$ = 1,027,000	1,027(1,045)																										
ベレーン	(9,566,000) 10,270,000円× $\frac{10}{100}$ = 1,027,000	1,027(957)																										
サンタクルス	(5,048,000) 10,270,000円× $\frac{10}{100}$ = 1,027,000	1,027(505)																										
計		3,081(2,507)																										

(単位: 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎																		
				(4) 子女教育手当																		
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>支 部 名</th> <th>積 算 基 礎</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アシナシオン</td> <td>18,000円 × 12月 × 2人</td> <td>432 (432)</td> </tr> <tr> <td>ベレオン</td> <td>18,000円 × 12月 × 2人</td> <td>432 (432)</td> </tr> <tr> <td>プレスアイリス</td> <td>18,000円 × 12月 × 1人</td> <td>216 (216)</td> </tr> <tr> <td>サンタクルス</td> <td>18,000円 × 12月 × ⁽¹⁾2人</td> <td>432 (216)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>1,512 (1,296)</td> </tr> </tbody> </table>	支 部 名	積 算 基 礎	金 額	アシナシオン	18,000円 × 12月 × 2人	432 (432)	ベレオン	18,000円 × 12月 × 2人	432 (432)	プレスアイリス	18,000円 × 12月 × 1人	216 (216)	サンタクルス	18,000円 × 12月 × ⁽¹⁾ 2人	432 (216)	計		1,512 (1,296)
支 部 名	積 算 基 礎	金 額																				
アシナシオン	18,000円 × 12月 × 2人	432 (432)																				
ベレオン	18,000円 × 12月 × 2人	432 (432)																				
プレスアイリス	18,000円 × 12月 × 1人	216 (216)																				
サンタクルス	18,000円 × 12月 × ⁽¹⁾ 2人	432 (216)																				
計		1,512 (1,296)																				
				(5) 特別改修手当																		
				$\frac{(4,000)}{3,100円} \times 365日 \times 1人 = 1,132 (1,460)$																		
				(6) 所属先人件費補償経費																		
				$\frac{(333,000)}{355,000円} \times 12月 \times \frac{(6)}{7人} = 29,820 (23,976)$																		
				(7) 海外共済負担金																		
				$\frac{(29,749,000)}{35,945,000円} \times \frac{12}{1000} = 431 (208)$																		
				(8) 防災保険負担金																		
				$\frac{(2,555,000)}{2,555,000円} \times \frac{11}{1000} \times \frac{(6)}{7人} = 197 (169)$																		
				(9) 恩賜臨時災害補償費 (新規)																		
				<table> <tr> <td>喪養補償</td> <td>200,000円 × 1件 =</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>休業補償</td> <td>8,000 × $\frac{60}{100}$ × 180日 × 1人 =</td> <td>864</td> </tr> <tr> <td>遺族補償</td> <td>8,000 × 1,500日 × 1人 =</td> <td>12,000</td> </tr> </table>	喪養補償	200,000円 × 1件 =	200	休業補償	8,000 × $\frac{60}{100}$ × 180日 × 1人 =	864	遺族補償	8,000 × 1,500日 × 1人 =	12,000									
喪養補償	200,000円 × 1件 =	200																				
休業補償	8,000 × $\frac{60}{100}$ × 180日 × 1人 =	864																				
遺族補償	8,000 × 1,500日 × 1人 =	12,000																				

(52)

(単位 千円)

事項及公科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎												
				葬祭補償 $8,000 \times 60日 \times 1人 = 480$ 小計 13,544 $13,544 \times \frac{7人}{1000} = 95 (0)$ (4) 死亡に伴う経費(新規) $683,400円 \times 5件 \times \frac{7}{1000} = 24 (0)$ (1) 子女一時寄出旅費(フェリスアイズ基準) $\frac{(638,000)}{714,560円} \times (1 - \frac{25}{100}) - 20,000 = 515,920$ $515,920 \times 2名 = 1,032 (917)$ (2) 現地活動費 <table border="1" data-bbox="1478 1050 2309 1197"> <thead> <tr> <th></th> <th>アスシオン</th> <th>ベレーン</th> <th>フェリスアイズ</th> <th>サンクワズ</th> <th>小計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旅費</td> <td>(408,560) 441,250</td> <td>(440,030) 475,230</td> <td>(301,360) 325,470</td> <td>(371,480) 802,400</td> <td>(1,521) 2,044</td> </tr> </tbody> </table> $2,044 \times \frac{217}{225} = 1,971 (1,521)$ (3) 赴任旅費(フェリスアイズ基準) ア赴任 $\frac{(2,677,289)}{2,663,830円} \times (3) = 7,791 (8,032)$ イ帰任 $\frac{(0)}{2,309,714} \times 4組 = 9,239 (0)$ 計 19,230 (8,032)		アスシオン	ベレーン	フェリスアイズ	サンクワズ	小計	旅費	(408,560) 441,250	(440,030) 475,230	(301,360) 325,470	(371,480) 802,400	(1,521) 2,044
	アスシオン	ベレーン	フェリスアイズ	サンクワズ	小計											
旅費	(408,560) 441,250	(440,030) 475,230	(301,360) 325,470	(371,480) 802,400	(1,521) 2,044											

(単位 千円)

事項及科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	演算基礎
				(14) 一時帰国旅費 (フェノスアイVス基準)
				航空賃 $\frac{691,220}{774,170円} \times 2人 = 1,548 (1,382)$
				外国日当 $4,700円 \times 3月 \times 2 \times 2人 = 56 (56)$
				外国宿泊 $14,500円 \times 1泊 \times 2 \times 2人 = 58 (58)$
				滞在日当 $1,800円 \times 10日 \times 2人 = 36 (36)$
				滞在宿泊 $9,400円 \times 9泊 \times 2人 = 169 (169)$
				計 1,867 (1,701)
				合計 (1) ~ (4) 98,693 (75,208)
				2 普及活動費
				(1) 印刷物費 $\frac{49,530}{53,340円} \times 8支部 = 427 (396)$
				(2) 管農指導用車輦維持費 $\frac{37,750}{40,660円} \times 8支部 = 325 (302)$
				(3) 講習会費 $\frac{83,360}{82,780円} \times 9支部 = 808 (750)$
				(4) 消耗品費 $\frac{734}{770円} \times 15冊 \times 9支部 = 107 (99)$
				(5) 管農指導謝金 (前年度限り) 0 (280)
				(6) 管農実地発表会費 (") 0 (63)
				(7) 特別防疫指導費 (") 0 (426)
				(8) 委託栽培費 (") 0 (746)
				計 1,667 (3,062)
				$1,667 \times \frac{217}{225} = 1,608 (3,062)$
				3 先進地農業研修費
				移住地農業の近代化を図るため地域の中堅的人材の養成を目的として農家の子弟を関

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	預 算 基 礎
				係先進地に派遣し、技術を研修せしめる。
				研修人員 22人 ① ベレーン 3人 ② レシーフェ 3人 ③ サンタクルス 5人 ④ アスンシオン 5人 ⑤ フェノスアイブス 4人 ⑥ サントドミンゴ 2人 計 22人
				研修期間 14日(所内7日、所外実習3日、見学4日)
				場 所 農業移住センター (サンパウロ)
				(1) 講師謝金
				ア. 一般謝金 (1,680) 1,760円 × 25円 = 44 (42)
				イ 特別謝金 (2,920) 2,850円 × 25円 = 71 (68)
				小 計 115 (110)
				(2) 講師旅費
				ア 外部講師 (4,800) 5,040円 × 10人 = 50 (48)
				イ 職員講師 (1,330) 1,400円 × 15人 = 21 (20)
				小 計 71 (68)
				(3) 航空費
				ベレーン基準 (98,364) 110,170円 × 22人 = 2,424 (2,164)
				(4) 研 修 費

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	項 算 基 礎
				ア 現地交通費 $\frac{(7,640)}{8,230 \text{円} \times 22 \text{人} \times \frac{1}{2}} = 91 (84)$
				イ 教材費 $\frac{(380)}{410 \text{円} \times 22 \text{人} \times 10 \text{種} \times \frac{1}{2}} = 45 (42)$
				ウ 実習費 $\frac{(376)}{400 \text{円} \times 22 \text{人} \times 7 \text{日} \times \frac{1}{2}} = 31 (29)$
				エ 食糧費 $\frac{(714)}{770 \text{円} \times 22 \text{人} \times 7 \text{日} \times \frac{1}{2}} = 59 (55)$
				オ 見学旅費
				バス借上 $\frac{(76,500)}{82,390 \text{円} \times 2 \text{日}} = 165 (153)$
				引奉旅費 (3泊4日) $\frac{(14,000)}{14,700 \text{円} \times 2 \text{人}} = 29 (28)$
				宿泊日当 $3,870 \text{円} \times 22 \text{人} \times 7 \text{日} \times \frac{1}{2} = 298 (298)$
				小計 ア～オ 718 (689)
				計 (1)～(4) 3,328 (3,031)
				$3,328 \times \frac{27}{225} = 3,210 (3,031)$
				4 伯国在住農家専門家派遣事業
				1) 専門家派遣地区及び指導対象作物
				(1) マレーン支部 マラクシヤ 養鶏 野菜
				(2) レシーフェ支部 マラクシヤ ×ロン
				(3) ホルトアレグレ支部 果樹 野菜
				(4) サンタクルス支部 綿 養鶏
				(5) アスンシオン支部 大豆 牧畜
				2) 派遣期間 1ヶ月
				3) 経 費
				(1) 宿泊日当 $1,823 \text{円} \times 10 \text{人} \times 30 \text{日} = 14,447 (14,447)$

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	概算 算 基 礎																																																								
				(4,103) (2) 講師謝金 4,290円 × 10人 × 30日 = 1,287 (1,231)																																																								
				(3) 旅 費																																																								
				ア 航空費 (ペルー基準) (98,400) 110,210円 × 10人 × 1回 = 1,102 (984)																																																								
				イ 現地交通費 (22,900) 24,660円 × 10人 = 247 (229)																																																								
				小 計 ア ~ イ 1,349 (1,213)																																																								
				計 (1) ~ (3) 4,083																																																								
				4,083 × $\frac{217}{225}$ = 3,938 (3,891)																																																								
				5 農業技術者会議費																																																								
				1) 参加者集結費 (開催地 サンパウロ 5泊6日)																																																								
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>支 部 名</th> <th>員数</th> <th>航空費</th> <th>日 当</th> <th>宿泊料</th> <th>旅行雑費</th> <th>計</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アスンシオン</td> <td>5</td> <td>(234,700) 262,860</td> <td>129,960</td> <td>324,900</td> <td>(28,500) 30,690</td> <td>(718,060) 748,410</td> <td></td> </tr> <tr> <td>サンタクルス</td> <td>(2) 4</td> <td>(133,360) 298,720</td> <td>(51,980) 103,960</td> <td>(129,900) 259,920</td> <td>(11,400) 24,560</td> <td>(326,700) 689,160</td> <td></td> </tr> <tr> <td>プエルトアイバス</td> <td>2</td> <td>(133,360) 149,360</td> <td>51,980</td> <td>129,960</td> <td>(11,400) 12,280</td> <td>(326,700) 343,680</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ペルー</td> <td>4</td> <td>(514,680) 576,440</td> <td>103,970</td> <td>259,920</td> <td>(22,800) 24,560</td> <td>(901,370) 964,870</td> <td></td> </tr> <tr> <td>サンパウロ</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>小 計</td> <td>(15) 17</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(2,273) 2,744</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	支 部 名	員数	航空費	日 当	宿泊料	旅行雑費	計	備 考	アスンシオン	5	(234,700) 262,860	129,960	324,900	(28,500) 30,690	(718,060) 748,410		サンタクルス	(2) 4	(133,360) 298,720	(51,980) 103,960	(129,900) 259,920	(11,400) 24,560	(326,700) 689,160		プエルトアイバス	2	(133,360) 149,360	51,980	129,960	(11,400) 12,280	(326,700) 343,680		ペルー	4	(514,680) 576,440	103,970	259,920	(22,800) 24,560	(901,370) 964,870		サンパウロ	2							小 計	(15) 17					(2,273) 2,744	
支 部 名	員数	航空費	日 当	宿泊料	旅行雑費	計	備 考																																																					
アスンシオン	5	(234,700) 262,860	129,960	324,900	(28,500) 30,690	(718,060) 748,410																																																						
サンタクルス	(2) 4	(133,360) 298,720	(51,980) 103,960	(129,900) 259,920	(11,400) 24,560	(326,700) 689,160																																																						
プエルトアイバス	2	(133,360) 149,360	51,980	129,960	(11,400) 12,280	(326,700) 343,680																																																						
ペルー	4	(514,680) 576,440	103,970	259,920	(22,800) 24,560	(901,370) 964,870																																																						
サンパウロ	2																																																											
小 計	(15) 17					(2,273) 2,744																																																						
				2,744 × $\frac{217}{225}$ = 2,646 (2,243)																																																								

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	概算 基礎
				2) 本部関係者出席旅費 (2等級 1名 70日間)
				航空費 (691,220) 794,170 円
				日当 76,000 円
				宿泊料 216,600 円
				仕度料 70,070 円
				小計 1,137 (1,054)
				3) 視察研修費 (1回借上料) 162 (150)
				4) 講師謝金 105 (100)
				5) 会費費 (5,000) 5,400 円 × 20 名 = 108 (100)
				6) 庁費
				事務局連絡通費 215 (200)
				資料作成費 215 (200)
				小計 430 (400)
				計 3) ~ 6) 805 × $\frac{217}{225}$ = 776 (750)
				合計 1) ~ 6) 4,559 (4,097)
				6 農業研究グループ育成費(新規)
				移住地での農業技術及び経営改善を目的とした農業研究グループの育成、強化を図る。
				(1) 普及活動用車両維持費 (0) 147,290 円 × 11グループ = 1,620
				(2) 共同試作等試験費 (0) 294,570 円 × 11グループ = 3,240
				(3) 資料作成費 (0) 49,100 円 × 11グループ = 540

(単位 千円)

事項及科目	前年度予算額	昭和54年度 予算額	対前年度比較 増△減額	積算 基 礎
				小計 (1) ~ (3) 5.400 (0)
				総計 1 ~ 6 117.408 (87.289)
(甲) 農協育成費	(1,839) 1,936	0	△ 1,936	前年度限り 0 (1,936)
(乙) 農場費	(20,229) 20,229	21,624	1,395	(自己収入見合支出)
				1. パラグアイ農業総合試験場 (本場)
				(1) 人夫費
				作物圃場管理 (1,595) 1,710円 × 200人 = 342 (319)
				家畜管理 (1,595) 1,710円 × 25日/月 × 13ヶ月 = 556 (518)
				桑園管理 (8,536) 2,130円 × 4ヶ年 × 3回 = 110 (102)
				小計 1,008 (939)
				(2) 家畜衛生費
				家畜衛生器具 (13,440) 11,520円 × 12ヶ月 = 174 (161)
				家畜用薬品 (4,032) 4,350円 × 12ヶ月 = 52 (48)
				小計 226 (209)
				(3) 雑消耗品費
				ビニール (白・黒) (67,305) 72,690円 × 2巻 = 145 (135)
				寒冷沙 (536) (240) 580円 × 250枚 = 145 (129)
				牛管理用消耗品 (13,451) 14,530円 × 12ヶ月 = 174 (161)

(単位 千円)

事項及科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	履 算 基 礎
				養蚕用資材 $\begin{matrix} (20,748) \\ 22,620円 \times 3回 \end{matrix} = 68 (63)$
				麻袋 $\begin{matrix} (200) \\ 220円 \times 200枚 \end{matrix} = 44 (40)$
				小計 546 (528)
				計 (1) ~ (3) 1,810 (1,676)
				2 パラグアイ農業総合試験場アムトバラ分場
				(1) 人夫費
				大豆圃 $\begin{matrix} (1,595) \\ 1,710円 \times 19ha \times 30人/ha \end{matrix} = 975 (909)$
				とろろこ圃 $\begin{matrix} (1,595) \\ 1,710円 \times 18ha \times 25人/ha \end{matrix} = 770 (718)$
				小麦圃 $\begin{matrix} (1,595) \\ 1,710円 \times 24ha \times 30人/ha \end{matrix} = 1,231 (1,148)$
				小計 2,976 (2,775)
				(2) 農業機械燃料費
				重油 $\begin{matrix} (95) \\ 100円 \times 6,600L \end{matrix} = 660 (627)$
				潤滑油 $\begin{matrix} (945) \\ 1,020円 \times 240L \end{matrix} = 245 (227)$
				小計 905 (854)
				(3) 種苗費
				大豆 $\begin{matrix} (5,649) \\ 6,100円 \times 19俵 \end{matrix} = 116 (107)$
				小麦 $\begin{matrix} (5,649) \\ 6,100円 \times 41俵 \end{matrix} = 246 (232)$
				とろろこ $\begin{matrix} (1,617) \\ 1,750円 \times 8俵 \end{matrix} = 14 (13)$
				小計 376 (352)

事項及科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	(単位:千円)	
				積算	基礎
				(4) 農薬費	
				大豆 (2,688) 2,900円 × 19ha	= 55 (51)
				小麦 (3,224) 3,480円 × 24ha	= 84 (77)
				小計	139 (128)
				(5) 収穫用麻袋 (242) 260円 × 500枚	= 130 (121)
				(6) 収穫物乾燥用シート (107,604) 116,210円 × 4枚	= 465 (430)
				(7) 家畜用薬剤費	
				消毒剤 (2,289) 2,470円 × 12ヶ月	= 30 (27)
				予防剤 (1,890) 2,040円 × 12ヶ月	= 24 (23)
				駆虫剤 (2,289) 2,470円 × 12ヶ月	= 30 (27)
				治療剤 (273) 290円 × 12ヶ月	= 3 (3)
				小計	87 (80)
				(8) 家畜飼料	
				フスマ (1,082) 1,170円 × 15俵	= 18 (16)
				岩塩 (2,688) 2,900円 × 5俵	= 15 (13)
				小計	33 (29)
				計 (1) ~ (8)	5,111 (4,769)
				3 エバエスペランサ畜産試験農場	
				(1) 素牛購入費 (378,000) 408,740円 × 3頭	= 1,255 (1,134)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	対前年度比較 増△減額	概算 基礎
				(単位: 千円)
				(2) 菜苗購入費 $\frac{(5,093)}{5,500円} \times \frac{(80)}{86品目} = 473 (407)$
				(3) 往粉用車両燃料費 $\frac{(168)}{180円} \times 10件 \times 12ヶ月 = 22 (20)$
				計 (1) ~ (3) 1,920 (1,561)
				4. サンファン試験農場
				(1) 人夫費
				作物及公果樹管理 $\frac{(1,595)}{2,710円} \times 900人 = 1,539 (1,436)$
				(2) 農薬費
				雑作物 $\frac{(5,513)}{5,950円} \times 20ha = 119 (110)$
				果樹 $\frac{(4,410)}{4,760円} \times 4ha = 19 (19)$
				小計 138 (128)
				(3) 肥料費
				化学肥料 $\frac{(200)}{220円} \times 100kg \times 8ha = 176 (160)$
				鶏糞 $\frac{(5,093)}{5,500円} \times 2x \times 8ha = 88 (81)$
				石灰 $\frac{(21)}{25円} \times 1,000kg \times 5ha = 125 (105)$
				小計 389 (346)
				(4) 雑豆費
				種粒 $\frac{(84)}{80円} \times 30kg \times 14ha = 34 (31)$
				大豆 $\frac{(84)}{90円} \times 70kg \times 8ha = 50 (47)$
				小計 84 (78)

(524)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算	昭和56年度 予算	対前年度比較 増△減額	算 基	礎
				(5) 収穫用麻袋 ⁽³³⁾ 360円 × 300枚	= 108 (99)
				(6) 雑用消耗品費 ^(23,153) 25,010円 × 12ヶ月	= 300 (278)
				計 (1) ~ (6)	2,558 (2,365)
				5 アマゾンア熟帯農業総合試験場	
				(1) 人夫費 ⁽⁷⁹⁾ 85円/kg × ^(17,000) 16,000kg	= 1,360 (1,343)
				(2) 出荷用麻袋 ⁽⁶³⁾ 70円 × 500枚	= 35 (32)
				(3) 肥料農薬費 ⁽²⁶³⁾ 280円 × 6,500本	= 1,870 (1,710)
				(4) 胡椒管理費 ⁽²⁵²⁾ 270円 × 6,500本	= 1,755 (1,638)
				(5) 家畜用飼料費 ⁽¹⁰⁵⁾ 110円 × 20,000kg	= 2,200 (2,100)
				(6) 採卵鶏購入費 ⁽¹⁶⁸⁾ 180円 × 100羽	= 18 (17)
				(7) 肉鶏購入費 ⁽¹¹⁶⁾ 130円 × 400羽	= 52 (46)
				(8) 家畜衛生費 ^(13,083) 14,130円 × 12ヶ月	= 170 (157)
				(9) トラクター燃料 ⁽¹⁰⁵⁾ 110円 × 4,000ℓ	= 440 (420)
				(10) 胡椒乾燥用シート ^(38,430) 41,500円 × 10枚	= 415 (384)
				(11) 土壌検査用消耗品	554 (513)
				(12) 雑用消耗品	106 (98)
				計 (1) ~ (12)	8,925 (8,458)
				6 アルゼンチン園芸センター	
				(1) 人夫費 ^(2,464) 2,640円 × 568人	= 1,500 (1,400)
				合計 1 ~ 6	21,624 (20,229)

事項及び科目	前年度予算額	昭和三十六年度 要 求 額	対前年度比較 増 減 額	積 算 基 礎
(項) 車輛機械購入費	(108,166) 113,959	88,623	△ 25,236	(※)
(目) 車輛機械購入費	(108,166) 113,959	88,623	△ 25,236	I 試験場関係
				1. 車 輛
				(1) オスシオン支部アルトパラナ分場
				オートバイ (50cc取得、更新) 1台 334 (0)
				(2) フェノスアイレス支部アルゼンチン園芸センター
				ステーションワゴン (新規) 1台 2,266 (0)
				(3) アスシオン支部パラグアイ農業総合試験場 (前年度限り)
				0 (9,905)
				(1) ~ (3) 計 2,600 (9,905)
				2. 機 械
				(1) アスシオン支部パラグアイ農業総合試験場
				ディスクトラクタ、ハロー (46.3取得、更新) 各1台 1,447
				草刈機 (46.3 取得、更新) 1台 689
				耕耘機 (42.1 取得、更新) 1台 1,007
				スピードスレー (小型) 1 1,024
				牧草専用耕耘機 1 770
				トラクター 40HP.アタッチメント付 1 8,718
				小 計 13,655 (1,611)
				(2) サンタクルス支部ヌエバエスマランサ畜産試験農場
				トラクターアタッチメント 一式 4,910 (5,619)
				(3) サンタクルス支部サンフラン試験農場
				ミスト機 (50.11 取得、更新) 1台 786
				播種機 (50.8 " " " 1,264

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 要本額	対前年度比較 増△減額	種 類	基 礎
				小 計	2,750 (0)
				(4) アスンシオン支那アルトバラナ分場 前年度限り	0 (4,882)
				(5) プエノスアイレス支那園芸センター "	0 (3,250)
				(1) ~ (5) 計	21315 (15,362)
				計 1 + 2	28,915 (25,267)
				II. 落農改善特別対策	
				(1) モンテアレグレ移住地落農改善対策 プルトーザー	29,954 (0)
				(2) トレーセデ・セランプロ移住地対策 "	29,954 (0)
				(3) アンデス移住地 " (前年度限り)	0 (15,320)
				(4) マヨビスラ移住地 " (")	0 (59,100)
				(5) ホルトアグレ管内協定移住地 (")	0 (14,166)
				計	59,708 (98,592)
				合 計 I + II	88,623 (113,859)
(丙) 施設費	(54,181) 57,033	29,451	△ 27,582	(*)	
(四) 施設費	(54,181) 57,033	29,451	△ 27,582	(1) アスンシオン支那バラグアイ農業総合試験場	
				車 庫 (43,400) 42,120 ㎡ × 150 ㎡ =	2,076
				給水塔 (30 20m, 基	4,000
				工事費 11,076 円 × 3%	= 332
				計 11,408 × 217/225 =	11,002 (12,825)

<単位 千円>

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 要 求 額	対前年度比較 増△減額	概 算 基 礎
				(2) アスニオン支部アルトパルス分場
				種子収納庫 (42,900) 42,170円 × 108㎡ = 3,094
				工事費 5,0744円 × 3% = 153
				計 5,247 × 217/225 = 5,060 (6,516)
				(3) サンクウス支部高産試験農場
				研修生宿舍 (62,570) 62,370 × 90㎡ = 5,391
				工事費 5,3914円 × 3% = 162
				計 5,553 × 217/225 = 5,356 ()
				(4) フェノスパイレス支部アルゲンチン園芸センター
				研修生宿舍 (62,567) 62,380 × 120㎡ = 7,096
				工事費 9,0864円 × 3% = 243
				計 7,329 × 217/225 = 7,033 (26,865)
				(5) グラグラ移住地農業改善対策 前年度限り 0 (10,827)
				合 計 1) ~ (5) 29,451 (57,633)

(単位:千円)

事項及科目	前年度予算	昭和36年度 要 求 額	対前年度比較 増 減 額	注 記	基 礎																																																							
(2) 医療衛生対策費	(275,722) 277,449	247,411	24,328																																																									
(項) 医療衛生費	(259,675) 260,978	271,754	10,776	*																																																								
(目) 医療衛生費	(205,309) 206,612	213,232	6,620	1. 医師等給与 (1) 巡 査 医 給 与 本邦から移住地の診療所に派遣する医師の給与 (2) 在 勤 手 当																																																								
					<table border="1"> <thead> <tr> <th>支 部 名</th> <th>人 員</th> <th>在 勤 基 本 手 当</th> <th>扶 養 費 ($\frac{40}{100}$) ($\frac{25}{100}$)</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>人</td> <td>(452,030) 千円 396,000円×12月×1人 = 4,752</td> <td></td> <td>4,752</td> </tr> <tr> <td>ベ レ ー ン</td> <td>(1)</td> <td>(452,030) 千円 396,000円×1月×1人 = 396</td> <td></td> <td>396</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>小 計 5,148 千円</td> <td>0</td> <td>5,148 (5,877)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>女</td> <td>(378,200) 千円 396,000円×12月×4人 = 19,008</td> <td>6,653</td> <td>25,661</td> </tr> <tr> <td>プ ス ン シ オ ン</td> <td>(2)</td> <td>(378,200) 千円 396,000円×1月×2人 = 792</td> <td>277</td> <td>1,069</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>小 計 19,800 千円</td> <td>6,930</td> <td>26,730 (26,474)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>女</td> <td>(393,400) 千円 396,000円×12月×4人 = 19,008</td> <td>6,653</td> <td>25,661</td> </tr> <tr> <td>サ ン タ ク ル ス</td> <td>(2)</td> <td>(393,400) 千円 396,000円×1月×2人 = 792</td> <td>277</td> <td>1,069</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>小 計 19,800 千円</td> <td>6,930</td> <td>26,730 (27,539)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>9-(6)</td> <td></td> <td></td> <td>58,608 (59,890)</td> </tr> </tbody> </table>	支 部 名	人 員	在 勤 基 本 手 当	扶 養 費 ($\frac{40}{100}$) ($\frac{25}{100}$)	計		人	(452,030) 千円 396,000円×12月×1人 = 4,752		4,752	ベ レ ー ン	(1)	(452,030) 千円 396,000円×1月×1人 = 396		396			小 計 5,148 千円	0	5,148 (5,877)		女	(378,200) 千円 396,000円×12月×4人 = 19,008	6,653	25,661	プ ス ン シ オ ン	(2)	(378,200) 千円 396,000円×1月×2人 = 792	277	1,069			小 計 19,800 千円	6,930	26,730 (26,474)		女	(393,400) 千円 396,000円×12月×4人 = 19,008	6,653	25,661	サ ン タ ク ル ス	(2)	(393,400) 千円 396,000円×1月×2人 = 792	277	1,069			小 計 19,800 千円	6,930	26,730 (27,539)	計	9-(6)			58,608 (59,890)
支 部 名	人 員	在 勤 基 本 手 当	扶 養 費 ($\frac{40}{100}$) ($\frac{25}{100}$)	計																																																								
	人	(452,030) 千円 396,000円×12月×1人 = 4,752		4,752																																																								
ベ レ ー ン	(1)	(452,030) 千円 396,000円×1月×1人 = 396		396																																																								
		小 計 5,148 千円	0	5,148 (5,877)																																																								
	女	(378,200) 千円 396,000円×12月×4人 = 19,008	6,653	25,661																																																								
プ ス ン シ オ ン	(2)	(378,200) 千円 396,000円×1月×2人 = 792	277	1,069																																																								
		小 計 19,800 千円	6,930	26,730 (26,474)																																																								
	女	(393,400) 千円 396,000円×12月×4人 = 19,008	6,653	25,661																																																								
サ ン タ ク ル ス	(2)	(393,400) 千円 396,000円×1月×2人 = 792	277	1,069																																																								
		小 計 19,800 千円	6,930	26,730 (27,539)																																																								
計	9-(6)			58,608 (59,890)																																																								
				() 町日交番要員数																																																								

(単位:千円)

市 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和56年度 要 求 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎
				(イ) 住居手当
				バラスアイ $\frac{(153,000)}{165,000 \text{円}} \times 12 \text{月} \times 4 \text{人} \times \frac{20}{100} = 1,584 (1,469)$
				$\frac{(153,000)}{165,000 \text{円}} \times 1 \text{月} \times 2 \text{人} \times \frac{20}{100} = 66 (61)$
				小 計 1,650 (1,530)
				ボリヒア $\frac{(153,000)}{165,000 \text{円}} \times 12 \text{月} \times 4 \text{人} \times \frac{20}{100} = 1,584 (1,469)$
				$\frac{(153,000)}{165,000 \text{円}} \times 1 \text{月} \times 2 \text{人} \times \frac{20}{100} = 66 (61)$
				小 計 1,650 (1,530)
				計 3,300 (3,060)
				(ロ) 俸地手当 (B額地)
				$\frac{(54,013)}{53,460 \text{千円}} \times \frac{10}{100} = 5,346 (5,401)$
				(エ) 子女教育手当 (各人該当子女1名)
				18,000円 × 12月 × 3人 = 1,728
				$\frac{(5)}{18,000 \text{円}} \times 1 \text{月} \times 4 \text{人} = 72$
				計 1,800 (1,818)
				(キ) 技術 報酬 (大卒後 10年以上経験と有し、高度の知識と技術を有する派遣医師 に対し支給する)
				$\frac{(4,000)}{3,100 \text{円}} \times 365 \text{日} \times 8 \text{人} \times \frac{6}{8} (\text{対象者率}) = 6,789 (8,760)$
				$\frac{(4,000)}{3,100 \text{円}} \times 30 \text{日} \times 4 \text{人} \times \frac{6}{8} (\quad) = 279 (450)$
				計 7,068 (9,210)

(540)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 要 本 額	対前年度比較 増△減	算 算 基 礎
				(カ) 厨内庫 $\frac{333,000}{367,000 \text{円}} \times 12 \text{月} \times 9 \text{人} = 35,232 (31,968)$ $\frac{333,000}{367,000 \text{円}} \times 1 \text{月} \times 4 \text{人} = 1,468 (1,665)$ 計 36,700 (33,633)
				(キ) 厨内派遣退職金 (前高老を退職して派遣となったものが、2年以上の契約期間を満了した場合に支給) $\frac{333,000}{367,000 \text{円}} \times 2 \text{人} = 734 (666)$
				(ク) 海外共済会 負担金 (在勤手当 $\times \frac{12}{1000}$) $\frac{52,990}{334,600 \text{円}} \times \frac{12}{1000} = 642 (419)$
				(ケ) 労災保険 負担金 $2,556 \text{千円} \times \frac{11}{1000} \times 9 \text{人} = 225 (253)$
				(コ) 赴傭任時災害補償費 (新規) 養老補償 200,000円 \times 1件 = 200 休業補償 6,600円 $\times \frac{60}{100} \times 180 \text{日} \times 1 \text{人} = 713$ 遺族補償 6,600円 \times 1,500日 \times 1人 = 9,900 着察補償 6,600円 \times 60日 \times 1人 = 396 小計 11,209 $11,209 \text{千円} \times 1 \text{人} \times \frac{8}{1000} = 90 (0)$
				(カ) 死亡に伴う経費 (新規) $683,400 \text{円} \times 5 \text{件} \times \frac{8}{1000} = 27 (0)$ 計 ア～サ 114,540 (114,350)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 要 求 額	対前年度比較 増△減額	算 算 基 礎
				(2) 特約医謝金 直営診療所のない地区において之水に代る現地医療機関に対する謝金
				ベレーン支部 前年度限り 0 (1,206)
				レシフエ " " 0 (690)
				サンパツロ " " 0 (2,929)
				ホルトアヴヴ " " 0 (516)
				サンタクルス " $\frac{(595,000)}{622,370 \text{円} \times 2人} = 1,245 (1,190)$
				アスンシオン " $\frac{(466,500)}{481,680 \text{円} \times 4人} = 1,926 (1,842)$
				プエ)スパイルス " $\frac{(212,606)}{222,390 \text{円} \times 3人} = 667 (638)$
				サントドミンゴ " $\frac{(491,000)}{513,590 \text{円} \times 1人} = 514 (491)$
				計 $4352 \text{千円} \times \frac{212}{225} = 4,197 (9,502)$

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 要求額	対前年度比較 増減額	積算 基 礎																																																																																																
				(3) 看護婦給与 移住地の診療所に勤務する看護婦に対する給与																																																																																																
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>支所診療所</th> <th>人員</th> <th>単価</th> <th>期間</th> <th>福利費率</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(バレーン)</td> <td>人</td> <td></td> <td>月</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>第ストマス</td> <td>3</td> <td>(24,954) 27,480円</td> <td>13</td> <td>287/100</td> <td>1,381 (1,256)</td> </tr> <tr> <td>(サングルス)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>サンファン</td> <td>4</td> <td>(26,130) 28,740</td> <td>13</td> <td>140/100</td> <td>1,704</td> </tr> <tr> <td>オキナワ中央</td> <td>4</td> <td>(22,956) 25,250</td> <td>13</td> <td>140/100</td> <td>1,497</td> </tr> <tr> <td>オキナワ第1</td> <td>3</td> <td>(22,769) 32,750</td> <td>13</td> <td>140/100</td> <td>1,456</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>11</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>4,657 (4,234)</td> </tr> <tr> <td>(アスンシオン)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>フラム</td> <td>3</td> <td>(33,516) 36,970</td> <td>13</td> <td>165/100</td> <td>1,675</td> </tr> <tr> <td>アルトパヨナ</td> <td>4</td> <td>(34,084) 37,490</td> <td>13</td> <td>165/100</td> <td>2,271</td> </tr> <tr> <td>イグアス</td> <td>3</td> <td>(36,699) 40,370</td> <td>13</td> <td>165/100</td> <td>1,834</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>10</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>5,780 (5,255)</td> </tr> <tr> <td>(プリスアイルス)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ゲルアロー</td> <td>2</td> <td>(13,860) 15,250</td> <td>13</td> <td>278/100</td> <td>507 (461)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>26</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>12,325 (11,206)</td> </tr> </tbody> </table>	支所診療所	人員	単価	期間	福利費率	計	(バレーン)	人		月			第ストマス	3	(24,954) 27,480円	13	287/100	1,381 (1,256)	(サングルス)						サンファン	4	(26,130) 28,740	13	140/100	1,704	オキナワ中央	4	(22,956) 25,250	13	140/100	1,497	オキナワ第1	3	(22,769) 32,750	13	140/100	1,456	小計	11				4,657 (4,234)	(アスンシオン)						フラム	3	(33,516) 36,970	13	165/100	1,675	アルトパヨナ	4	(34,084) 37,490	13	165/100	2,271	イグアス	3	(36,699) 40,370	13	165/100	1,834	小計	10				5,780 (5,255)	(プリスアイルス)						ゲルアロー	2	(13,860) 15,250	13	278/100	507 (461)	計	26				12,325 (11,206)
支所診療所	人員	単価	期間	福利費率	計																																																																																															
(バレーン)	人		月																																																																																																	
第ストマス	3	(24,954) 27,480円	13	287/100	1,381 (1,256)																																																																																															
(サングルス)																																																																																																				
サンファン	4	(26,130) 28,740	13	140/100	1,704																																																																																															
オキナワ中央	4	(22,956) 25,250	13	140/100	1,497																																																																																															
オキナワ第1	3	(22,769) 32,750	13	140/100	1,456																																																																																															
小計	11				4,657 (4,234)																																																																																															
(アスンシオン)																																																																																																				
フラム	3	(33,516) 36,970	13	165/100	1,675																																																																																															
アルトパヨナ	4	(34,084) 37,490	13	165/100	2,271																																																																																															
イグアス	3	(36,699) 40,370	13	165/100	1,834																																																																																															
小計	10				5,780 (5,255)																																																																																															
(プリスアイルス)																																																																																																				
ゲルアロー	2	(13,860) 15,250	13	278/100	507 (461)																																																																																															
計	26				12,325 (11,206)																																																																																															
				$\frac{(11,206)}{12,325 \text{千円}} \times \frac{217}{225} = \dots 11,887 (11,206)$																																																																																																
				合計 (1) ~ (3) 130,624 (135,058)																																																																																																

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 実績	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎		
				2. 診療所運営費		
				移住地の診療所を運営するのに必要な経費		
(支部)診療所	予 費	増 減 費	自動車維持費	建物修繕費	計	
(バレーン)						
第2トマス	(95,700) 103,070円	(42,300) 45,560円	(132,000) 142,160円	(102,000) 109,850円	401 (372)	
(アスンシオン)						
アルトパラト	(178,900) 192,680円	(34,950) 31,490円	(202,800) 218,420円	(147,200) 158,530円	661 (614)	
フ ラ ム	(147,200) 158,530円	(42,500) 45,770円	(202,800) 218,420円	(114,300) 123,100円	546 (507)	
イ グ ア ス	(137,600) 143,200円	(42,500) 45,770円	(202,800) 218,420円	(132,200) 142,380円	335 (315)	
小 計					1762 (1636)	
(リンククルス)						
サンファン	(84,900) 91,440円	(42,500) 45,770円	(146,000) 157,240円	(162,700) 175,230円	470 (436)	
オキナフ中央	(84,900) 91,440円	(34,400) 31,440円	(96,900) 104,360円	(430,100) 463,220円	750 (697)	
オキナフ第一	(42,500) 45,770円	(42,500) 45,770円	(48,500) 52,230円	(82,500) 88,550円	233 (216)	
小 計					1453 (1349)	
計					3616 (3357)	
				$\frac{(3,357)}{3,616 \text{ 千円}} \times \frac{219}{223} = 3,487 (3,357)$		

(574)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 要 求 額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎					
				3. 派遣医師赴任旅費 本邦から移住地の診療所に派遣する医師の赴任旅費					
				区 分	格 付	員 数	単 価	計	
					級	組	航空賃 円	日当指泊料他 円	千円
				伯 国					
				(ベレ)第21×7ス	赴任	1	(18,140) 20,320	110,520	131(129)
					帰任	1	(18,140) 20,320	49,840	70(68)
				西 德 地 域					
				東京-アスンシオン	赴任	1	(1,034,900) 965,900	(1,932,260) 1,696,152	5,324(5,948)
					帰任	1	(1,034,900) 965,900	(1,392,189) 1,298,034	4,528(4,834)
				東京-サンクトルス	赴任	1	(981,700) 916,180	(1,858,205) 1,812,130	2,728(2,840)
					帰任	1	(981,700) 916,180	(1,297,249) 1,425,610	2,342(2,281)
				計					15,123(16,100)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 要 求 額	前年度比 増減率	積 算 基 礎																																																					
				<p>4. 派遣医師一時帰国旅費 移住地派遣医師の本邦休暇帰国旅費 (アスンション/組、サンタクルス/組 計2組 アスンション平均)</p> <p>航空賃(往復) $\frac{2,069,800}{1,931,300円} \times 2組 = 3,864$</p> <p>日当、宿泊料他 $\frac{116,200}{228,660円} \times 2組 = 453$</p> <p>計 317 (4322)</p> <p>5. 診療所医療器具、備品購入費 移住地の診療所に必要な医療器具及び備品の購入費</p> <p>(1)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>支 部</th> <th>診 療 所</th> <th>品 名</th> <th>数 量</th> <th>単 価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">ベレ ー ン</td> <td rowspan="2">第1×アス</td> <td>膀胱鏡</td> <td>1台</td> <td>600</td> </tr> <tr> <td>大外科セット</td> <td>1組</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>小 計</td> <td></td> <td></td> <td>1,100 (1,548)</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">アス ン シ オ ン</td> <td rowspan="2">フ ラ ム</td> <td>子宮ガン早期発見器</td> <td>1台</td> <td>750</td> </tr> <tr> <td>膀胱鏡</td> <td>1台</td> <td>600</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">イ グ ア ス</td> <td>小児外科手術器材</td> <td>1組</td> <td>400</td> </tr> <tr> <td>子宮ガン早期発見器</td> <td>1台</td> <td>750</td> </tr> <tr> <td>小 計</td> <td></td> <td></td> <td>2,500 (1,678)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">サンタクルス</td> <td rowspan="2">サンフオン オキナフ第一</td> <td>膀胱鏡</td> <td>1台</td> <td>600</td> </tr> <tr> <td>高圧液泡器</td> <td>1台</td> <td>1,200</td> </tr> <tr> <td>小 計</td> <td></td> <td></td> <td>1,800 (1,771)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>5,400 (4,997)</td> </tr> </tbody> </table> <p>$5,400千円 \times \frac{217}{225} = 5,208 (4,998)$</p>	支 部	診 療 所	品 名	数 量	単 価	ベレ ー ン	第1×アス	膀胱鏡	1台	600	大外科セット	1組	500	小 計			1,100 (1,548)	アス ン シ オ ン	フ ラ ム	子宮ガン早期発見器	1台	750	膀胱鏡	1台	600	イ グ ア ス	小児外科手術器材	1組	400	子宮ガン早期発見器	1台	750	小 計			2,500 (1,678)	サンタクルス	サンフオン オキナフ第一	膀胱鏡	1台	600	高圧液泡器	1台	1,200	小 計			1,800 (1,771)	計				5,400 (4,997)
支 部	診 療 所	品 名	数 量	単 価																																																					
ベレ ー ン	第1×アス	膀胱鏡	1台	600																																																					
		大外科セット	1組	500																																																					
	小 計			1,100 (1,548)																																																					
アス ン シ オ ン	フ ラ ム	子宮ガン早期発見器	1台	750																																																					
		膀胱鏡	1台	600																																																					
	イ グ ア ス	小児外科手術器材	1組	400																																																					
		子宮ガン早期発見器	1台	750																																																					
	小 計			2,500 (1,678)																																																					
サンタクルス	サンフオン オキナフ第一	膀胱鏡	1台	600																																																					
		高圧液泡器	1台	1,200																																																					
	小 計			1,800 (1,771)																																																					
計				5,400 (4,997)																																																					

(576)

(単位 千円)

市 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和56年度 要 求 額	前年度比 増△減額	積 算 基 礎
				(2) その他前年度限り (マウス診療所分) 0 (3339)
				合 計 (1) ~ (2) 5,208 (8,336)
				△ マラリア対策費 (新規) サンフラン 移住地
				(1) DDT購入費 20,700円 × 2地区 = 495
				(2) 石油購入費 35,350円 × 2地区 = 247
				(3) 人 夫 費 56,460円 × 2地区 = 395
				(4) 予防薬購入費 12,270円 × 2地区 = 86
				計 1,223 (0)
				2. 予防衛生費
				(1) 東北伯寄生虫対策費
				住血吸虫の汚染地域として問題化している東北伯地区 (レシーフ管内) の寄生 虫駆除対策及び予防衛生に必要経費。35年計画の第2年次分
				イ. 検 査 費 (955) 1060円 × 800名 × 2回 = 1696 (1576)
				ロ. 医師謝金 (20,000) 73,220円 × 2名 × 2回 = 1025 (980)
				ハ. 助手謝金 (25,000) 26,150円 × 2名 × 2回 = 366 (350)
				ニ. 巡回車借上料 (350,000) 376,950円 × 2回 = 754 (700)
				ホ. 夜貝剤散布 (移住地の改)
				薬剤購入費 269 (250)
				散布人夫賃 (800) 移住地 880円 × 12 × 15人 = 158 (144)
				小 計 427 (374)
				計 イ ~ ホ 4,268 × $\frac{217}{225}$ = 4,116 (4,000)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 要 求 額	対前年度比較 増減 率	算 基	概 算				
				(2) その他前年度限り	0 (1066)				
				合 計	4,116 (5,066)				
				又 医師、看護婦養成助成費					
				(1) 医師 育成費					
				将来移住地の医療衛生業務に携わる医師を育成する育成奨励会					
				支 部	内 容	人 員	単 価	期 間	金 額
				ベレーン	寄宿費	5人	14,400	12	864
					図書費	5	16,200	12	972
					実験費	5	3,600	12	216
					小 計				2,052
				アスンシオン	寄宿費	6	14,400	12	1,037
					図書費	6	16,200	12	1,166
					実験費	6	3,600	12	259
					小 計				2,462
				サンタクルス	寄宿費	6	14,400	12	1,037
					図書費	6	16,200	12	1,166
					実験費	6	3,600	12	259
					小 計				2,462
				計					6,976 (6,976)
				(2) 看護婦養成費					
				診療所に勤務する看護婦を脱地機関で教育する経費					
				(ベレーン1人、アスンシオン3人、サンタクルス4人)					
				(2347)					
				10,000円 × 12月 × 7人	= 960 (877)				
				合 計 (1) ~ (2)	2,936 (2,973)				

(540)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算数	昭和56年度 概算数	対前年度比較 増減額	積算 基礎
				<p>9. 現地育成医師研修費</p> <p>移住地の医療衛生業務に携わるために育成された医師の技術補完を目的とした本邦研修(2ヶ月)に必要経費</p> <p>対象人員 6名 { 1ヶ月目 3名 2ヶ月目 3名</p> <p>(1) 航空賃(アスンシオン〜東京) ^(344,770) 396,360円 × 6人 = 2,378 (2,070)</p> <p>(2) 日当、宿泊支度料 113,430円 × 6人 = 681 (681)</p> <p>(3) 滞在費 ^(193,725) 202,000円 × 12月 × 6人 = 14,904 (13,942)</p> <p>(4) 実験、教材費(単価改定)</p> <p>謝金 64,590円 × 12月 × 6人 = 4,650</p> <p>教材費 30,640円 × 12月 × 6人 = 2,206</p> <p>小計 6,856 (3,780)</p> <p>(5) 図引旅費 ^(112,310) 112,310円 × 6人 = 674 (674)</p> <p>計 (1) ~ (5) 25,433 (21,153)</p> <p>10. 巡回診療業務委託費</p> <p>(1) 巡回診療謝金</p> <p>現在移住地及び診療機関のない地区を対象として現地医療機関に委託して行う保健予防衛生相談、指導、簡易診療等に要する謝金、旅費。</p> <p>本年度より前年度に於ける特約医制度を廃止し、巡回診療業務を拡充、巡回回数と2倍に増やし、アマゾニア援会協会に対しても車輜維持費及び旅費を補助することとする。</p>

(単位 千円)

事項及び科目		前年度予算額	昭和56年度 要求額	対前年度比較 増減額	費 集 基 礎				
支 部 (地区数)	日 次 回 数	對 全			日 当 ・ 宿 泊 料 等				計 千円
		医 師	助 手	副 手	医 師	助 手	副 手	旅 費 等	
		(6,174) 6,480円	(3,135) 3,290円	(2,090) 2,190円	日 当 772円 宿 泊 2,300円	日 当 624円 宿 泊 1,840円	日 当 624円 宿 泊 1,840円		
バレーン (8地区)	(31 48) 22泊 96回 (48) 延 96回	(297,300) 622,080	(150,500) 314,880	(107,400) 218,630	(107,400) 218,630	(87,000) 173,980	(328,400) 737,860	2,067 (914)	
レシフエ (4地区)	(35 43) 28泊 96回 (43) 延 96回	(297,300) 622,080	(150,500) 314,880	(125,500) 250,830	(125,500) 250,830	(97,800) 197,140	(242,200) 542,530	1,930 (915)	
リ 才 (2地区)	(32 36) 64泊 72回 (36) 延 72回	(223,000) 466,560	(112,900) 236,160	(102,100) 204,220	(102,100) 204,220	(91,300) 162,690	(20,200) 45,250	1,115 (540)	
サンパウロ (7地区)	(95 103) 120泊 206回 (103) 延 206回	(638,000) 1,334,880	(322,900) 675,680	(215,300) 451,140	(300,200) 600,150	(237,000) 478,140	(239,000) 478,140	4,018 (1,954)	
ホルトアレグレ (5地区)	(19 28) 38泊 56回 (28) 延 56回	(173,400) 362,880	(87,800) 183,680	(65,700) 131,750	(65,700) 131,750	(52,400) 104,860	(27,300) 62,270	845 (407)	
アスンシオン (1地区)	10泊 12回 延 12回	(74,400) 77,760	(37,700) 39,360	(32,400) 32,500	(32,400) 32,500	(26,000) 25,890	(24,400) 27,330	203 (145)	
計		(1,703,400) 3,486,240	(862,300) 1,764,640	(215,300) 451,140	(735,500) 1,438,090	(585,500) 1,145,300	(237,000) 478,140	(644,000) 1,415,240	10,178 (4,935)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 要 求 額	対前年度比較 増 減 額	積 算 基 礎
				(2) 車指額持費
				(イ) サンパツ口授協分
				ア ガソリン・オイル代 ⁽²⁷⁾ 30円 × 6,940ℓ 203 (94)
				イ 整備修理代 93 (96)
				ウ 車 輛 税 32 (30)
				小 計 333 (210)
				(ロ) アマゾニア授協分(新規)
				ア ガソリン・オイル代 ⁽⁶⁾ 30円 × 3,470ℓ 104 (0)
				イ 整備修理代 47 (0)
				ウ 車 輛 税 32 (0)
				小 計 183 (0)
				計 (イ) ~ (ロ) 516 (210)
				(3) 才 費
				巡回診療車消耗医薬用品代
				サンパツ口授協分 110 (102)
				アマゾニア授協分(新規) 55 (0)
				計 165 (102)
				合 計 (1) ~ (3) 10,859 (5,297)
				$10,859 \text{千円} \times \frac{217}{225} = 10,493 (5,297)$
				11. サンパツ口授協分への業務委託費 (新規)
				当財団法人の設置に伴い、サンパツ口授協分に対する業務委託に要する経費

(单位:千元)

事 项 及 以 科 目	前 年 实 际 额	本 年 实 际 额	对 前 年 实 际 额 的 比 率	备 注	基 础
				1. 薪 金	2,753
				2. 考 费	2,124
				3. 旅 费	415
				計 1 ~ 3	5,292
				总 計 1 ~ 11	213,232 (206,612)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 要求額	対前年度比較 増減額	概 算 基 礎				
(B) 医療費	(54,366) 54,366	58,522	4,156	(自己収入見合支出)				
				支那及び診療所	区 分	数 量	単 価 (円)	金 額 (千円)
					月			
				(バレン支部)	薬品代	12	(611,310) 660,210	(2,336) 2,923
				第2トマス診療所	看護婦等日直手当	12	(117,100) 125,300	(1,405) 1,504
					超過勤務手当	12	(121,500) 130,000	(1,458) 1,560
					賃 金	12.5	(140,510) 150,350	(1,897) 2,030
					消耗品費	12	(235,100) 297,110	(2,301) 3,565
					食料費	12	(24,510) 30,470	(894) 966
					薬品等購入旅費	12	(133,770) 144,470	(1,605) 1,734
					計			(12,896) 12,282
				(アス>シオン支部)	薬品代	12	(139,760) 150,940	(1,677) 1,811
				フラム診療所	看護婦等日直手当	12	(62,800) 67,200	(754) 806
					超過勤務手当	12	(104,670) 112,000	(1,256) 1,344
					賃 金	13	(150,700) 161,250	(1,959) 2,096
					消耗品費	12	(56,490) 61,010	(678) 732
					食料費	12	(29,700) 32,080	(356) 385
					薬品等購入旅費	12	(28,830) 31,190	(347) 374
					計			(20,27) 2543

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 概算 単 位 額	前年度比 増 減 率	積算 基 礎
(項) 施設費	(9557) 10,060	21,594	11.53%	*
(目) 施設費	(9557) 10,060	21,594	11.53%	1. 診療所医師会新築 アスレオン支部イグアス診療所 工事費 $(61,035) \times 80 m^2 = 5,282$ 工事費 $5,282 \times 3\% = 158$ 計 $5,440 \times \frac{217}{225} = 5,223$ 2. 看護婦会新築 サンタクルス支部オキナワ第1診療所 工事費 $(61,035) \times 70 m^2 = 4,601$ 工事費 $4,601 \times 3\% = 138$ 計 $4,739 \times \frac{217}{225} = 4,571$ 3. イグアス診療所天井板 100㎡換気機、水中ポンプ、換気パネル 2011 粉本シンプ 2289 計 11800 ※ その他前年度限り 0 (10,060) 合 計 1 ~ 4 21,594 (10,060)

(単位:千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 要 素	前年度比増減 増 減	積 算 基 礎																																																												
(項) 車両燃費購入費	(6,020) 6,411	12,585	6,174	*																																																												
(目) 車両燃費購入費	(6,020) 6,411	12,585	6,174	1. サンファン診療所レントゲン装置更新(45年3月)に要する経費 レントゲン装置1式 12,585,000円×1式 12,585 2. その他前年度限り 0 (6,411) 計 1 ~ 2 12,585 (6,411)																																																												
(3) 教育対策費	(291,455) 296,326	358,418	62,042																																																													
(原) 教育文化費	(208,297) 208,941	223,605	14,784																																																													
(目) 教育費	(11,985) 12,083	20,469	8,396																																																													
				* 1. 教師謝金 日本へ子弟の通学する現地学校教師に対する謝金																																																												
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>支 部</th> <th>単 価</th> <th>人数</th> <th>月</th> <th>金 額</th> </tr> <tr> <td></td> <td>円</td> <td>人</td> <td>月</td> <td>千円</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ベ レ ン</td> <td>(5,632) 5,920</td> <td>21</td> <td>12</td> <td>1,484 (1,417)</td> </tr> <tr> <td>レ シ ー フ エ</td> <td>(5,720) 6,040</td> <td>9</td> <td>12</td> <td>652 (623)</td> </tr> <tr> <td>リネヂ・ジャネイロ</td> <td>(4,120) 4,310</td> <td>3</td> <td>12</td> <td>155 (148)</td> </tr> <tr> <td>サンパツロ</td> <td>(2,586) 2,700</td> <td>6</td> <td>12</td> <td>194 (186)</td> </tr> <tr> <td>ホルトアレグレ</td> <td>(11,234) 11,750</td> <td>3</td> <td>12</td> <td>423 (405)</td> </tr> <tr> <td>アスンシオン</td> <td>(13,068) 13,670</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>1,904 (1,725)</td> </tr> <tr> <td>サンクウルス</td> <td>(2,412) 2,920</td> <td>40</td> <td>12</td> <td>3,754 (3,586)</td> </tr> <tr> <td>ズリス・アリス</td> <td>(2,016) 2,110</td> <td>3</td> <td>12</td> <td>76 (73)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>8,542 (8,165)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>8,542 × $\frac{217}{22.5}$ = 8,238 (8,165)</td> </tr> </tbody> </table>	支 部	単 価	人数	月	金 額		円	人	月	千円	ベ レ ン	(5,632) 5,920	21	12	1,484 (1,417)	レ シ ー フ エ	(5,720) 6,040	9	12	652 (623)	リネヂ・ジャネイロ	(4,120) 4,310	3	12	155 (148)	サンパツロ	(2,586) 2,700	6	12	194 (186)	ホルトアレグレ	(11,234) 11,750	3	12	423 (405)	アスンシオン	(13,068) 13,670	11	12	1,904 (1,725)	サンクウルス	(2,412) 2,920	40	12	3,754 (3,586)	ズリス・アリス	(2,016) 2,110	3	12	76 (73)	計				8,542 (8,165)					8,542 × $\frac{217}{22.5}$ = 8,238 (8,165)
支 部	単 価	人数	月	金 額																																																												
	円	人	月	千円																																																												
ベ レ ン	(5,632) 5,920	21	12	1,484 (1,417)																																																												
レ シ ー フ エ	(5,720) 6,040	9	12	652 (623)																																																												
リネヂ・ジャネイロ	(4,120) 4,310	3	12	155 (148)																																																												
サンパツロ	(2,586) 2,700	6	12	194 (186)																																																												
ホルトアレグレ	(11,234) 11,750	3	12	423 (405)																																																												
アスンシオン	(13,068) 13,670	11	12	1,904 (1,725)																																																												
サンクウルス	(2,412) 2,920	40	12	3,754 (3,586)																																																												
ズリス・アリス	(2,016) 2,110	3	12	76 (73)																																																												
計				8,542 (8,165)																																																												
				8,542 × $\frac{217}{22.5}$ = 8,238 (8,165)																																																												

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	令和5年度 要 求 額	対前年度比較 増減額	状 況	備 考	礎			
				2. 設備費 日本へ子弟の通学する学校に対する教育設備、教材購入費					
				支 部 名	地 址 母 校 名	前 名	単 価	数 量	金 額
				ベ レ ン	第2トメアス	視聴覚教材	130	2	260
					モンテフレグレ	〃	130	1	130
					小 計				390
				レ ミ ー フ エ	J. K	〃	130	1	130
				リ ー オ	フン・シャル	〃	130	1	130
				サ ン ハ ッ ロ	グアグパラ	〃	130	2	260
					ジャガレイ	〃	130	1	130
					小 計				390
				ホ ル ト ア レ グ レ	ラ ー モ ス	〃	130	1	130
				ア ス ン シ オ ン	フ ラ ム	運動用具	124	2	248
					イグアス	〃	124	2	248
					小 計				496
				リ ン ク ク ル ス	サ ン フ ザ ン	〃	124	2	248
					キナナ第1	〃	124	1	124
					小 計				372
				ブ ェ ー ス ア イ ル ス	ゲルアバー	〃	124	1	124
				計					2,162 (1,997)
				$2,162 \text{ 千円} \times \frac{219}{225} = 2,085 (1,999)$					

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 概算	対前年度比 増減率	概算
				<p>3 寄宿舍</p> <p>(1) レシフェ寄宿舍 30名収容</p> <p>ベント及びマット (223) 32千円 × 30人 = 960</p> <p>机・椅子 (1465) 16千円 × 30人 = 480</p> <p>ロッカー (9) 9千円 × 15人 = 135</p> <p>食堂用テーブル椅子 90千円 × 5組 = 450</p> <p>談話室机・椅子 25千円 × 2組 = 50</p> <p>ガスレンジ 1台 = 120</p> <p>冷蔵庫(大型) 1台 = 245</p> <p>その他研房用品 20種 = 500</p> <p>小計 2,940 (0)</p> <p>(2) リンス寄宿舍 40名収容</p> <p>ベント及びマット (223) 32千円 × 40人 = 1,280</p> <p>机・椅子 (147) 16千円 × 40人 = 640</p> <p>ロッカー (9) 9千円 × 20人 = 180</p> <p>食堂用テーブル椅子 90千円 × 3組 = 270</p> <p>談話室机・椅子 25千円 × 3組 = 75</p> <p>ガスレンジ 120千円 × 2台 = 240</p> <p>冷蔵庫(大型) 1台 = 245</p> <p>その他研房用品 20種 = 500</p> <p>小計 3,290 (0)</p>

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 要求額	前年度比 増減率	概算	基	概算
(3) カンホ・ボランティア宿舍				40名収容		
バット及びマット				(29.3) 32千円 × 40人	=	1,280
机・椅子				(187) 16千円 × 40人	=	640
ロッカー				(8) 7千円 × 20人	=	180
食堂用テーブル椅子				90千円 × 2組	=	630
談話室机・椅子				25千円 × 3組	=	75
ガスレンジ				120千円 × 2台	=	240
冷蔵庫(大型)				1台	=	245
その他厨房用品				20種	=	500
小計						3,790 (0)
(4) その他前年度限り						0 (1919)
計 (1) ~ (4)				10,520千円 × $\frac{217}{225}$	=	10,146 (1919)
合計 1 ~ 3						20,469 (12,083)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 要求額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎																																	
(目) 育英助成費	(92020) 92020	92020	0	<p>※</p> <p>1. 中高校生奨学金(制度変更) 日本人移住者子弟の生徒に対する奨学金</p> <p>(1) 実施団体、各支部管内日本人団体</p> <p>(2) 対象人員</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>支部名</th> <th>中学生</th> <th>高校生</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ベレン</td> <td>20人</td> <td>7人</td> </tr> <tr> <td>レシーフエ</td> <td>10</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>リオ・デ・ジャネイロ</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>サンパシロ</td> <td>15</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>ホルトアレグレ</td> <td>10</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>アスンシオン</td> <td>20</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>サントクルス</td> <td>20</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>グエイリアスアイレス</td> <td>10</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>サントドミンゴ</td> <td>10</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>119</td> <td>49</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 年費月額</p> <p>中学生 $10,000 \text{円} \times 12 \text{月} \times 119 \text{人} = 14,280$</p> <p>高校生 $15,000 \text{円} \times 12 \text{月} \times 49 \text{人} = 9,920$</p> <p>計 $23,100 (27,660)$</p>	支部名	中学生	高校生	ベレン	20人	7人	レシーフエ	10	4	リオ・デ・ジャネイロ	4	4	サンパシロ	15	7	ホルトアレグレ	10	4	アスンシオン	20	7	サントクルス	20	7	グエイリアスアイレス	10	5	サントドミンゴ	10	4	計	119	49
支部名	中学生	高校生																																			
ベレン	20人	7人																																			
レシーフエ	10	4																																			
リオ・デ・ジャネイロ	4	4																																			
サンパシロ	15	7																																			
ホルトアレグレ	10	4																																			
アスンシオン	20	7																																			
サントクルス	20	7																																			
グエイリアスアイレス	10	5																																			
サントドミンゴ	10	4																																			
計	119	49																																			

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 要 求 額	前年度比 増△減額	積 算 基 礎																														
				<p>2. 大学生奨学資金</p> <p>日系大学生に利し貸与方式による奨学資金制度により優秀な人材を養成するための奨学会</p> <p>(1) 実施団体 各支部管内日系人団体</p> <p>(2) 第6年次対象人員</p> <table border="1" data-bbox="1558 829 2279 1276"> <thead> <tr> <th>支 部</th> <th>対象人員</th> <th>支 部</th> <th>対象人員</th> <th>支 部</th> <th>対象人員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>サンパツロ</td> <td>25人</td> <td>リホアパネイロ</td> <td>25人</td> <td>ベレーン</td> <td>25人</td> </tr> <tr> <td>レシラエ</td> <td>15</td> <td>ポルトアレグレ</td> <td>10</td> <td>ブエノスアイレス</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>アスンシオン</td> <td>25</td> <td>サントクルス</td> <td>25</td> <td>サントドミンゴ</td> <td>(8) 10</td> </tr> <tr> <td>メキシコ</td> <td>(6) 8</td> <td>パル</td> <td>(35) 50</td> <td>計</td> <td>(289) 308</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 年貸予額 $20,000 \text{円} \times 12 \text{月} \times 308 \text{人} = 73,920 \text{(67,360)}$ ⁽²⁸⁴⁾</p> <p>合 計 1 ~ 2 97,020 (97,020)</p>	支 部	対象人員	支 部	対象人員	支 部	対象人員	サンパツロ	25人	リホアパネイロ	25人	ベレーン	25人	レシラエ	15	ポルトアレグレ	10	ブエノスアイレス	40	アスンシオン	25	サントクルス	25	サントドミンゴ	(8) 10	メキシコ	(6) 8	パル	(35) 50	計	(289) 308
支 部	対象人員	支 部	対象人員	支 部	対象人員																													
サンパツロ	25人	リホアパネイロ	25人	ベレーン	25人																													
レシラエ	15	ポルトアレグレ	10	ブエノスアイレス	40																													
アスンシオン	25	サントクルス	25	サントドミンゴ	(8) 10																													
メキシコ	(6) 8	パル	(35) 50	計	(289) 308																													

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和52年度予算額	対前年度比較増△減額	積算基礎
(B) 青年教育費	(1,854) 1,872	0	△ 1,872	前年度限り 0 (1,872)
(B) 日語教育費	(94,976) 97,292	106,116	8,824	1. 指導教師派遣費 日本語普及のための指導教師派遣に要する経費 (1) 給与(サントドミンゴ、アスンシオン、サンタクルス、プエリスアイレス各1人) 計4人 (イ) 在勤俸 在勤基本手当 $\frac{(259,000)}{363,000 \text{円}} \times 4人 \times 12月 = 17,424 (12,432)$ 家族手当 $12,424 \text{千円} \times \frac{46}{100} = 6,078 (4,973)$ 小計 23,522 (17,405) (ロ) 住居手当 $\frac{(141,500)}{133,000 \text{円}} \times 4人 \times 12月 = 6,384 (6,792)$ (ハ) 子女教育手当 前年度限り 0 (1,579) (ニ) 海外共済会負担金 $\frac{(17,405)}{23,522 \text{千円}} \times \frac{12}{1000} = 292 (122)$ (ホ) 所属光補償 $\frac{(309,000)}{355,000 \text{円}} \times 12月 \times 4人 = 17,040 (14,794)$ (ヘ) 労災保険負担金 $\frac{(3,340)}{2,555 \text{千円}} \times \frac{11}{1000} \times 4人 = 112 (147)$ (ト) 赴留在時災害補償費 (新規) 養老補償 $200,000 \text{円} \times 1件 = 200$ 休業補償 $6,600 \text{円} \times \frac{60}{100} \times 190日 \times 1人 = 713$

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 要求額	対前年度比較 増減額	積算 基礎																																																							
				遠征補償 $6,600\text{円} \times 1,500\text{日} \times 1人 = 9,900$ 莫察補償 $6,600\text{円} \times 60\text{日} \times 1人 = 396$ 小計 $11,209\text{千円} \times 1人 \times \frac{4}{1000} = 45(0)$ (ろ) 死亡に伴う経費 (新規) $693,400\text{円} \times 5件 \times \frac{4}{1000} = 14(0)$ 計 (イ) ~ (ろ) $42,379(40,838)$																																																							
				(2) 赴帰任旅費																																																							
				<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">支 部</th> <th rowspan="2">赴任</th> <th rowspan="2">回数</th> <th colspan="3">単 価</th> <th rowspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>航空賃 円</th> <th>日当宿泊料等 円</th> <th>小 計 円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">フェイス・ワイルズ</td> <td>赴任</td> <td>1</td> <td>967,680</td> <td>1,696,152</td> <td>2,663,832</td> <td rowspan="2">4,730(0)</td> </tr> <tr> <td>帰任</td> <td>1</td> <td>967,680</td> <td>1,298,034</td> <td>2,265,714</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">P ストレオン</td> <td>赴任</td> <td>1</td> <td>965,900</td> <td>1,696,152</td> <td>2,662,052</td> <td rowspan="2">4,726(0)</td> </tr> <tr> <td>帰任</td> <td>1</td> <td>965,900</td> <td>1,298,034</td> <td>2,263,934</td> </tr> <tr> <td>小 計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>9,956</td> </tr> <tr> <td>その他前年度限り</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0(4,412)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>9,956(4,412)</td> </tr> </tbody> </table>	支 部	赴任	回数	単 価			計	航空賃 円	日当宿泊料等 円	小 計 円	フェイス・ワイルズ	赴任	1	967,680	1,696,152	2,663,832	4,730(0)	帰任	1	967,680	1,298,034	2,265,714	P ストレオン	赴任	1	965,900	1,696,152	2,662,052	4,726(0)	帰任	1	965,900	1,298,034	2,263,934	小 計						9,956	その他前年度限り						0(4,412)	計						9,956(4,412)
支 部	赴任	回数	単 価					計																																																			
			航空賃 円	日当宿泊料等 円	小 計 円																																																						
フェイス・ワイルズ	赴任	1	967,680	1,696,152	2,663,832	4,730(0)																																																					
	帰任	1	967,680	1,298,034	2,265,714																																																						
P ストレオン	赴任	1	965,900	1,696,152	2,662,052	4,726(0)																																																					
	帰任	1	965,900	1,298,034	2,263,934																																																						
小 計						9,956																																																					
その他前年度限り						0(4,412)																																																					
計						9,956(4,412)																																																					

(52)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 要 求 額	前年度比 増△減額	積 算 基 礎																																			
				(3) 行動旅費 現地における巡回指導のための旅費																																			
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>支 部 名</th> <th>市 価</th> <th>人 数</th> <th>期 間</th> <th>金 額</th> </tr> <tr> <td></td> <td>円</td> <td>人</td> <td>月</td> <td>千円</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>サントドミンゴ</td> <td>(8,670) 9,100</td> <td>1</td> <td>12</td> <td>109(104)</td> </tr> <tr> <td>アスンシオン</td> <td>(15,250) 16,010</td> <td>1</td> <td>12</td> <td>192(183)</td> </tr> <tr> <td>サンタクルス</td> <td>(15,720) 16,720</td> <td>1</td> <td>12</td> <td>201(191)</td> </tr> <tr> <td>グエノスパイレス</td> <td>(22,500) 23,630</td> <td>1</td> <td>12</td> <td>284(270)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>786(748)</td> </tr> </tbody> </table>	支 部 名	市 価	人 数	期 間	金 額		円	人	月	千円	サントドミンゴ	(8,670) 9,100	1	12	109(104)	アスンシオン	(15,250) 16,010	1	12	192(183)	サンタクルス	(15,720) 16,720	1	12	201(191)	グエノスパイレス	(22,500) 23,630	1	12	284(270)	計				786(748)
支 部 名	市 価	人 数	期 間	金 額																																			
	円	人	月	千円																																			
サントドミンゴ	(8,670) 9,100	1	12	109(104)																																			
アスンシオン	(15,250) 16,010	1	12	192(183)																																			
サンタクルス	(15,720) 16,720	1	12	201(191)																																			
グエノスパイレス	(22,500) 23,630	1	12	284(270)																																			
計				786(748)																																			
				$786千円 \times \frac{217}{225} = 758(748)$																																			
				合 計 (1) ~ (3) 58,013(50,499)																																			
				2. 現地自修教師合同研修会 現地日本語教師の向上をはかるための旅費																																			
				(1) 実地支部 アスンシオン、サンタクルス、グエノスパイレス、サントドミンゴ 計 4 支部																																			

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 費率額	対前年度比較 増減率	積算 基礎
				(2) 研修会旅費 日当 10,220円 × 30人 × 3日 × 4支部 = 369 (369) 宿泊 3,425円 × 30人 × 2泊 × 4支部 = 822 (822) 交通費 ^(13,805) 14,500円 × 30人 × 4支部 = 1,740 (1,657) 消耗品 ^(1,993) 2,140 × 30人 × 4支部 = 257 (238) 計 3,182千円 × $\frac{217}{225}$ = 3,074 (3,085)
				3. ブラジル国高指導教師派遣費 ブラジル国語普及協会に協力して、本邦より指導教師を派遣し、現地日語教師の指導を仰ぐ。 旅費(東京～サンパウロ) ^(326,000) 383,950円 × 2(往復) = 768 (652) 日当宿泊料 ^(3,610) (3,900円) + ^(10,830) 11,400円 × 30日 = 456 (433) 研修会旅費 ^(22,800) 23,620円 × 3回 × $\frac{217}{225}$ = 227 (218) 現地行動費 ^(2,280) 2,640円 × 30日 × $\frac{217}{225}$ = 221 (218) 計 1,672 (1,521)
				4. 現地教師謝金補助 現地教師に対する謝金の $\frac{1}{2}$ の補助

(526)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	08年度予算額	前年度比増減	積算基礎							
				支部名	員数	支部名	員数	支部名	員数		
				ベレーン	20人	レシフエ	7人	ヤソンシオン	40人		
				サンパウロ	60	ホルトアレグレ	11	サントドミンゴ	4		
				サンタクルス	20	グリスアイルス	30				
				トロント	10	カタジマネイロ	16	計	218		
				$(1242) \quad 1300 \text{円} \times 218 \text{人} \times 140 \text{回} \times \frac{1}{2} = 12838$ $12838 \text{千円} \times \frac{217}{225} = 12133 (18,949)$							
				<p>5. 現地日語教師の本邦研修</p> <p>現地日語教師を本邦において3ヶ月間の研修を行い質の向上をはかるための経費</p> <p>員数 研修期間</p> <p>10人 3ヶ月間</p> <p>(1) 航空費 (サンパウロへ東京) $342,220 \text{円} \times 10 \text{人} \times 2 \text{(往復)} = 6,844 (6,844)$</p> <p>(2) 日当、宿泊費 $125,070 \text{円} \times 10 \text{人} = 1,251 (1,251)$</p> <p>(3) 滞在費 $(193,730) \quad 207,000 \text{円} \times 10 \text{人} \times 3 \text{月} = 6,210 (5,812)$</p> <p>(4) 研修旅費 $109,275 \text{円} \times 10 \text{人} = 1,063 (1,063)$</p>							

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 予算額	前年度比較 増△減額	積算 基礎																														
				(5) 受講料、教材費 (単位変更) $\frac{(52,100)}{56,110 \text{円}} \times 10人 \times 3月 = 1,633 (1,563)$																														
				(6) 探検料等雑費 $\frac{(5,100)}{3,590 \text{円}} \times 10人 \times 3月 = 167 (156)$																														
				計 (1) ~ (6) 12,168 (16,639)																														
				6. 教員整備費 日第校の教員数購入の1/2補助																														
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>支 部 名</th> <th>対象校</th> <th>支 部 名</th> <th>対象校</th> <th>支 部 名</th> <th>対象校</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ベレ - ソ</td> <td>19 校</td> <td>レシーフエ</td> <td>6 校</td> <td>アスンシオン</td> <td>18 校</td> </tr> <tr> <td>サンパウロ</td> <td>66</td> <td>ホルトアレグレ</td> <td>7</td> <td>サントドミンゴ</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>サンタクルス</td> <td>4</td> <td>グエイノスアイレス</td> <td>23</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>トロント</td> <td>4</td> <td>リオデジャネイロ</td> <td>16</td> <td>計</td> <td>166</td> </tr> </tbody> </table>	支 部 名	対象校	支 部 名	対象校	支 部 名	対象校	ベレ - ソ	19 校	レシーフエ	6 校	アスンシオン	18 校	サンパウロ	66	ホルトアレグレ	7	サントドミンゴ	3	サンタクルス	4	グエイノスアイレス	23			トロント	4	リオデジャネイロ	16	計	166
支 部 名	対象校	支 部 名	対象校	支 部 名	対象校																													
ベレ - ソ	19 校	レシーフエ	6 校	アスンシオン	18 校																													
サンパウロ	66	ホルトアレグレ	7	サントドミンゴ	3																													
サンタクルス	4	グエイノスアイレス	23																															
トロント	4	リオデジャネイロ	16	計	166																													
				$\frac{(23,214)}{25,000 \text{円}} \times 166 \text{校} \times \frac{1}{2} \times \frac{212}{225} = 2,001 (1,924)$																														

(568)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 要 求 額	対前年度比較 増減額	積 算 基 礎																														
				2. 教材購入費 日本語の教材購入の1/2補助 <table border="1"> <thead> <tr> <th>支 部 名</th> <th>生徒数</th> <th>支 部 名</th> <th>生徒数</th> <th>支 部 名</th> <th>生徒数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ベレーン</td> <td>131^人 (163)</td> <td>レーフェ</td> <td>151^人</td> <td>アスンシオン</td> <td>1126^人</td> </tr> <tr> <td>サンパウロ</td> <td>375</td> <td>ホルトアレグレ</td> <td>315</td> <td>サントドミンゴ</td> <td>64</td> </tr> <tr> <td>サンクルス</td> <td>689</td> <td>アエリスアイルス</td> <td>1082</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>トロント</td> <td>200</td> <td>リオデジャネイロ</td> <td>325</td> <td>計</td> <td>(4848) 5,058</td> </tr> </tbody> </table> $\frac{(831,75)}{900 \text{ 円}} \times \frac{(4848)}{5,058 \text{ 人}} \times \frac{1}{2} \times \frac{217}{225} = 2,195 (2016)$	支 部 名	生徒数	支 部 名	生徒数	支 部 名	生徒数	ベレーン	131 ^人 (163)	レーフェ	151 ^人	アスンシオン	1126 ^人	サンパウロ	375	ホルトアレグレ	315	サントドミンゴ	64	サンクルス	689	アエリスアイルス	1082			トロント	200	リオデジャネイロ	325	計	(4848) 5,058
支 部 名	生徒数	支 部 名	生徒数	支 部 名	生徒数																													
ベレーン	131 ^人 (163)	レーフェ	151 ^人	アスンシオン	1126 ^人																													
サンパウロ	375	ホルトアレグレ	315	サントドミンゴ	64																													
サンクルス	689	アエリスアイルス	1082																															
トロント	200	リオデジャネイロ	325	計	(4848) 5,058																													
				8. 教育書購入輸送費 (1) 教科書購入費 <table border="1"> <thead> <tr> <th>支 部 名</th> <th>生徒数</th> <th>支 部 名</th> <th>生徒数</th> <th>支 部 名</th> <th>生徒数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ベレーン</td> <td>131^人</td> <td>レーフェ</td> <td>151^人</td> <td>アスンシオン</td> <td>1126^人</td> </tr> <tr> <td>サンパウロ</td> <td>375</td> <td>ホルトアレグレ</td> <td>315</td> <td>サントドミンゴ</td> <td>64</td> </tr> <tr> <td>サンクルス</td> <td>689</td> <td>アエリスアイルス</td> <td>1082</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>トロント</td> <td>200</td> <td>リオデジャネイロ</td> <td>325</td> <td>計</td> <td>5,058</td> </tr> </tbody> </table> $\frac{(356)}{380 \text{ 円}} \times 5,058 = 4,722 (1,802)$	支 部 名	生徒数	支 部 名	生徒数	支 部 名	生徒数	ベレーン	131 ^人	レーフェ	151 ^人	アスンシオン	1126 ^人	サンパウロ	375	ホルトアレグレ	315	サントドミンゴ	64	サンクルス	689	アエリスアイルス	1082			トロント	200	リオデジャネイロ	325	計	5,058
支 部 名	生徒数	支 部 名	生徒数	支 部 名	生徒数																													
ベレーン	131 ^人	レーフェ	151 ^人	アスンシオン	1126 ^人																													
サンパウロ	375	ホルトアレグレ	315	サントドミンゴ	64																													
サンクルス	689	アエリスアイルス	1082																															
トロント	200	リオデジャネイロ	325	計	5,058																													

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 要求額	対前年度比較 増△減額	積算 基礎																														
				(2) 指導書購入費																														
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>支 部 名</th> <th>教師数</th> <th>支 部 名</th> <th>教師数</th> <th>支 部 名</th> <th>教師数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ベレーン</td> <td>26^人</td> <td>レニーフエ</td> <td>7^人</td> <td>リヂヂャネイロ</td> <td>16^人</td> </tr> <tr> <td>シンパツロ</td> <td>92</td> <td>ホルトアウグレ</td> <td>11</td> <td>アスンシオン</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td>ハンタクルス</td> <td>26</td> <td>フェイスアイルス</td> <td>41</td> <td>サントドミンゴ</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>トロント</td> <td>15</td> <td>計</td> <td>290</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	支 部 名	教師数	支 部 名	教師数	支 部 名	教師数	ベレーン	26 ^人	レニーフエ	7 ^人	リヂヂャネイロ	16 ^人	シンパツロ	92	ホルトアウグレ	11	アスンシオン	58	ハンタクルス	26	フェイスアイルス	41	サントドミンゴ	4	トロント	15	計	290		
支 部 名	教師数	支 部 名	教師数	支 部 名	教師数																													
ベレーン	26 ^人	レニーフエ	7 ^人	リヂヂャネイロ	16 ^人																													
シンパツロ	92	ホルトアウグレ	11	アスンシオン	58																													
ハンタクルス	26	フェイスアイルス	41	サントドミンゴ	4																													
トロント	15	計	290																															
				(1636) 1760冊 × 290人																														
				510 (474)																														
				(3) 輸送経費																														
				(71.88) 90冊 × (5.058 + 290)冊																														
				428 (384)																														
				計 (1) ~ (3)																														
				2,860 (2,660)																														
				合計 1 ~ 8																														
				106,116 (97,292)																														
(H) 社会教育費	(582) 574	0	△ 574	婦人学級運営費 前年度限り																														
(頂) 施設費	(83,158) 87,535	134,913	47,278	※																														
(H) 施設費	(83,158) 87,535	134,913	47,278	1. 小中学校校舎 直営移住地等の学校校舎と増設築する経費																														
				(1) 第ストマス小中学校校舎 (イピランガ、エスペランサの2校各1教室増築)																														
				(61,435)円 工事費 66,170 × 48 m ² = 3,176																														

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	H24年度予算額	対前年度比較増減額	積算基礎
				工事費 $3,176千円 \times 3\% = 95$
				小計 $3,271$
				$3,271千円 \times 2教室 = 6,542 (0)$
				(2) 第2トマス小学校校舎補修 (1ヒランガ, エスペランサの2校)
				補修費 $1,100円 \times 213m^2 \times 2校 = 469$
				塗装 $600円 \times 777m^2 \times 2校 = 932$
				〃 $900円 \times 213m^2 \times 2校 = 383$
				工事費 $1,794千円 \times 3\% = 54$
				小計 $1,839 (0)$
				(3) サンファン小中学校校舎補修
				天井 $1,800円 \times 950m^2 = 1,710$
				塗装 $1,000円 \times 882m^2 = 882$
				窓枠取り替 $30,000円 \times 84校 = 2,520$
				板所 $25,000円 \times 12ヶ = 300$
				小計 $5,412 (0)$
				計 (1) ~ (3) $13,792 (0)$
				2. 教員宿舎
				直営移住地の学校に勤務する教員用住宅を建築する経費
				(1) 第2トマス小学校 (1ヒランガ, エスペランサ 各1棟)
				(2) アルトバラナ第2小学校 1棟

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 概算 本 額	対前年度比較 増△減額	積算 基 礎
				<p>(3) オキナワ第2小中学校 1棟 計4棟</p> <p>工事費 $(61,435) \times 70 m^2 = 4,632$</p> <p>工事植費 $4,632 \text{千円} \times 3\% = 139$</p> <p>小計 $= 4,771$</p> <p>計 (1) ~ (3) $4,771 \text{千円} \times 4 \text{棟} = 19,084 (0)$</p> <p>3. 寄宿舎</p> <p>移住者の子弟に高等教育の機会を与えるための寄宿舎建築経費</p> <p>(1) レシーフェ 30名収容 1棟</p> <p>工事費 $(61,435) \times 427.50 m^2 = 29,308$</p> <p>工事植費 $29,308 \text{千円} \times 3\% = 849$</p> <p>小計 $29,157$</p> <p>(2) リンス(サンパシロ支部) 40名収容 1棟</p> <p>工事費 $(61,435) \times 520.40 m^2 = 32,243$</p> <p>工事植費 $32,243 \text{千円} \times 3\% = 1,132$</p> <p>小計 $33,375$</p> <p>(3) カンパグラデ(サンパシロ支部) 40名収容 1棟</p> <p>工事費 $(61,435) \times 520.40 m^2 = 32,243$</p> <p>工事植費 $32,243 \text{千円} \times 3\% = 1,132$</p> <p>小計 $33,375$</p> <p>計 (1) ~ (3) $10,690$</p>

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 要 求 額	対前年度比較 増△減額	概 算 基 礎
				※ その他前年度限り 0 (87,535)
				合 計 (1~5) $132,783 \text{千円} \times \frac{217}{225} = 134,813 (87,535)$
(4) 生活環境整備費	(104,219) 102,545	99,459	△ 11,086	
(頂) 生活環境整備費	(35,647) 32,364	31,341	△ 6,023	
(目) 生活改善普及指導費	(29,123) 30,647	27,028	△ 3,619	1. 巡回車維持費
				(アスシオン、サンクルス、サントドミンゴ 計3支部)
				ガソリン・オイル代 53 (42)
				修繕費 27 (27)
				保険料 27 (25)
				車庫税 8 (7)
				計 117 (108)
				$\frac{108}{117 \text{千円}} \times 3 \text{支部} \times \frac{217}{225} = 33 (54)$
				2. 巡回車消耗品費
				巡回中に据えるフィルム、スライド等の購入および送付料
				(アスシオン、サンクルス、サントドミンゴ 計3支部)
				フィルム $\frac{31,500}{33,930 \text{円}} \times 2本 = 68 (63)$
				スライド $\frac{700}{750} \times 10組 = 9 (7)$

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 要求額	前年度比 増減額	積算	基礎
				レコード (1450) 1,500円 × 20枚	= 31 (29)
				厨 箆 (330) 360円 × 100冊	= 36 (33)
				輸送費	= 16 (15)
				計	= 159 (147)
				(147) (5) 159千円 × 3支部	= 477 (235)
				3. 慰問図書輸送費	
				(1) 日本から各移住地へ慰問図書を送付する経費	
				ア. 柏田3支部 (前年度限り)	0 (336)
				イ. アスンシオン支部 (68000) 73,240円 × 1コ	= 73 (68)
				ウ. デエノスパイレス支部 (53000) 57,090円 × 1コ	= 57 (53)
				エ. サンタクルス支部 (85000) 91,550円 × 1コ	= 92 (95)
				オ. サントドミンゴ支部 (58000) 62,470円 × 1コ	= 62 (59)
				計	284 (600)
				4. 老人問題指導員旅費	
				老人の生活一般に関し指導を行なうために必要経費	
				※ 旅費 (1468000) 1,575,000円 × 2名分	= 3150 (2,936)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 要求額	対前年度比較 増減額	積算 基 礎
				<p>5. 生活改善普及用施設(公民館等)の備品整備 市界間の授産の手がけがなかなければ移住者の生活改善と計ると共に移住者の子弟 などの教育と授産するための経費</p> <p>(1) VTRテープ送付費用 (3ヶ年補助)</p> <p>VTR会費 $\frac{(458,2)}{474 \text{千円}} \times 5 \text{ヶ所} = 2,470 (5,047)$</p> <p>テープ輸送費 $\frac{(295)}{307 \text{千円}} \times 5 \text{ヶ所} = 1,535 (3,135)$</p> <p>小計 4,005 (8,182)</p> <p>(2) 書籍の購入送付</p> <p>購入費 $\frac{(969)}{10,401 \text{円}} \times 10,000 \text{冊} \times 6 \text{ヶ所} = 6,240 (5,814)$</p> <p>送料 $\frac{(15,330)}{124,210 \text{円}} \times 6 \text{ヶ所} = 745 (692)$</p> <p>小計 6,985 (6,506)</p> <p>(3) 奥地公民館用映写機設置 (35 台)</p> <p>(Eンテアレグレ、バルビアレグレ、イグアス、ツルキツサ計 4ヶ所)</p> <p>機材購入費 $\frac{(2,137,5)}{2,302 \text{千円}} \times 4 \text{ヶ所} = 9,208 (8,550)$</p> <p>機材輸送費 $\frac{(598,5)}{645 \text{千円}} \times 4 \text{ヶ所} = 2,580 (2,394)$</p> <p>小計 11,788 (10,944)</p> <p>計 (1) ~ (3) 22,778 (25,632)</p> <p>6. その他前年度限り 0 (201)</p> <p>合計 1 ~ 6 27,029 (30,647)</p>

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 概算額	対前年度比較 増減の概況	積算 基 礎																																																																							
(目) 治安費	(3,118) 3,132	2,874	△ 258	<p>移住地の生活環境を整えるため治安制度の不完全な地域について、移住先国の治安対策を補充して警察官の招へい及び治安施設等の整備をかねない。治安の充実を図る経費</p> <p>1. 治安新会</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>支部名</th> <th>地区名</th> <th>単価</th> <th>人員</th> <th>期間</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ブレクスアイルス</td> <td>ガルアペー</td> <td>(2,930) 2,960</td> <td>2</td> <td>12</td> <td>21 (68)</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">アスンシオン</td> <td>フラ△</td> <td>(2,920) 3,110</td> <td>15</td> <td>12</td> <td>560 (535)</td> </tr> <tr> <td>アルトパラナ</td> <td>(2,860) 2,790</td> <td>19</td> <td>12</td> <td>646 (617)</td> </tr> <tr> <td>イグアス</td> <td>(2,520) 2,680</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>530 (507)</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1,736 (1,659)</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">サンタフルス</td> <td>サンフアン</td> <td>(6,250) 6,540</td> <td>4</td> <td>12</td> <td>314 (300)</td> </tr> <tr> <td>オキナワ第1</td> <td>(6,070) 6,350</td> <td>3</td> <td>12</td> <td>229 (219)</td> </tr> <tr> <td>オキナワ第2</td> <td>(6,070) 6,350</td> <td>3</td> <td>12</td> <td>229 (219)</td> </tr> <tr> <td>オキナワ第3</td> <td>(6,930) 7,140</td> <td>2</td> <td>12</td> <td>171 (164)</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>943 (902)</td> </tr> <tr> <td>ベレーン</td> <td>第2トマス</td> <td>(前年度限り)</td> <td></td> <td></td> <td>0 (226)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2,750 (2,955)</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;"> $2,750 \text{千円} \times \frac{217}{226} = 2,652 (2,845)$ </p>	支部名	地区名	単価	人員	期間	金額	ブレクスアイルス	ガルアペー	(2,930) 2,960	2	12	21 (68)	アスンシオン	フラ△	(2,920) 3,110	15	12	560 (535)	アルトパラナ	(2,860) 2,790	19	12	646 (617)	イグアス	(2,520) 2,680	12	12	530 (507)	小計				1,736 (1,659)	サンタフルス	サンフアン	(6,250) 6,540	4	12	314 (300)	オキナワ第1	(6,070) 6,350	3	12	229 (219)	オキナワ第2	(6,070) 6,350	3	12	229 (219)	オキナワ第3	(6,930) 7,140	2	12	171 (164)	小計				943 (902)	ベレーン	第2トマス	(前年度限り)			0 (226)	計					2,750 (2,955)
支部名	地区名	単価	人員	期間	金額																																																																						
ブレクスアイルス	ガルアペー	(2,930) 2,960	2	12	21 (68)																																																																						
アスンシオン	フラ△	(2,920) 3,110	15	12	560 (535)																																																																						
	アルトパラナ	(2,860) 2,790	19	12	646 (617)																																																																						
	イグアス	(2,520) 2,680	12	12	530 (507)																																																																						
	小計				1,736 (1,659)																																																																						
サンタフルス	サンフアン	(6,250) 6,540	4	12	314 (300)																																																																						
	オキナワ第1	(6,070) 6,350	3	12	229 (219)																																																																						
	オキナワ第2	(6,070) 6,350	3	12	229 (219)																																																																						
	オキナワ第3	(6,930) 7,140	2	12	171 (164)																																																																						
	小計				943 (902)																																																																						
ベレーン	第2トマス	(前年度限り)			0 (226)																																																																						
計					2,750 (2,955)																																																																						

(576)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	当年度予算額	対前年度比較増△減額	積算																																			
				2. 車輛維持費																																			
				移住地治安維持強化パトロール用オートバイ																																			
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>支 部 名</th> <th>台 数</th> <th>燃 料 費</th> <th>修 理 費</th> <th>金 額</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>円</td> <td>円</td> <td></td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バ レ ー ン</td> <td>(3) 0</td> <td>(前年度限り)</td> <td></td> <td>0 (64)</td> </tr> <tr> <td>グ エ ノ ス ア イ レ ス</td> <td>2</td> <td>(21,380) 23,030</td> <td>(21,360) 23,000</td> <td>46 (43)</td> </tr> <tr> <td>ア ス ン シ オ ン</td> <td>3</td> <td>(32,070) 34,540</td> <td>(32,040) 34,510</td> <td>69 (64)</td> </tr> <tr> <td>サ ン タ ク ル ス</td> <td>5</td> <td>(53,450) 57,570</td> <td>(53,400) 57,510</td> <td>115 (106)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>(13) 10</td> <td></td> <td></td> <td>230 (277)</td> </tr> </tbody> </table>	支 部 名	台 数	燃 料 費	修 理 費	金 額			円	円		バ レ ー ン	(3) 0	(前年度限り)		0 (64)	グ エ ノ ス ア イ レ ス	2	(21,380) 23,030	(21,360) 23,000	46 (43)	ア ス ン シ オ ン	3	(32,070) 34,540	(32,040) 34,510	69 (64)	サ ン タ ク ル ス	5	(53,450) 57,570	(53,400) 57,510	115 (106)	計	(13) 10			230 (277)
支 部 名	台 数	燃 料 費	修 理 費	金 額																																			
		円	円																																				
バ レ ー ン	(3) 0	(前年度限り)		0 (64)																																			
グ エ ノ ス ア イ レ ス	2	(21,380) 23,030	(21,360) 23,000	46 (43)																																			
ア ス ン シ オ ン	3	(32,070) 34,540	(32,040) 34,510	69 (64)																																			
サ ン タ ク ル ス	5	(53,450) 57,570	(53,400) 57,510	115 (106)																																			
計	(13) 10			230 (277)																																			
				$230 \text{千円} \times \frac{217}{225} = 222 (277)$																																			
				合 計 / + 2 2,974 (3,132)																																			

(単位 千円)

市 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和56年度 要求額	対前年度比較 増△減額	積 算 基 礎																																																
(国) 自治体育費	(3,404) 3,585	1439	△ 2,146	<p>移住地における自治組織の指導及び費財支給に要する経費</p> <p>1. 自治体育費</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>支 部 名</th> <th>戸数</th> <th>交 通 費</th> <th>事 務 費</th> <th>賃 金</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(自治体数)</td> <td></td> <td>(4,288) %6,207×12月 ×自治体数</td> <td>(13) 13月×12月×数</td> <td>(16,110) 11,120×13月 ×自治体数</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>ブエノスアイレス (1)</td> <td>24</td> <td>(5,500) 55,440</td> <td>(3,700) 4,320</td> <td>(131,430) 144,560</td> <td>204(197)</td> </tr> <tr> <td>アスンシオン 131</td> <td>712</td> <td>(154,400) 166,320</td> <td>(11,000) 128,160</td> <td>(394,290) 433,680</td> <td>228(660)</td> </tr> <tr> <td>サンタクルス (2)</td> <td>435</td> <td>(102,900) 110,880</td> <td>(6,700) 79,300</td> <td>(262,760) 289,120</td> <td>478(433)</td> </tr> <tr> <td>サントドミンゴ (1)</td> <td>147</td> <td>(51,500) 55,440</td> <td>(22,700) 26,460</td> <td></td> <td>52(74)</td> </tr> <tr> <td>※前年度の他 年度限り</td> <td></td> <td>(前年度)</td> <td></td> <td></td> <td>0(1328)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1318</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1492(2632)</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;"> $1492 \text{千円} \times \frac{212}{225} = 1439(2,682)$ </p> <p>2. 前年度限り 0(903)</p> <p>計 1 + 2 1439(3585)</p>	支 部 名	戸数	交 通 費	事 務 費	賃 金	計	(自治体数)		(4,288) %6,207×12月 ×自治体数	(13) 13月×12月×数	(16,110) 11,120×13月 ×自治体数	千円	ブエノスアイレス (1)	24	(5,500) 55,440	(3,700) 4,320	(131,430) 144,560	204(197)	アスンシオン 131	712	(154,400) 166,320	(11,000) 128,160	(394,290) 433,680	228(660)	サンタクルス (2)	435	(102,900) 110,880	(6,700) 79,300	(262,760) 289,120	478(433)	サントドミンゴ (1)	147	(51,500) 55,440	(22,700) 26,460		52(74)	※前年度の他 年度限り		(前年度)			0(1328)	計	1318				1492(2632)
支 部 名	戸数	交 通 費	事 務 費	賃 金	計																																															
(自治体数)		(4,288) %6,207×12月 ×自治体数	(13) 13月×12月×数	(16,110) 11,120×13月 ×自治体数	千円																																															
ブエノスアイレス (1)	24	(5,500) 55,440	(3,700) 4,320	(131,430) 144,560	204(197)																																															
アスンシオン 131	712	(154,400) 166,320	(11,000) 128,160	(394,290) 433,680	228(660)																																															
サンタクルス (2)	435	(102,900) 110,880	(6,700) 79,300	(262,760) 289,120	478(433)																																															
サントドミンゴ (1)	147	(51,500) 55,440	(22,700) 26,460		52(74)																																															
※前年度の他 年度限り		(前年度)			0(1328)																																															
計	1318				1492(2632)																																															

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 要 求 額	対前年度比 増△減額	積 算 基 礎	(単位 千円)
(項) 車輛檢査購入費	(2,950) 3,105	334	△ 2,771	*	
(目) 車輛檢査購入費	(2,950) 3,105	334	△ 2,771	1. 沿道駐オートバイ サンクルス支部オキナワ移住地(5/年3月取得)	334
				2. その他前年度限り	0 (3,105)
				計 1~2	334 (3,105)
(項) 施設費	(65,622) 69,076	66,784	△ 2,292	*	
(目) 施設費	(65,622) 69,076	66,784	△ 2,292	1. 公民館	グアバラ移住地 1棟 コンスタンリ移住地 1棟
				工事費	(54,940) 52,170 × 277 m ² = 16,390
				工事費	16,390千円 × 3% = 492
				計	16,882千円 × 2/3 × 2棟 × $\frac{217}{225}$ = 2,709 (0)
				2. 移住地沿道用電話架設	エフィゼニオ. リーレス. ペラピスタ 2地区 点線電話引込工事費 3,191,000円 × 2地区 × 1/2補助 = 3,191 (0)
				3. サンファン移住地飲料水対策	深井戸掘削工事 3ヶ年計画の第2年次 ボーリング(4インチ) $\frac{(10,500)}{11,310}$ 円 × 30m × $\frac{(45)}{45}$ = 43,430 (37,800) 揚水設備一式 $\frac{(420,000)}{452,340}$ 円 × 48% = 21,712 (18,900)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算数	昭和56年度 概算	前年度比 増減率	概算 基 礎
				$\frac{(56,700)}{65,142} \times \frac{2}{3} \text{補助} \times \frac{217}{225} = 41,884 (37,800)$
				※ その他前年度限り 0 (31,776)
				合計 1 ~ 4 66,784 (69,076)
(5) 道路対策費	(225,419) 232,000	339,241	107,171	※
(項) 道路工事費	(158,529) 164,289	339,241	174,952	
(目) 道路工事費	(158,529) 164,289	339,241	174,952	
				1. サンファン移住地幹線道路改修工事 (継続) 3年計画の第2年次分
				(1) 道路工
				土工 $\frac{(8,800)}{882,060} \times 10 \text{Km} = 9,821$
				砂利敷工 $\frac{(3,828,000)}{4,198,150} \times 8 = 33,585$
				道路維持 $\frac{(24,000)}{25,950} \times 104 = 2,688$
				小計 45,094
				(2) 構造物工
				橋梁 (2級) $\frac{(0)}{9,222,400} \times 34 = 27,667$
				管渠 (φ50cm) $\frac{(244,000)}{262,770} \times 6 = 1,527$
				(φ90cm) $\frac{(422,000)}{454,490} \times 10 = 4,545$

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 算定額	対前年度比較 増△減額	算 算 基 礎
				(φ150cm) ^(938,000) (7) 4所 1,010,230 × 2 = 2,020
				(φ200cm) ⁽⁰⁾ 1,513,600 × 5 = 7,568
				(φ250cm) ⁽⁰⁾ 2,338,600 × 1 = 2,339
				コルゲートP-4橋
				(300×156) ⁽⁰⁾ 1,615,900 × 1 = 1,616
				(400×206) ⁽⁰⁾ 2,599,300 × 2 = 2,599
				(700×356) ⁽⁰⁾ 6,784,400 × 2 = 13,561
				小 計 63,492
				(3) 工事総費 (1) ~ (2) 108,586 × 3% = 3,258
				計 (1) ~ (3) 111,844
				$111,844 \times \frac{217}{225} = 107,867 (91.475)$
				2. 第2ト×ア道路補修工事(新規)
				2年計画の第1年度分(エマンシマンに伴う工事)
				(1) 砂利敷工 1361.57014 × 21 Km = 28,593
				(2) 道路維持 31.420 × 48.8 = 1,533
				(3) 構造物工
				管 渠 中 490.950 × 5ヶ所 = 2,455
				小 245,480 × 5ヶ所 = 1,227
				小 計 3,682

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 概算	対前年度比 増減率	積算 基礎
				(4) 燃機大修理費 5台一式 18,165
				(5) 工事費 (1) ~ (4) 51,973 円 × 3% = 1,559
				計 (1) ~ (5) 53,532 (0)
				3 フラム、チャベス道路補修追加工事(新規) 2年計画の第1年度分
				(1) 砂利敷工 3,176,450 円 × 13 Km = 41,294
				(2) 構造物工
				橋梁 (1径間) 5,127,480 円 × 4ヶ所 = 20,510
				管渠 φ60cm 80ヶ所 × 5ヶ所 = 4,021
				φ80cm 967,170 円 × 10ヶ所 = 9,672
				小計 34,203
				(3) 工事費 (1) ~ (2) 75,497 円 × 3% = 2,265
				計 (1) ~ (3) 77,762 (0)
				4 グアマ、バルタンブーゴ道路補修工事(新規)
				(1) 道路工(盛土、砂利敷工を含む) 589,200 円 × 25 Km = 14,730
				(2) 構造物工
				管渠大 736,000 円 × 4ヶ所 = 2,944
				中 490,950 円 × 5ヶ所 = 2,455
				小 245,480 円 × 10ヶ所 = 2,455
				小計 7,854

(単位 千円)

市 項 及 び 科 目	前年度予算額	昭和56年度 要 求 額	前年度比 増 減 率	種 別 基 礎
				(3) 工事雑費 (1) ~ (2) $22,594千円 \times 3\% = 679$
				計 (1) ~ (3) 23,262 (0)
				5. ガルアペー移住地道路補修工事 (新規)
				(1) 道路工
				地上 $1,104,640円 \times 10Km = 11,046$
				砂利敷工 $5,934,160 \times 10 = 58,342$
				道路維持 $44,190 \times 18 = 795$
				小 計 70,183
				(2) 構造物工
				管渠小 $314,210 \times 85前 = 2,514$
				" 中 $628,000 \times 3 = 1,884$
				小 計 4,398
				(3) 工事雑費 (1) ~ (2) $74,581 \times 3\% = 2,237$
				計 76,818
				6. その他前年度限り 0 (72,814)
				合 計 1 ~ 6 339,241 (164,289)

(単位 千円)

事項及び科目	前年度予算額	昭和56年度 実績	対前年度比較 増△減	積算 基 礎
(項) 車輛機械購入費	(16,889) 62,781	0	△ 62,781	
(目) 車輛機械購入費	(86,889) 62,781	0	△ 62,781	前年度限り 0 (62,781)
(6) 移住地電化対策費	0	19,650	19,650 *	
(項) 施設費	0	19,650	19,650	
(目) 施設費	0	19,650	19,650	<p>△ 移住地電化補助 (対象 27戸)</p> <p>総工事費 224,25 千円</p> <p>事業団補助額</p> <p>地区内支線工事量の3分の2</p> $224,25 \text{ 千円} \times \frac{2}{3} = 149,500 \text{ (0)}$